

安田女子大学
現代ビジネス学会誌
2021 年度
Vol.10

安田女子大学
現代ビジネス学会

2021 年度 現代ビジネス学会誌 第 10 号 目次

Articles

9年連続志願者数日本ナンバーワンの近畿大学の考察	木村 勝則	1
広島市のオフィス賃貸市場の特徴と近年の動向	高田 裕	7
コロナ禍の中で語られた「広島観光」とは？ — Twitter 分析からその特徴を探る — 2021 年バージョン	山田 耕	24
清水港線の開業から廃止までの履歴	水谷 昌義	50
統合型地域包括支援センター ～複合的な課題を抱える家庭を支える多職種協働型ケア拠点	松本 武洋	63
ライフデザインと結婚の選択—未婚化・晩婚化が続く理由	澤田 光	75
レトロ&クールツーリズムによる地域活性化 -倉吉市の取り組みを事例として-	竹下 智	91
【エッセイ】首長アンケートは「首長の意見」か？ —教育委員会制度改革に見る首長のホンネとタテマエ	松本 武洋	105

Lists

2021 年度卒業生 卒業論文題目一覧	111
2021 年度現代ビジネス学会事業実施報告	115

【論文】

9年連続志願者数日本ナンバーワンの近畿大学の考察

木村勝則

Katsunori Kimura

安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科

キーワード：芝生、志願者数、大学、広告、広報

1. はじめに

1945年夏から75年経過した広島市に著者は、立っていた。エスカレーターを昇るとそこには、雲一つない青空と緑がはえる芝生が広がっていた。著者は恋に落ちたかのように、この青々とした芝生の広がる美しいキャンパスに「ひとめ惚れ」をした。「ここに来たい」と叫んでしまった。菊池（2021）も大学3年生の春休みにマナティーに出会い、その魅力の虜になり、「ひとめ惚れ」をした。彼らや彼女らのことを知りたくて大学院博士課程まで進学した。しかし、博士取得後研究活動においても「君は女性だし結婚しているから」「男性を職につけてあげないと」という風潮を感じる。そこで2018年一般社団法人マナティー研究所を設立した。今なお、マナティーを追いかけている。（p.68）¹⁾

1969年近畿大学教職員もクロマグロに「ひとめ惚れ」していた。日本近海に來遊するクロマグロ幼魚を飼いつけこれを親魚にまで育てることを目標にした。飼育の実験は、釣と定置網で漁獲したクロマグロ幼魚の生存率は、定置網がはるかに高く、生簀の網内で飼育可能が明らかになった。²⁾近畿大学の代名詞近大マグロにおける「海を耕せ」の原点はここからである。

著者は、2011年春より税理士ITコーディネータ事務所経営をしながら近畿大学法学部、経営学部、通信教育部で経営学、簿記論、原価計算等の非常勤教員をしていた。現在も勤務校の講義を大切にしながら日曜日だけの近畿大学通信教育部のスクーリング講師を好きで続けている。2011年春は、東北で大震災が起これ、福島第一原発の問題で日本の行く末が心配されていた時期であった。木村（2011）は、近畿大学の講義室の教壇で必死になって夢を語り、諦めないことの重要性を述べていた。さらに木村（2011）は、もがき苦しみながらも、人生を楽しく生きることのすばらしさを起業家やこれから大震災の復興という逆境の日本を背負う大学で経営学を学ぶ学生達に説き続けていきたいと熱く語っていた。木村（2011）の講義で黒板に書いた美しい貸借対照表が学生達の心に突き刺さり、簿記に真摯に向き合い、勉学に励む学生諸君に未来の希望を感じ、日本は、わが国の資産である若い力で明日に向かって復興できると確信していた。（p.58）³⁾ 本論文では、9年連続志願者数日本ナンバーワンの近畿大学の躍進の秘訣を広報・広告活動から考察し、大学広報で重要視することを示唆することがリサーチクエストである。近畿大学の財務諸表の分析等は次の研究課題とする。まず本論文では、最初に、鍵となる人物（キーパーソン）を考察し、近畿大学における大学序列の打破をみていく。最後にこれからの大学広報活動で必要なものを示す。

2. 鍵となる人物

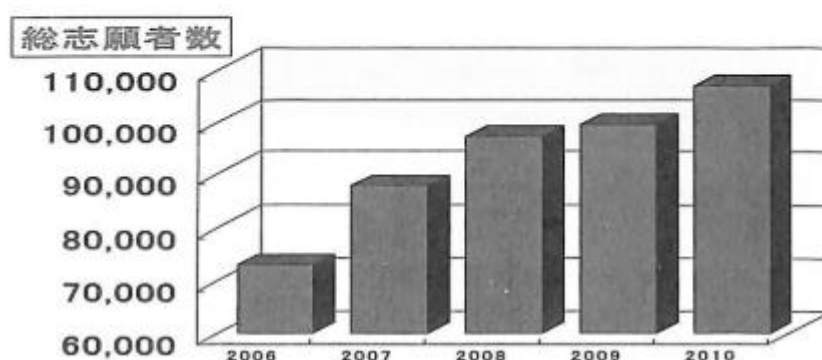
「天下布武」を唱え、戦国時代の天下人として成りあがった。規制の壁を撤廃し、楽市楽座を作った織田信長。「日本を洗濯する」を掲げ。明治維新の立役者、亀山社中を作った坂本龍馬。「水道哲学」を経営理念。昭和の経営の神様、パナソニック株式会社をつくりあげた松下幸之助がいる。彼らは時代を動かした鍵となる人物である。

9年連続志願者数日本ナンバーワンの近畿大学の躍進の鍵となる人物は、2011年当時近畿大学入学センター事務長の世耕である。世耕（2011）は、大阪市内の地下鉄の入試出願締め切り直前に控えた各大学の

車内吊りポスターを見て「大学名を隠したらどこの大学の広報かさっぱり分かんやないか」と関西弁で呟く。近畿大学の躍進の飛躍に2009年3月に開通した「阪神なんば線」がある。乗り換えなし近畿大学東大阪キャンパスの最寄り駅である長瀬まで兵庫県南部から通学できるようになった。このことにより近畿大学東大阪キャンパスへのアクセスは、大きく改善した。世耕（2011）は、ポスター制作にあたり、直接的に「近く」なる「直観」を刺激する内容にした。さらにメディアに取り上げてもらう仕掛けをつくりあげた。「近畿大学への近道」というキャッチコピーは、兵庫県南部の志願者に新線開通で近くなると印象づけた。実際に15分短縮した。このような効果から兵庫県下の志願者は、2009年15,747人から17,238人に増加した。17年ぶりの新学部開設、「総合社会学部」の広告戦略で学部のポリシーを視覚的かつストレートに伝える「社会を見つめるチカラを磨く」という近大ブランドを標榜するタグラインが生まれた。その結果、総合社会学部は、2010年定員450名に対し、志願者数は11,000名を超えた。広告戦略において志願者募集で一定の効果を発揮した。広告に掛かる費用は在学生から付託されたお金で賄われているということを教職員全員が意識し、全力を尽くした。（pp.54 - 59）⁴⁾

図表1

年度	2006	2007	2008	2009	2010
志願者数 (人)	72,910	87,660	97,032	99,242	106,858



出典：世耕 石弘 「全入時代の広報戦略(16)「近大流」広告のあり方」『私学経営』第434号、2011年、p.60

2013年近畿大学入試で総志願者が過去最高の13万人を突破した。入試において、インターネット出願で検定料が軽減され、受験生の利便性が向上する制度「近大エコ出願」を導入した。「ペーパーレスでエコロジー、受験料も割引でエコノミーな『近大エコ出願』というストーリー性を持たせた。「カミだのみの受験はもうやめだ!」、「近大へは願書請求をしないでください」等のコピーを古い願書の上に印刷した広告も話題となり、マスコミでも取り上げられる仕組みを作った。それ以外にも、全学が取り組む教育改革や、クロマグロ完全養殖に代表される実学志向の研究、健全な財務体質を背景とした積極的な設備投資等があった。さらに競争力のある大学としての基盤があり、そうした情報を適時的確な募集戦略によってステークホルダーにうまく伝えることが出来た結果である。さらに入試結果（得点）を複数の学部・学科で同時に合否判定する「他学部併願方式」や、得意科目の配点比率を高くして合否判定する「高得点科目重視方式」など、受験生のニーズに合わせて様々な試験方式を導入した。（pp.30 - 33）⁵⁾このように近畿大学は、一見、クロマグロという日本の養殖の種、イノベーションを作り出した。これは、経営学のマーケティングというシーズ志向のようにみえるが、実は、受験生がどのようなものを求めているかを探る、ニーズ思考の強い大学である。

他にも志願者数日本一の要因には、教員によれば、「高い研究力・教育力」であり、財務担当職員とって

は「健全な財務体質」である。さらにキャリアセンター職員は「手厚い就職サポート」と胸をはるだろう。一番の貢献者である入試実施担当職員は「受験生のニーズに対応した入試制度」であると熱く語るだろう。しかし、これらは全教職員の専任、非常勤、学生、近畿大学の絆で結ばれた OB、OG が一丸となって取り組んだ結果である。当時の塩崎学長も、近畿大学は 13 学部ある総合大学の潜在能力を生かし、「オール近大」として一つになろうと訴えていた。(p.76) ⑥受験生が選ぶ大学ブランドは、教育内容や研究力であるはずであるが、実際は、入試試験の合格難易度で決まる。社会がそれを評価とするならば、ブランド向上に改善しなければならない。大学のブランド向上に奇策はなく、一朝一夕にできるものではなく、地道な作業の連続からノウハウが蓄積され、人材が育ち、そこからその大学に応じた独創的なアイデアが生まれ、ブランド向上に繋がっていく。(pp.2-6) ⑦ここで注目すべきは、入試実施担当職員の受験生のニーズに対応した入試制度である。大学の都合よりも受験生のニーズを優先しているのが近畿大学入試制度である。さらに世耕は、世界大学ランキングではすでに高い評価を受けている。関西ナンバーワンの大学になりたい。(p.31) ⑧このように関西という地域を限定してもナンバーワンになることを公言し、努力することが大学経営において大切である。2022 年 1 月 28 日の近畿大学のホームページには、「数字で見る、近大のスケール」として、次のように記載されている。⑨

(1) 2021 年度一般入試のべ志願者数が 8 年連続日本一に。近大マグロをはじめとした近大の研究・教育が注目され、実学志向の大学の姿勢に共感が集まっている。

(2) 国公立大学の中なかで、知名度が 1 位にランクイン。

(3) 英国 THE 世界大学ランキングにおいて、801 - 1000 位にランクイン。1000 位以内に入る西日本の私立総合大学は近大のみ。

(4) 近畿大学出身の社長数 5,904 人西日本 1 位。

(5) 全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学。改革力が高い全国 1 位、研究力が高い西日本私大 1 位。

(6) 民間企業からの受託研究実施件数 323 件全国 1 位。

(7) 学生数 33,400 人西日本 1 位。

(8) 公務員採用試験合格者数警察官 65 人西日本 1 位。

(9) 総論文数 5,850 件総被引用数 43,380 回西日本私大 1 位。

(10) 外部資金の受け入れ 1,895,702,000 円西日本私大 1 位。

上記のとおり、地域や範囲を限定しながら、多くのナンバーワンを作りあげてきた。これらの多くは近畿大学に鍵となる人物の行動力がなければ、できなかった結果である。

近畿大学の知名度を押し上げたナンバーワンの業績は、世界で初めて完全養殖に成功した「近大マグロ」である。この 1969 年の「近大マグロ」という過去の業績を現代に蘇らせたのも近畿大学の広報活動である。しかし、近畿大学が PR しているのは、「近大マグロ」そのものでなく、その背後にある「実学教育」という理念である。近畿大学の強みは、ビジネスと直結した「実学教育」である。この「近大マグロ」大ブームの起爆剤となったのが 2013 年大阪・梅田の玄関口「グランフロント大阪」に開店した近畿大学直営のベンチャー企業が運営する養殖魚専門料理店「近畿大学水産研究所」である。開店日にメディアに報道してもらう為に料理店にまつわるストーリーを発信するという「広報ファースト」という手法をとり続けた。その結果、メディア採用率は 100%であり、長蛇の行列が長期間にわたり続いた。(p.28) ⑩しかし、著者も開店当時の養殖魚専門料理店「近畿大学水産研究所」の長蛇の列に昼から並び夕方に昼のランチを食べた経験がある。さらに近畿大学東キャンパスの学生限定のマグロ丼やオープンキャンパスで試食寿司の近大マグロは厳格に選別される。教職員でも近畿大学構内で食べることができない。しかし、学生は優先して食べることができていた。近畿大学は「広報ファースト」も重視しながら、本当は学生を一番大切に「学生ファースト」の大学でもある。次に近畿大学がどのように関西の予備校が作り上げた大学序列を打破していったかを考察する。

3. 大学序列の打破

近畿大学のブランディング戦略は、SNS が入ってきたときに、一方的な発信ではなく、融合して考える時代と考えていた。しかし、従来は大学のブランドはどこが決めていたのか、予備校が決めていた。昔

は東大、京大であり、今は東大、次に京大、神大クラス、その次に早稲田、慶応クラス、そして関関同立に流れてくる。(pp.33 - 36) ¹⁰⁾

大阪は、ビルの上から見ると緑がない。見渡す限り市街地が広がる。近くの有名大学という感じで受験生がめざしてきてくれる。近畿地区から来る学生が7割以上である。そして大阪・難波という都心に最も近い総合大学である。近畿大学は1925年創立、設立97年である。しかし同志社大学は創立145年、龍谷大学は、創立375年である。近畿大学は誇るべき歴史、伝統よりも改革、イノベーションを続けていく大学で、改革を続けていく大学というキャラクターを出していった。その原点が、建学の精神「実学教育」と「人格の陶冶」であり、さらにマグロのように前進する近畿大学は、実学を推し進めていく。しかし、大学の序列は、「入れ替え戦なしのリーグ戦」である。予備校が作り出した序列である。関西では、京大、阪大、神大が1部リーグ、2部リーグが、関関同立である。3部リーグが産近甲龍である。古臭い固定化された大学の中で、世間は近畿大学の実力を過小評価している。近畿大学は、「実学教育の近畿大学」、「伝統に縛られない大学の姿勢を世間に共感させる」「現状の大学の序列を打破し、フェアな競争環境を作り出し、日本の大学全体のレベルアップを図る」などの情報を発信し、伝わったかにこだわっていった。このように大阪の大学でしかできない情報発信が必要である2011年「世界がそうくるなら、近大は完全養殖でいく。」2012年「近大へは願書請求しないでください」2014年「固定概念を、ぶっ壊す。」2015年「マグロ大学って言うてるヤツ、誰や？」その後も、「近大発のパチもんでんねん。」「受験生よ、インターネットを駆使するのだ。」などのコピーを考えだした。これが、スマホで撮影され、SNSで拡散される時代の波にのり世界中に広がった。この他にも学生の真の利便性を考えて、Amazonでの教科書販売、1年次から全員、学生証にVISAプリペイドカード機能を付け、これが大学でのキャッシュレス化の先駆けとなった。さらにNTTと組み、卒業証明書等のコンビニでの即日発行、入学金、授業料のクレジットカード払いも可能にした。さらに「THE世界大学ランキング」で800位以内にランクインした私立総合大学は、3大学しかないことから「早慶近」という広告を打つ、これが、大胆不敵、懲りないアプローチ、ユーモアのある厚かましさ。近大の広告の強みは挑みとユーモアなどの審査員のコメントを受け日本最大の広告大賞である「読売広告大賞グランプリ」を受賞した。近畿大学は、固定概念を変えて、世界からもっと人が集まる日本にするために。近畿大学は、関西の東大阪の街で虎視眈々と狙っている。(pp.123 - 138) ¹¹⁾

近畿大学全学の方針として「全教職員が情報収集力と発信力を高め、近畿大学の広報員となる」と定めている。現場の教員から「いくら広報に情報をあげてもニュースにしてくれない」という声があがることはない。さらに広報で必要不可欠なことはインターネットの活用である。一定のルールは必要であるが、SNSは日頃から使わなければ絶対に使いこなせない。職員個人の発信は格好の広報マインドの熟成の場であり、どんどん発信するべきである。大学界ほどブランドが左右する世界はない。(pp.16 - 18) ¹²⁾

1991年に204万人、2018年は、118万人、2031年では、99万人、近畿大学は、少子化の時代に学校レベルで上を目指すしかない、それなのに「関関同立」という言葉の壁に阻まれる。そこで大学案内で等身大の学生を紹介し、他校のものとは全く違うものにした。さらに、電車広告では、とにかく「目立つ広告」をつくった。その広告を新聞ネタにしてもらおうと考えた。近畿大学だけが一風変わった広告をだしたので「何が起こったのか？」とニュースにしてくれた。その後に打った広告も新聞に取り上げられ「近大はひと味違うぞ」というイメージを、世間にジワジワと広げていった。(pp.27 - 28) ⁸⁾

近畿大学が、入学式に話題性のある人を呼んでいるのは「本意ながら近大にきた新入生」に熱いメッセージを送ってもらい、近畿大学に愛校心の育成にあった。今なお、多くの有名大学は、その名前の上に安住している。しかし、少子化が深刻化する今後は、大学の名前が決めてではなくなり、この勉強がしたいからこの大学に行くことが当たり前の時代になる。(pp.30 - 31) ⁹⁾最後に、これからの大学広報に求められるものを示唆する。

4. おわりに

塩崎(2016)は、「学生は頑張る人が多いですし、使命感が強く、諦めないですね。そしてOBの愛校心が強い。学生の元気さも大きな特徴です。大学に報道関係の方が時などは、皆さん入ってこられるなり『先生のところの学生は元気ですね』と言って下さいます。顔つきもいいですし、挨拶もしっかりできます。伝統的に強いスポーツと併せて、文武両道の大学として進んでいきたい」と述べていた。(p.79) ⁶⁾し

かし、中等教育卒業生よりも大学卒業生の賃金が高いのは、有用性に期待している。大卒者が一番求められていることは元気さや訓練のしやすさではなく、問題点の分析と解決の能力である。(p.36)¹³⁾好奇心に基づく研究を育てる大学と、技術習得や娯楽を目的とする専門学校・カルチャーセンターははっきりとした区別が必要である。就職活動において、元来持っていた好奇心を伸ばすことが大切である。自信をもって大学で修得したことを話せるような教育が望まれる。(p.39)¹³⁾近畿大学の学生は、東大阪という土地柄、本当に元気がよかった。しかし、一生懸命に好奇心のおもむくままに学び、遊び、自由と青春を謳歌していた。近畿大学には青春を楽しく、学びを謳歌できる仕組みがたくさん用意されている。卒業生は、好きなことをみつけ、近畿大学で学んだことを社会でいかせている。

世界中で海水の魚を養殖するという概念がない時代に、近畿大学初代総長の「海を耕せ」という号令のもと水産研究所をつくり、京都大学から優秀な教員をスカウトしたが、「金はない。研究費は自ら稼げ」と教員に声をかけた。教員は、覚悟を決め、市場のニーズの高い魚、そして養殖に可能なハマチからスタートした。そこから色々な技術を開発してきた。(p.126)¹⁴⁾近畿大学は、総論文数 5,850 件総被引用数 43,380 回西日本私大 1 位のように査読付き論文に力を入れている。一見、ノーベル賞を多く輩出した京都大学の研究活動の後追いしているようにみえるが、まったく違う戦略をとっている。クロマグロという日本の養殖の種、イノベーションを作り出したシーズ志向的な大学でなく、受験生がどのようなものを求めているかニーズを強く意識した実学を重視する大学である。

近畿大学の広報・広告活動においても、ポスター、新聞広告、駅や電車の広報・広告などで受験学生の潜在的ニーズを的確に捕らえ、多くの情報を提供することにより近畿大学に「ひとめ惚れ」するような広報・広告を展開しているのが最大の特徴である。近畿大学の広報は、「人の心を耕せ」である。そのためには「ひとめ惚れ」という「直観」を重視する。直観とは、奈良(1996)は、「論理的思考によらないで直接に対象の問題をとらえる、人間の持つ認識方法の一つである。」(p.838)¹⁴⁾と述べている。この「直観」を想起するために、大学に「ひとめ惚れ」を引き起こす仕組みを作る。目に触れる質の高い大量な情報を提供することが、これからの大学広報では必要不可欠となる。

参考文献

1. 菊池 夢美 「マナティーに一目惚れして研究をはじめ、独立と自由を求めて団体設立へ」 『日本水産学会誌』、871、2021 年、68-68。
2. 原田 輝雄 他 「クロマグロ幼魚の飼育について」 『近畿大学農学部紀要』4、1971 年、153-156。
3. 木村 勝則 「5-2. 地域貢献 『パソコン簿記教育における滋賀県実体企業の経営診断の一考察』 『滋賀大学産業共同研究センター報』No.10、2011 年、57-58。
4. 世耕 石弘 「全入時代の広報戦略(16)「近大流」広告のあり方」 『私学経営』434、2011 年、54-60。
5. 世耕 石弘 「『近大的』募集戦略改革(入学者選抜の変容と課題)」 『IDE：現代の高等教育』554、2013 年、30-33。
6. 塩崎 均 「大学改革 産業界に人材を供給する大学は今…(第 26 回)近畿大学 苦節 32 年の『クロマグロの完全養殖』で注目、2 年連続で大学志願者数日本一に 文系・理系の総合大学として優秀な『中間層』育成に貢献していく」 『財界』、642、2016 年、76-79。
7. 世耕 石弘 「『広告』と『広報』を活用した近畿大学の広報戦略(特集 大学のマーケティング)」 『大学マネジメント』、102、2014 年、2-6。
8. 世耕 石弘・高野 朋美 「選ばれるために"強み"を磨き、最大限に活かす：大躍進を支える近代流広報戦略とは(特集 最強のブランドを育てる)」 『衆知 = Collective wisdom : PHP management』、2017 年、26-31。
9. 近畿大学・「数字で見る、近大のスケール」 <https://kindai.jp/about/scale/>
10. 世耕 石弘 「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略(特集 大学広報の意味を問い直す)」 『大学マネジメント = University & college management』、1110、2016 年、28-37。
11. 世耕 石弘 「近大的『大阪と実学』コミュニケーション戦略(平成二九年度慶應法学会シンポジウム

- 大阪と実学) 『法学研究 = Journal of law, politics and sociology』、9012、2017年、122-138。
12. 世耕 石弘 「企業目線からの広報業務の転換(特集 大学の広報戦略を考える)」 『大学職員論叢』5、2017年、13-18。
13. 水谷 昌義 「企業における大学卒業生の採用とその適所選択」 『安田女子大学現代ビジネス学会誌 2019年度』、2019年、35-43。
14. 奈良 由美子 「家庭経営におけるリスクマネジメントと意思決定」 『日本家政学会誌 = Journal of home economics of Japan』、479、1996年、833-842。

(2022年2月10日 受理)

【論文】

広島市のオフィス賃貸市場の特徴と近年の動向

高田 裕

1. はじめに

本論文では、中四国地方最大の都市である広島市のオフィス賃貸市場について考察する。オフィス賃貸市場とは、オフィスビルのうち賃貸ビルに焦点をあてた不動産市場を指す。主に企業が経済活動の場（空間）として利用するオフィスビルは保有形態により「自社ビル」と「賃貸ビル」に分類される。本論文では、オフィス用に使われる賃貸ビルを分析対象としている。

本論文の目的は、広島市のオフィス賃貸市場の特徴を明らかにすることである。広島市は約120万人の人口を有する西日本の中核都市であるにもかかわらず、オフィス賃貸市場の存在感は高くない。不動産仲介会社の三鬼商事の賃貸統計は実務家が特に注目する指標であるが、福岡のデータセットの一部として、広島市のデータが存在するだけである。多くの主要なシンクタンクや不動産仲介会社が発表する賃貸統計において広島市の情報は限定的である。実務上、広島市のオフィス賃貸市場が注目されていないと考えられる。また、実務面だけでなく、学術的な分析についても、広島市のオフィス賃貸市場に関する研究蓄積は必ずしも進んでいない。山崎（1978）、坪本（1994）、坪本（2015）、川瀬（2018）などはあるが、広島市のオフィス賃貸市場の特徴を明らかにするほどではない。そのため、本論文は、広島市のオフィス賃貸市場の概要について紹介し、特徴を整理したいと考えている。本論文だけで広島市のオフィス賃貸市場が明らかになるとは全く考えていないが、今後の議論の出発点としての位置づけを意識した。加えて、本論文は学術誌への掲載ではないことから、学術的な分析に限定しない。実務的な視点や一般論、そして論理が多少曖昧になったとしても広島市のオフィス賃貸市場の整理のきっかけになることには積極的に言及することにした。一方で、本論文の欠点は、必ずしも厳密な考察となっていない部分にある。反論の余地も多く残っていることは認識しており、必要に応じて学術誌に追加の分析結果を示したいと考えている。

本論文の構成は下記である。2章で広島市のオフィス賃貸市場について概説する。2-1節で市場概要、2-2節でエリア区分を説明し、2-3節で空室率や賃料を使って近年の推移について言及する。3章で賃料の決定因について考察する。具体的にはマクロ時系列データを使って広島市の賃料に関する実証分析を行った。4章では、今後の開発動向を踏まえて、今後の広島市のオフィス賃貸市場（及びオフィス不動産市場全体¹）について私の私見を述べて結びとした。

2. 広島市のオフィス賃貸市場

2-1 市場の概要

オフィス用の賃貸ビルでは、企業が主に賃貸借契約を結ぶことでビル所有者から空間の一部もしくはすべてを借りて経済活動を行っている。ビルを賃貸する主体をテナントと呼び、テナント

¹ オフィス不動産市場は、賃貸ビルだけでなく、自社ビルも含めて、オフィスビル全体を表す市場である。一般的にはオフィス不動産市場は売買市場も含めた概念である。

はオフィスビルの空間を使用する対価として賃貸料（以下、賃料）をビル所有者に支払っている。オフィス賃貸市場における賃料は、経済学における財と同様に、需要と供給の関係によって決定されると考えられる。具体的には、地域全体の総需要量と総供給量のバランスによって、賃料水準は決まるということである。総需要量とは、賃貸ビルに入居するすべてのテナントが借りている貸室面積の合計である。総需要量は実際に使われている面積の合計であることから総稼働面積を意味している。一方で、総供給量とは、賃貸市場全体のストック量であり、賃貸可能な床面積の合計値である。総供給量は総貸室面積と呼ばれる。総供給量が延床面積の合計値ではなく、実際に貸している貸室面積の合計値であることには注意が必要である。オフィス市場の需給のバランスを見るためには稼働していない面積である空室面積を総貸室面積で除した空室率、市場規模をみるためには総貸室面積を確認することが多い。

図表 1 は広島市と他の主要都市の総貸室面積を比較したものである。三鬼商事によると、2021 年 12 月の広島市の総貸室面積は 252,346 坪である（実務を意識したため、本論文は㎡ではなく坪表記とする）。広島市は仙台市のオフィスエリアの貸室面積 473,720 坪の半分程度にすぎず、事業所数や人口規模を踏まえると、広島市の市場規模は相対的に小さいと考えられる。² 私が考える理由は、(1) 製造業が中心の都市、(2) 自社ビルの比率が大きいなどである。広島県はマツダをはじめとする自動車産業などの製造業を中心に発展した都市である。製造業の本拠点は工場がある港湾よりの立地にすることも多く、本社機能を有するビルが広島市中心部のオフィスエリアだけに集積があるわけではないと考えられ、また、本社機能を有するビルについては自社ビルとしていることも多い。これらのことから、広島市のオフィス賃貸市場の市場規模は、都市規模のわりに小さい水準にとどまっているのではないかと推測している。

一方で、地方中枢都市である広島市は、東京や大阪などの他の都市に本社をもつ企業の支店・営業拠点も多く、その点では支店経済都市の特徴をもっている。支店機能は本社ほどのオフィス面積は必要ないことから、支店経済都市の視点でみると、広島市のオフィス賃貸需要は 1 件 1 件では小振りな需要にとどまる可能性がある。そのこともあり、図表 2 の CBRE の統計をみると、広島市は大型ビル（基準階 200 坪以上または延床面積 10,000 坪以上で新耐震基準に準拠したビル）の比率が他の都市に比べて非常に少ない水準にとどまっている。加えて、築 20 年以上の築古ビルが 87%(棟数ベース)を超えており、新陳代謝の小さい市場となっていると推測される。

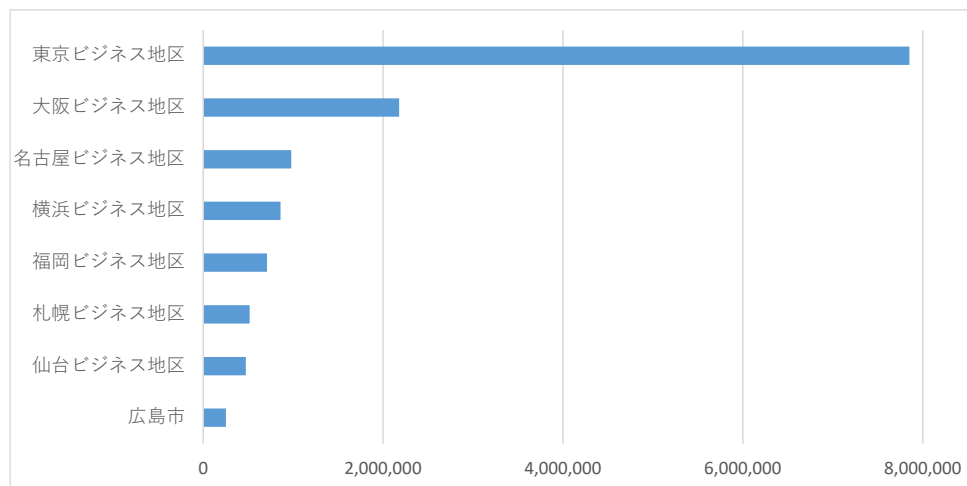
広島市の交通システムについては、福岡市や大阪市のような地下鉄が存在していない。多くの大都市で路面電車から地下鉄に転換がなされていた時期に、広島の路面電車（軌道）を運営する広島電鉄では奥窪氏の主導のもと路面電車のワンマン化・大型化が進められた。路面電車の大型化が進められたとはいえ効率的な輸送および都市キャパシティに対して制約を与えた可能性があるものの³、広島市の中心部では地下鉄ではなく路面電車による交通ネットワークが進化した。

² 吉田・室（2021）の推計でも、仙台市のオフィスストックが 68 万坪（延床面積ベース）であるにもかかわらず、広島市は 50 万坪となっている。吉田・室（2021）の推計は自社ビルも含んでいる可能性もあり、延床面積ベースで定義が異なることから単純な比較はできないが、仙台市と比べると広島市は小さい規模にとどまっている。

³ 路面電車についてネガティブな言い回しをしたが、私も含めて広島人の心理的な誇りであるこ

そのため、広島市中心部への移動は「広島電鉄による路面電車」、「バス」、新交通システムである「アストラムライン」の3つである。

図表 1 各都市の貸室面積（坪）及び賃貸市場統計の比較



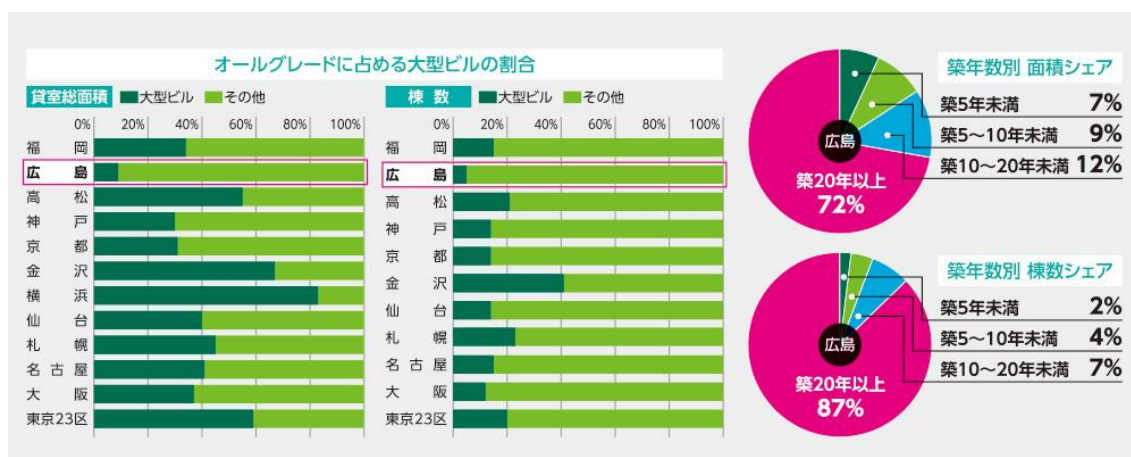
	貸室面積(坪)	ビル数(棟)	空室率(%)	募集賃料(円/坪)	対象ビル
東京ビジネス地区	7,851,428	2,595	6.33%	20,596	基準階面積100坪以上の主要貸事務所ビル
大阪ビジネス地区	2,178,054	800	4.53%	11,796	延床面積1,000坪以上の主要貸事務所ビル
名古屋ビジネス地区	979,226	470	5.64%	12,008	延床面積500坪以上の主要貸事務所ビル
横浜ビジネス地区	860,553	421	4.77%	12,398	延床面積500坪以上の主要貸事務所ビル
福岡ビジネス地区	709,796	600	4.53%	11,177	延床面積100坪以上の主要貸事務所ビル
札幌ビジネス地区	516,059	395	2.61%	9,547	延床面積100坪以上の主要貸事務所ビル
仙台ビジネス地区	473,720	356	6.59%	9,272	延床面積300坪以上の主要貸事務所ビル
広島市	252,346	144	4.71%	9,863	延床面積100坪以上の主要貸事務所ビル

出所：三鬼商事データ(2021年12月)をもとに筆者作成

(注) 各都市により統計作成における対象ビルが異なる点には注意が必要である。

図表● 広島市のオフィス賃貸ビルの特徴

とは間違いない。一方で、都市の発展に対してマイナスとなった可能性は中立的かつ客観的に分析する必要があるであろう。



出所：CBRE(2015年第2四半期時点) (2016年2月15日にホームページにて発表)

2-2 市場のエリア区分

広島市のオフィス賃貸市場は、大きく5つのエリアから構成される。図表3の地図で示した通り、(1) 八丁堀・紙屋町エリア(相生通エリア)、(2) 鯉城通エリア、(3) 大手町エリア、(4) 広島駅南エリア、(5) 広島駅北エリアである。このエリア区分は山崎(1978)とは異なるが、実際のオフィスビルの分布状況をみてエリア区分を行った坪本(1994)と比較的近い。坪本

(1994)と異なる点については、実際の実務上使われているイメージをより意識してエリア設定したことにある。本論文は広島市のオフィス賃貸市場についての理解を深めたい目的もあるため、実務面でのエリア区分も参考した。ただし、当然であるが、どのエリア区分が正しいわけではない。今後、広島市のオフィス賃貸市場の研究蓄積を進めるには、実務面・学術面の双方の視点から適したエリア区分を考え、より充実した統計を整備する必要がある。より厳密な分析をするためには行政区を用いたエリア区分が必要であるが、本論文は理解しやすさを重視したため曖昧なエリア区分となっている点には注意が必要である。広島市の賃貸市場に関する統計の改善が望まれる。

ここから上記の(1)～(5)の5つのエリアについて概略していく。広島市で最も集積度が高いオフィス街は、中心部の主要道路である「相生通り」沿い形成された(1)の「八丁堀・紙屋町エリア」である。広島市はもともと城下町であり、広島城の外堀や運河を埋め立てて路面電車が整備された歴史があることから、相生通りには広島電鉄本線が走っている。広島駅から当該エリアには広島電鉄で接続され、紙屋町交差点近辺に新交通システムであるアストラムラインの駅も存在する。バスセンターも立地しており、当該エリアは交通利便性が高い。また、八丁堀には福屋や三越、紙屋町にはそごうなどの百貨店が並び、商業系テナントにも人気がある。コロナウイルス感染拡大前には、20,000円の賃料をつけた物件もあった模様である(実務面でも意識していることから、本論文の賃料表記は㎡ではなく1坪あたりの月の賃料単価とする)。

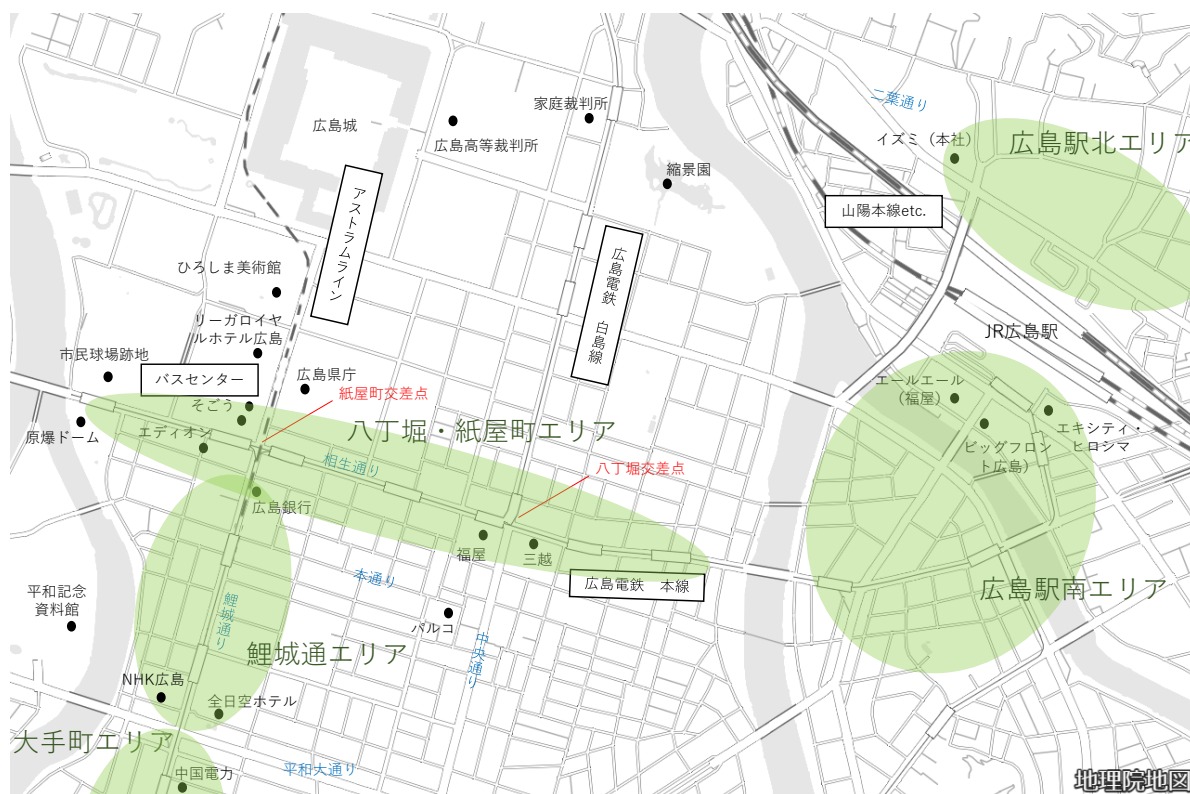
紙屋町交差点から広島市役所の方角に南に向かう主要道路である「鯉城通り」沿いに形成されたオフィス街が、(2)の「鯉城通エリア」である。紙屋町交差点から、日本放送協会・三菱地所などが開発した「NHK放送センタービル」までのエリアを指すことが多い。広島銀行本店など

が立地し、銀行・証券・生損保など金融機関のビルが建ち並び、八丁堀・紙屋町エリアと同様に広島市を代表するオフィス集積地である。坪本（2015）によると、同エリアに比較的多く築浅の大規模ビルが建設されている。自動車での移動が活発な広島市では中心部の駐車場ニーズが強く、「八丁堀・紙屋町エリア」も同様であるが、「鯉城通エリア」も主要道路を離れると貸し駐車場を営むビルオーナーも多い。

次の（3）は「大手町エリア」である。鯉城通り沿いのうち、平和大通りより広島市役所側を指すことが多い。一般的に、「大手町エリア」は交通利便性が相対的によくなく、賃料は「鯉城通エリア」や「八丁堀・紙屋町エリア」よりも低い。ただし、中国電力本社や広島市役所が立地し、公共機関の分室需要や取引先企業からの賃貸需要が存在する。自動車を使用する頻度の高い企業の拠点としては、一定のニーズがあるエリアである。また、私の感覚で強いて言えば、横浜市のオフィス賃貸市場という「関内エリア」に似た雰囲気があると感じる。

最後に広島駅近辺である（4）の「広島駅南エリア」と（5）の「広島駅北エリア」がある。広島駅は、アストラムラインは接続していないものの、JR 西日本の新幹線・山陽本線・可部線・芸備線などの駅であり、広島電鉄も接続する交通結節の高い場所である。一方で、歴史的には、オフィス街として相対的に需要が弱かったエリアである。しかし、近年、「旧広島東郵便局跡」、「JR 広島駅ビル」、「二葉の里地区」などの再開発プロジェクトが多く、注目が集まっているエリアである。

図表 3 広島市のオフィスエリア（エリア区分）



出所：地理院地図を利用して筆者作成

2-3 賃料と空室率の推移

本節では、オフィスビルを使用する対価である「賃料」、需給バランスを表す「空室率」の動向をみることにより、広島市のオフィス賃貸市場の動向を説明する。図表 3 は三鬼商事のデータであるが、空室率は 2010 年に 14.2% のピークをつけ、その後、2019 年 2 月の 3.13% まで低下した。2019 年は広島駅近辺で新規供給があったものの（図表 4）、リーシングが好調に進み低い空室率を維持した。ただし、足元では、コロナウイルス感染拡大や広島銀行本店ビルの竣工に関連し、需要が低調となり、2021 年 12 月に空室率は 4.71% まで上昇した。

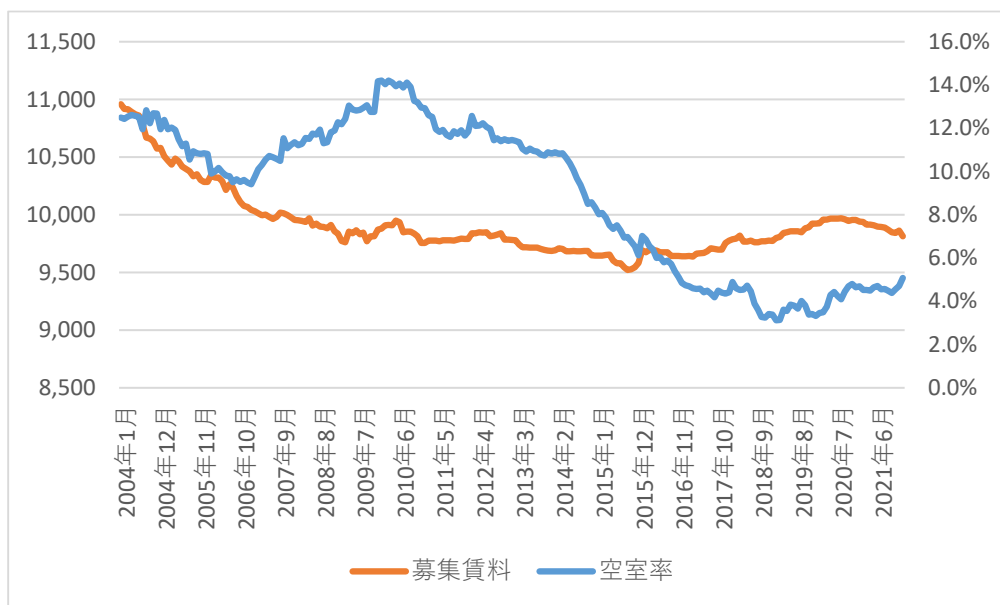
2010 年から 2019 年までの空室率低下を細かくみていきたい。図表 3 によると 2014 年以降に空室率が急激に下がっている。図表 4 は、新規需要（稼働面積の増減）と新規供給をまとめた表である。2013 以降は新規供給がない中で、新規需要が大きかったことがわかる。供給面と需要面の両面から空室率の低下圧力がかったと考えられる。需要面では、広島県での就業者数の増加が背景にあったと推測される。オフィス賃貸需要を考える際は、需要量は物理的にテナントが使用する面積であることから、「オフィスワーカー 1 人当たり使用床面積」が一定であるならば、使用する人数が増えると需要量が増加することになる⁴。使用人数が増えた場合、手狭感が高まることから、企業は使用面積を拡大することになる。図表 5 をみると、広島県の就業者数が 2014 年頃から急激に増加していることがわかる。図表 6 や図表 7 からわかるように、近年、女性の労働参加が急激に高まった結果、就業者数が大幅に増加している。

次に賃料について概観したい。賃料統計を見る際に注意しなければならないのは、成約賃料と募集賃料の違いである。成約賃料は実際に賃貸借契約が成立した際の賃料であるのに対して、募集賃料は仲介会社にテナント募集している際の賃料となる。契約時点の賃料である成約賃料は、募集賃料に比べると、市場環境を反映してより弾力的に動くと考えられる。坂本（2018）では、「賃貸営業の現場では、募集賃料を一定としつつも引合いのあったテナントと賃料交渉が行われ、市況を踏まえ値引き調整して成約に至ることが多い」としている。また、ここでいう成約賃料は、継続賃料ではなく新規賃料の意味での賃料である。

図表 8 は、広島市のオフィス賃貸市場における平均賃料の推移である。三鬼商事は募集賃料、CBRE は成約賃料のデータである。坂本（2018）の主張のもとでは、CBRE の統計のほうが需給動向を反映して動きが激しくなると推測される。加えて、CBRE の調査対象ビルは三鬼商事に比べて規模の大きいビルであり、かつ、新耐震基準に準拠したビルとなっている。三鬼商事の調査対象となっているビルと比べるとスペックの高いビルといえる。図表 8 をみると、CBRE の発表する賃料が大きく上昇していることがわかる。三鬼商事の募集賃料も上昇傾向にあることから（図表 3、図表 8）、需給バランスの改善を受けて、賃料が好調に推移したと考えられる。

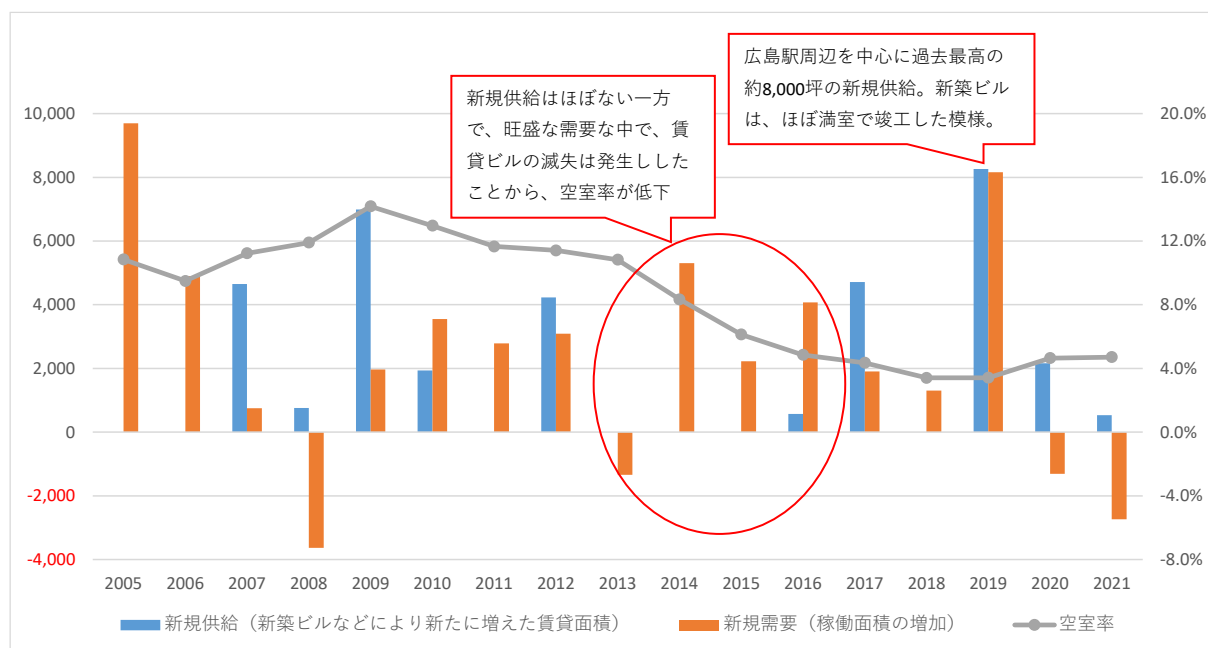
図表 3 広島市の募集賃料と空室率の推移

⁴ 後述するが、近年はテレワークの普及が進み、人数を考えるだけでは不十分になりつつある。



出所：三鬼商事のデータをもとに筆者作成

図表 4 広島市のオフィス賃貸市場の動向

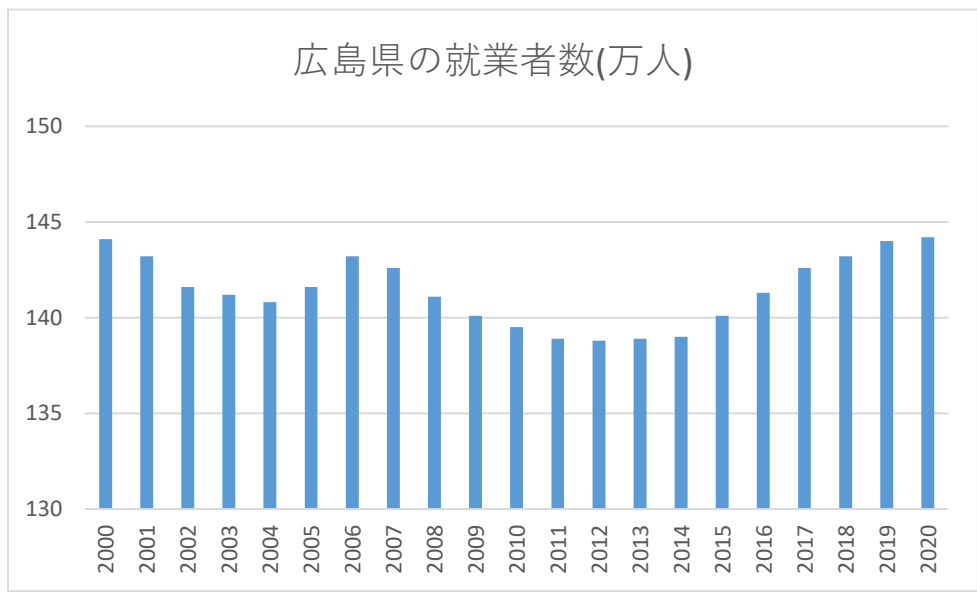


出所：三鬼商事データをもとに筆者作成

(注 1) データについては、12月の数字を各年の値として扱うこととした。

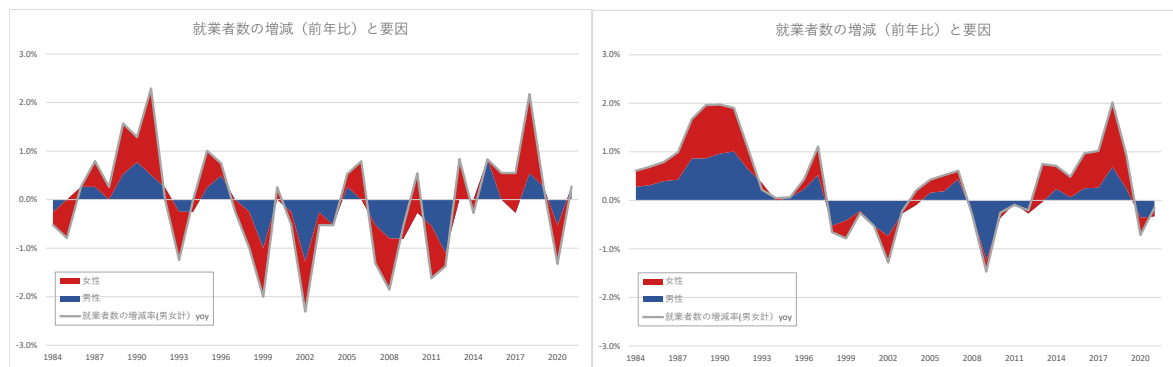
(注 2) ここでいう「新規供給」は、「建て壊しなどによる滅失」を含んでおらず、「新築ビルなどにより新たに増えた貸室面積」を指す。総貸室面積の増加を算出するには、「新規供給」に「滅失」を加味する必要がある。

図表 5 広島県の就業者数



出所：広島県ホームページの統計情報をもとに筆者作成

図表 6 就業者数の増減とその要因（前年比の男性・女性による分解）

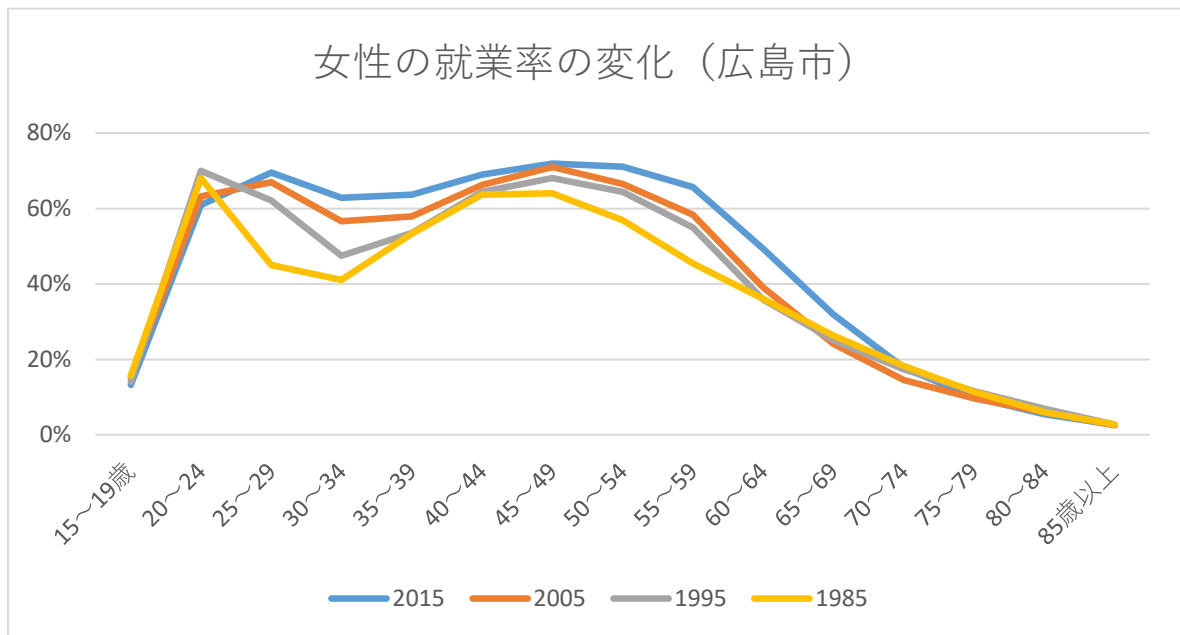


出所 総務省「労働力調査」をもとに筆者作成

（注 1）左グラフが中国地方の就業者数、右グラフが全国の就業者数をベースに計算。

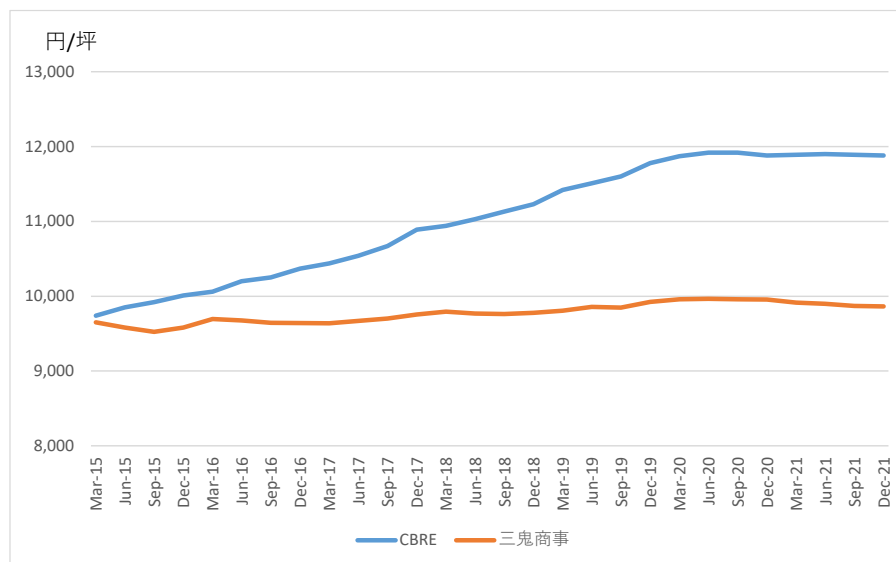
（注 2）赤色が女性就業者、青色が男性就業者の効果。

図表 7 広島市の就業率（女性）の変化（M 字カーブ）



出所：広島県ホームページの統計情報（国勢調査）をもとに筆者作成

図表 8 広島市の賃料の動向（坪単価）

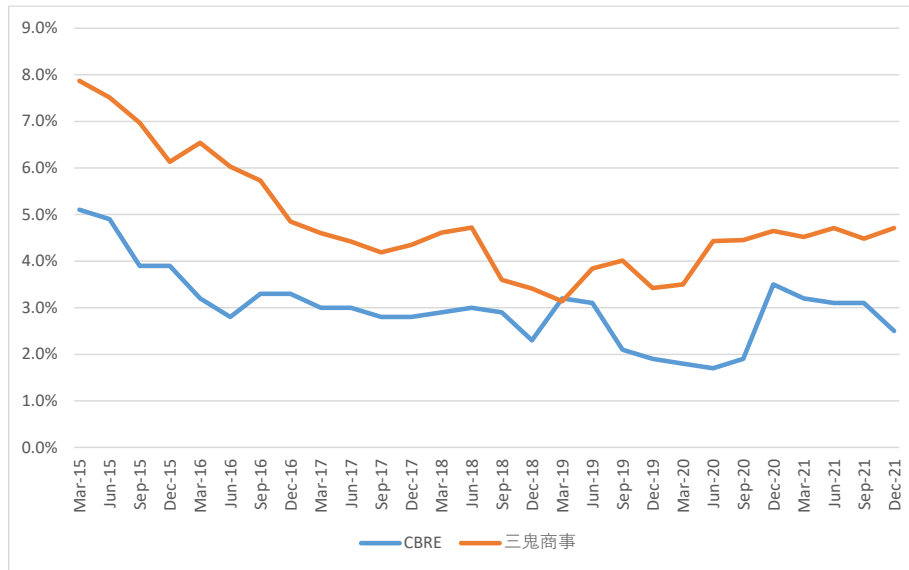


出所：CBRE、三鬼商事のデータをもとに筆者作成

（注 1）CBRE と三鬼商事では、調査対象となっているオフィスビルが異なる。三鬼商事は、延床面積 100 坪以上のビルであり、CBRE は延床面積 1,000 坪以上でかつ新耐震基準に準拠したビルが対象である。ともにオールグレードのビルとなっている。

（注 2）三鬼商事の賃料は募集賃料であり、CBRE は想定成約賃料（Assumed Achievable Rent）である。

図表 9 広島市のオフィス空室率の推移



出所：CBRE、三鬼商事のデータをもとに筆者作成

(注) CBRE と三鬼商事では、調査対象となっているオフィスビルが異なる。三鬼商事は、延床面積 100 坪以上のビルであり、CBRE は延床面積 1,000 坪以上でかつ新耐震基準に準拠したビルが対象である。ともにオールグレードのビルとなっている。

3. 賃料の決定因

本章では、マクロ時系列データを使って、広島市の賃料に関する実証分析を行う。前述の通り、地域全体の賃料水準は総需要量と総供給量のバランスによって決まると考えら、短期的な需給均衡を踏まえた McDonald (2002) の賃料モデルを参考にする。高田 (2020a) モデルと同一である。

McDonald (2002) では、 t 期の賃貸用不動産の総需要量 (面積) を

$$D_t = \alpha - \beta_1 R_t + \beta_2 N_t \quad (1)$$

の線形関係で与える。 R_t は t 期の賃料であり、 N_t は賃貸用不動産を使用する人の数である。オフィス用賃貸ビルの需要量は物理的にテナントが使用する面積であることから、「オフィスワーカー 1 人当たり使用床面積」が一定であるならば、使用する人数が増えると需要量が増加することになる。坂本 (2018)、高田・堀 (2018)、高田 (2020b) では、オフィスワーカー 1 人当たり使用床面積が一定であるという条件を緩めた拡張モデルを提示している。ただし、高田 (2020b) では必ずしも推計結果が改善していないことから、本論文では拡張モデルは採用せず、高田 (2020a) のモデルを使う。次に t 期の空室面積は

$$V_t = a - bR_t \quad (2)$$

の式の下で賃料によって調整されると仮定する。ここで、 S_t を t 期の賃貸用不動産の総供給量 (面積) とすると、短期的な需給均衡では

$$S_t = D_t + V_t \quad (3)$$

の関係式が成立する。 S_t はストック量のことであり、実際に存在する賃貸ビルの貸室面積の合計である。新規供給量ではないことに注意が必要である。(1)式、(2)式、(3)式を使って、 R_t について解くと

$$R_t = \left(\frac{\alpha + a}{b + \beta_1} \right) + \left(\frac{\beta_2}{b + \beta_1} \right) N_t - \left(\frac{1}{b + \beta_1} \right) S_t \quad (4)$$

となる。これは、短期的な需給均衡における賃料が使用者数とストック量で決まっているということを表している。本論文では、(4)式を参考にしてオフィス賃貸市場の賃料を推計する。

賃料、貸室面積、空室率のデータについては、三鬼商事の公表するデータを使用する。三鬼商事の発表する賃料であることから、データは成約賃料ではなく募集賃料である。データの期間は、2004年12月～2020年12月の17年間である。データについては、12月の数字を各年の値として扱うこととした。就業者数については、総務省統計局公表の労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）の広島県の値を用いる。各変数に対しては対数変換を行っている。

推計モデルをもとに賃料に関して最小二乗法により推計した。推計結果は図表10である。募集賃料と貸室面積については有意な関係を確認できたものの、広島県の就業者数との有意な関係はなかった。図表11をみると、広島市の募集賃料は2015年まで低下傾向にあった一方で、就業者数は2006年のピークに下落に転じたが、2012年以降は女性の労働参加の高まりを受けて大きく増加している。本来、賃料はテナント企業の賃料負担力の影響も受けるため、女性の労働参加の高まりが企業の生産性にどれほどの影響を与えているかも考えなくてはならない。仮に就業者数が増加しているにもかかわらず企業の生産性が高まっていないのなら、就業者数の増加を受けて手狭感があつたとしても、企業はコスト増加になる増床の意思決定ができないであろう。就業者の多様化により長期的には生産性が大幅に上昇する可能性があるものの、就業者の熟練度が上がるまで時間がかかることから、短期的に就業者数の急激な伸びたことで生産性が悪化しているかもしれない。そのため、急激な就業者数の増加は、賃料の低下圧力がかかる面ももっている。これらについて追加の分析が必要であり、今後の課題としたい。

また、マツダを中心とした製造業の動向で広島県内の就業者数は変動する可能性もある一方で、製造業の本社立地は必ずしも広島市の中心地でないことも、賃料と就業者数の関係を弱くしている背景の一つと考えられる。広島県内の就業者数に対してオフィス賃貸市場の賃料は厳密には対応していないことは分析上の課題である。

図表 10 推計結果（被説明変数：広島市の募集賃料）

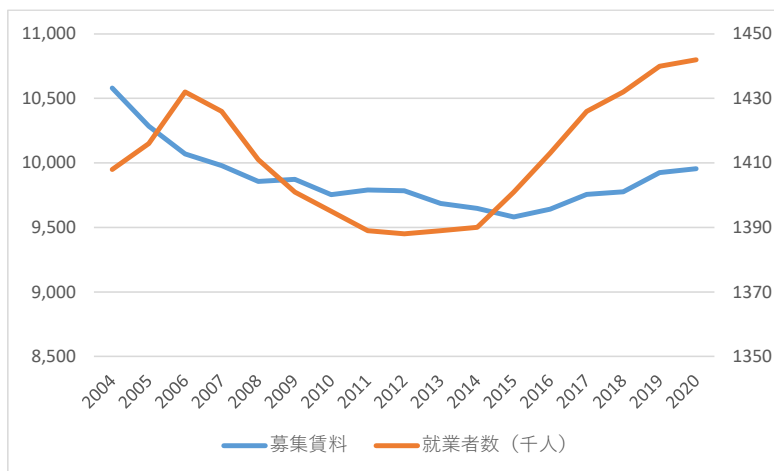
	モデル①	モデル②
定数項	12.67** (4.06)	9.23** (287.62)
総供給量	-0.58** (-3.92)	
就業者数	0.52 (1.56)	
空室率		0.01 (1.10)
サンプル数	17	17
決定係数	0.57	0.08
DW	0.82	0.23

出所：筆者作成

(注 1)：最小二乗法による推計結果。() 内は t 値。DW はダービン・ワトソン統計量。

(注 2)：**は 5%水準で、*は 10%水準で有意であることを意味する。

図表 11 募集賃料（広島市）と就業者数の関係



出所：総務省「労働力調査」、三鬼商事のデータをもとに筆者作成

(注) 左軸が募集賃料（円）、右軸が就業者数（千人）である。

4. 広島市のオフィス市場の今後について

広島市の中心部は様々な再開発が計画されている。CBRE の推計によると、2022～24 年までの 3 年間で貸室面積に対して 4.5%のオフィス賃貸面積の増加となっている（図表 12）。2022 年に広島駅に隣接する「旧広島東郵便局跡」にオフィス主体の複合ビルが建設される。2025 年には、オフィススペースは予定されていないものの、商業施設・ホテルを中心とした延床面積約 33,600 坪の「JR 広島駅ビル」が新たに竣工する見込みである。2 階には、広島電鉄の路面電車が高架で乗り入れ、広島駅近辺の交通利便性がさらに改善する。また、2025 年以降の見通しではあるが、八丁堀近辺では「基町駐車場一帯」や「YMCA 一帯」の再開発、現在はユニクロやヤマダ電機が入店している「天満屋八丁堀ビル」の建替プロジェクトが想定される。他にも、エリアは異なるものの、ヒルトンホテルが中四国初となる「ヒルトン広島」の開業を予定してい

る。広島市の中心部はオフィスだけでなく様々な大規模な再開発が進捗しており、広島市の都市構造が大きく変わる可能性がある。

今後のオフィス賃貸市場に関して焦点となるのは、(1)「大阪や名古屋のようにオフィス市場の重心が伝統的オフィス街から広島駅側にシフトするのか」、(2)「再開発により大量に供給される賃貸スペースは埋まるのか」、(3)「再開発による都市機能の高まりが、市場全体に賃料上昇の好循環を引き起こすのか」の大きく3つであると考える。

まず(1)の「大阪や名古屋のようにオフィス市場の重心が広島駅にシフトするのか」であるが、私は「八丁堀・紙屋町エリア」の優位性は変わらないと考えている。理由は、①交通の利便性の面で広島駅が八丁堀・紙屋町エリアよりも必ずしも優れているとはいえないこと、②広島駅近辺の再開発におけるオフィス面積の拡大は限定的などである。①の点では、広島経済圏における鉄道ネットワークはJR・路面電車・アストラムラインで構築されているが、アストラムラインは広島駅に直結しておらず、紙屋町に接続している。路面電車のネットワーク面において八丁堀・紙屋町エリアも広島駅も大きな差はなく、バス交通の要所としても八丁堀・紙屋町エリアも広島駅で大差はない。加えて、広島空港は広島市から遠方にもかかわらず鉄道との接続がなく、広島市への移動はバスに依存しており、広島駅と紙屋町のどちらへも接続されている。広島港からのアクセスもバスもしくは路面電車である。端的に言うと、大阪市や名古屋市などの多くの大都市は伝統的なオフィスエリアからJR・私鉄を中心とした交通の要所である梅田近辺（大阪駅・梅田駅近辺）や名駅近辺（名古屋駅近辺）へとオフィス市場の重心が移っていったものの、交通結節点という観点でみて広島市は伝統的なオフィス街である「八丁堀・紙屋町エリア」が劣っていると一概に言えない。すでにオフィスビルの集積が相対的に高い「八丁堀・紙屋町エリア」の優位性は変わりにくい。

②の点では、現在の広島駅近辺での再開発は、商業施設・ホテル・住宅が中心となっており、オフィス床面積の増加は限定的である。観光面では、特に訪日外国人は新幹線を利用して広島を訪れることが多く、広島駅近辺にホテル施設の拡大は理屈に合っている。広島東洋カープの本拠地球場であるマツダスタジアムも広島駅から近い場所にあり、商業施設・ホテルの開発ニーズは今後も高いであろう。また、近年の共働世帯や単身世帯の拡大を受けて住居立地が交通利便性の高い場所へシフトしている傾向（職住近接）が大都市を中心にあるが、広島においても同様に住宅用途のニーズが広島駅近辺にあるであろう⁵。これらのことを踏まえると広島駅近辺の再開発における用途に違和感はないが、現時点の再開発の流れを見る限りオフィス用途の面積拡大は物足りなさを感じる。そのため、オフィス市場の重心のシフトは起きにくいと考える。ただし、築古かつ中小ビルが中心の広島市において、仮に広島駅近辺に大規模な新築ビルが竣工する場合、相対的に魅力が高いとも考えている。私は、正直なところ、広島駅近辺にも大規模なオフィス開発を行う余地は十分にあると考える。より長期的な見方としては、2007年竣工の「名古屋ルーセントタワー」のような開発が広島駅近辺であれば、八丁堀・紙屋町エリアのポジションを取って代わるほどではないにしろ、広島駅近辺のオフィス市場を盛り上げることはできると考える。名古屋市のオフィス市場は、名古屋ルーセントタワーを契機に一気に名駅シフトが起こった印象である。当時としては名駅から距離があるような場所であったが（現在では名駅エリアにオフィ

⁵ 広島駅近辺に限らず、八丁堀・紙屋町エリアにも同ニーズは存在する。

ス集積が進んだ結果、名駅からの距離は感じない)、地場の企業の力を使って、オフィス市場からみた都市構造の変化を起こした事例といえる。広島駅近辺の開発事業者は、広島駅近辺の開発においても名古屋市の事例は参考になるであろう。

(2) の「開発後に大量にでる床は埋まるのか」については、<1>「就業者数の増加」、<2>「テレワークの進展によるオフィス利用の変化」、<3>「広島経済の動向」の3点から考える必要がある。<1>の就業者数の増加については、女性の労働参加率が継続的に上昇するか次第と考えている。図表6をみると、コロナウイルス感染拡大前、広島市を含む中国地方は日本全国と比べると全国女性の就業者数の伸びが強くなかった。一般論でいえば、製造業の女性の活躍は遅れていると言われる。また図表13をみると、少子高齢化を受けて資源増減率が大きくマイナスであることに加えて、社会増減率についても総じてマイナスで推移した結果、広島県の人口は減少傾向にある。社社会増減率を年代別に見ると、特に10~20代での転出超過が多い。転出超過の現状については、私のゼミ生を見る限りの直感とも一致する。製造業を中心とする広島市は、今後、より多様性を認める環境変化(保守的な風土の変化)が必要であると考えている。

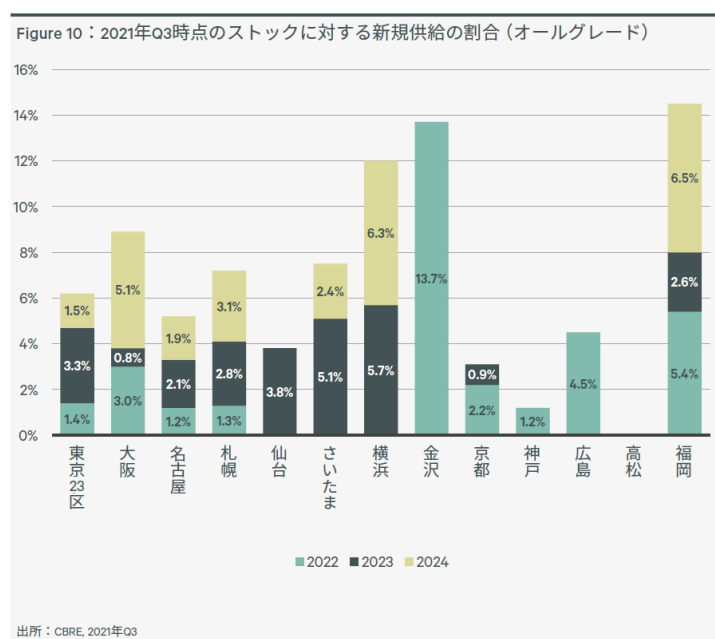
また、<2>については、高田(2022)によると「テレワークが積極的に実施される場合、オフィス内に在席するオフィスワーカー数が縮小かつ流動的」になるとされる。その場合、オフィス需要の減少につながる可能性あるであろう。今後、新規供給が増えてくる局面では、三鬼商事の統計の「新築ビルの空室率」の動向を注視する必要がある。

次の焦点である(3)の「都市機能の高まりを受けて、市場全体に賃料上昇の好循環が起こるのか」については、論文としてふさわしくない表現であるが(紀要なのでご容赦いただきたい)、広島人として「都市機能の高まりは起こらないと困る」と考えている。ただし、賃料については、都市機能の高まりだけで決まるのではなく、需要が好調なタイミングと大量供給の時期が一致することが必要である。大阪市や名古屋市の事例が参考になると考える。大阪市のオフィス賃貸市場は、景気悪化によりオフィス賃貸需要が低調になった年に大量供給が重なったことから、賃料という点では必ずしも好循環が発生しなかった。例えば、大阪駅近辺の「グランフロント大阪」は大規模な空室を残して竣工したが、この空室が大阪市全体の賃料に対して大きなマイナスとなった。需要と供給という市場メカニズムで賃料が決まっている以上、大量供給が増える年が、どのような需要環境かも重要となるであろう。対して、名古屋市は好循環となった例とも考えられる。コロナウイルス感染拡大前の東京のオフィス賃貸市場も同様であるが、需要が好調な時期における大量供給は、移転するのに十分なスペースが提供され、拡張移転が起こりやすくなる。ビルオーナーにとって、館内増床に比べて、移転を伴う増床(拡張移転)は賃料交渉がしやすいことになり、賃料上昇が起こりやすい。活発な移転を伴うことが賃料の好循環の条件ともいえ、需要拡大期での新規供給の増加(大量供給)は賃料上昇の契機とも考えられる。

最後に本論文のまとめを述べたい。ここまでで既に論文というよりもエッセイとなりつつあることから、論文としては似つかわしくない感情的な結論とする(※分析対象とした広島市に思い入れが強すぎたことから、執筆途中から感情的になったことを反省しています)。広島市南区出身の私は、特に段原中学校時代、再開発前の段原地区そして広島駅南口近辺の商店街で遊びながら育った。住人以外には古く汚い街に見えたかもしれないが、そこには過去から根付いていた人々がおり、大切な思い出のつまった魅力的な街であった(人々の生活が見える自然発生的な街

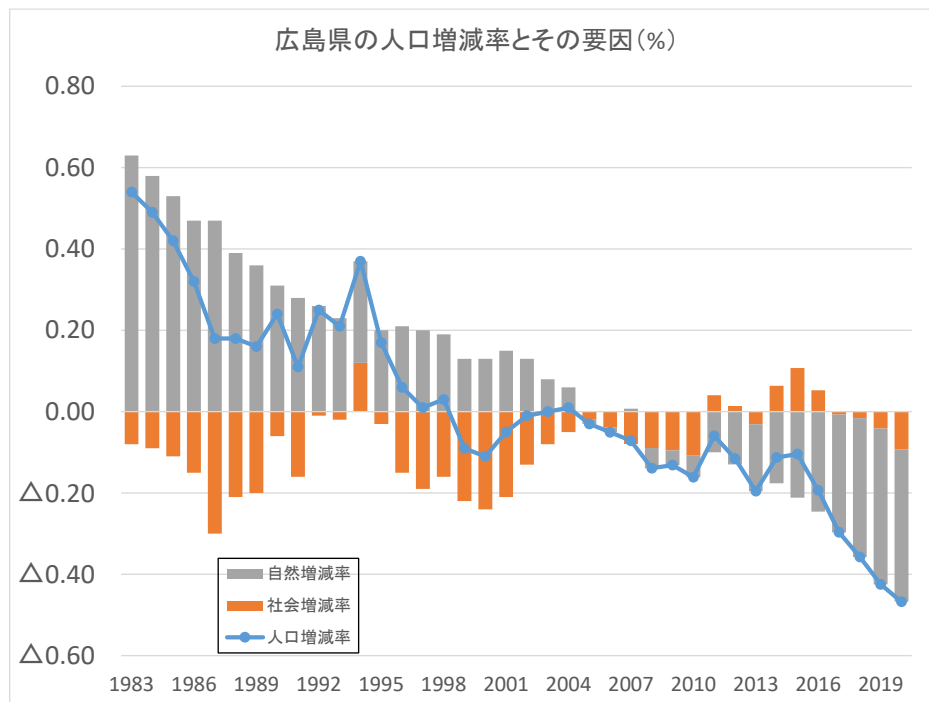
は美しい)。それにもかかわらず実施されている再開発は、多くの人々が大切にしている気持ちを破壊する行為に他ならない。私自身は子供時代の面影のない街を見るたびに寂しくなる。一方で、広島市の中心に広大なエリアを開発できることは、持続的発展のための構造変化を起こす好機であるとも考えられる。言いたいのは、その街に根付く気持ちよりも重要であると政策的に判断した再開発である以上、広島市の長期的な成長を踏まえた都市機能の大幅な拡充を達成しなければならない。政策担当者、街づくりにたずさわる方たち、そして私も含め広島市と共に生きていく人々は、多くの涙の上にある再開発であることを忘れず、広島市の長期的な繁栄を目指していくべきであろう。

図表 12 今後に想定される新規供給



出所：CBRE「不動産マーケットアウトLOOK 2022」（2021年第3四半期の時点）

図表 13 広島県の人口増減率



出所：広島県ホームページの統計情報をもとに筆者作成

参考文献

- [1] 川瀬正樹 (2018) 「人口流動と開発動向からみた広域中心都市・広島の変容」『経済地理学年報』第 64 巻、pp19-29.
- [2] 坂本雅昭 (2018) 「オフィスビルマーケットの分析」『ビル経営管理講座テキスト 2018 賃貸営業 上巻』日本ビルディング経営センター.
- [3] ザイマックス不動産総合研究所 (2021) 「コロナ禍で変わるオフィス面積の捉え方」『TOPIC REPORT』online(閲覧日：2022 年 2 月 21 日)
- [4] 高田裕 (2020a) 「高級賃貸マンションの賃料における外国人エキスパートの寄与」『都市住宅学』108.
- [5] 高田裕 (2020b) 「オフィス賃貸市場における賃料の地域別分析 ―マクロ時系列データによる検証―」『地域経済研究』投稿中.
- [6] 高田裕 (2022) 「オフィス不動産市場におけるテレワーク拡大に関する考察」『安田女子大学紀要』第 50 号.
- [7] 坪本裕之 (1994) 「広島市中心部におけるオフィス・ディベロッパーの活動とオフィス立地」『人文地理』第 46 巻、第 4 号.
- [8] 坪本裕之 (2015) 「バブル経済期以降の広島市中心部における業務地域の変容」『敏地理学』10、pp89-102.
- [9] 堀明子・高田裕 (2018) 「オルタナティブ投資関連業務 (不動産ファンド/J-REIT 編) 第一版」『ファンドマネジメント講座テキスト』早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究セン

ター編.

- [10] 山崎健 (1978) 「広島市都市部におけるオフィス立地パターン」『人文地理』第 30 巻.
- [11] 吉田資・室剛朗 (2021) 「わが国の不動産投資市場規模 (1)」『不動産投資レポート』ニッセイ基礎研究所 (2021 年 3 月 12 日) .
- [12] CBRE 「不動産マーケットアウトルック 2022」(2021 年 1 月) online(閲覧日 : 2022 年 2 月 21 日).
- [13] McDonald J. F. (2002) “A survey of econometric models of office markets,” Journal of Real Estate Literature, 10, 223-242.

(2022 年 3 月 1 日受理)

【研究ノート】

コロナ禍の中で語られた「広島観光」とは？

— Twitter 分析からその特徴を探る —

2021 年バージョン

山田耕¹

投稿日 2022 年 3 月

1章 背景と分析方法

ソーシャルメディアを取り巻く状況は、山田(2021)[1]で述べたこととさほど変わらないため、ここでは省略する。また、観光への人々のニーズ把握におけるツイート分析の意義も山田(2021)[1]と基本的に同じである。本研究は山田(2021)[1]の続きであり、イントロなどはそちらを参照して欲しい。SNS 上の声を拾い上げて、顕在的もしくは潜在的なニーズを明らかにした上で、観光ビジネス戦略に活かそうとする研究は精力的に行われている(たとえば山本・他(2016)[2]、王・岳(2019)[3]、伊藤・松本(2021)[4])。

2020 年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の世界的流行は 2021 年もその猛威をふるい、日別の新規新型コロナウイルス感染症陽性者数において過去最多を記録する日が幾度となくあった(広島県の日別新規感染症陽性者数は図 1-1 を参照)。それゆえに、日本各地で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が何度か発出された(広島県の宣言発出状況は表 1-1 を参照)。この措置によって人の移動が大幅に抑制され、その結果、観光業は大きなダメージをこうむった(2019 年比 58.4%減、国土交通省²)。当然、広島県の観光業も他の地域と同様に大きな被害を受けている。本研究は山田(2021)[1]に引き続き、2021 年における新型コロナ禍の中で人々が広島県の観光に関してどのような意見を Twitter 上でつぶやいているのかを調べたものである。

¹ 所属：安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科 准教授

² https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_000467.html、最終閲覧日 2022 年 3 月 10 日、国土交通省

表 1-1：2021 年に広島県で発出された緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の期間。データは内閣官房のサイトから収集³。

対策	期間
緊急事態宣言	5/16～6/20
まん延防止等重点措置	8/20～8/26
緊急事態宣言	8/27～9/30

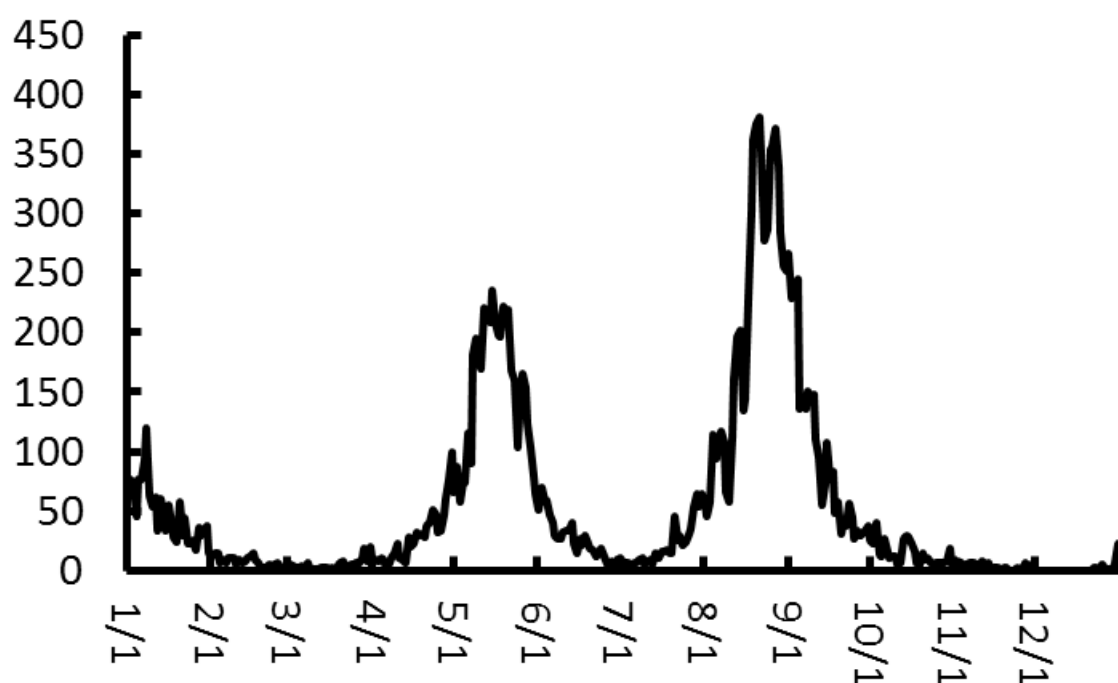


図 1-1：広島県の日別新規新型コロナウイルス感染症陽性者数(単位：人)。データはNHK⁴より取得。

2 章 ツイート分析の方法

ツイートの取得とその分析は山田(2021)[1]と同じであり、詳細な分析方法はそちらを参照して欲しい。検索クエリは「広島&観光」と設定して、データの取得期間は2021年1月1日から2021年12月31日までとした。ただし、2021年8月下旬(8/25～27日)はコンピュータシステム停止のため、データを取得することができなかった。その結果、取得したツイート数は91253 ツイー

³ <https://corona.go.jp/emergency/>、最終閲覧日 2022 年 3 月 4 日、内閣官房

⁴ <https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/pref/hiroshima.html>、最終閲覧日 2022 年 3 月 4 日、NHK

トである。そのうち、ツイート数は 54837 個であり、リツイート数は 36416 個である。各ツイートは投稿されてから約 3 日後(状況に応じて 4 日から 6 日後になる場合もある)に取得されており、そこに記録されている「いいね」数、リツイート数は取得した時点の値である。そのため、データ取得後に増減する可能性があるが、通常これらの数は 2 日ほど経過するとほとんど変わらないことが多い。そのため、ここでは基本的に取得時点の値を用いる⁵。

KH Coder は計量テキスト分析(テキストマイニング)用フリーソフトである(使用バージョン: 3.Alpha.17h [Perl 5.14.2, Perl/Tk804.03]) [5]。これに搭載されている分析機能を使って、広島観光ツイートでの特徴的な単語と時間との関係を計量的に算出する。また、ツイート文に表明されている感情の分析は山田(2021)と同じように、pymtlask[6]を使って本文から感情や評価極性などの特徴を推定する。

ツイート文の中で話されている特徴的なトピックを明らかにするために、ニューラル言語モデルを用いて分散表現を得ることを考える。ここで使うニューラル言語モデルは Devlin ら(2018)によって発表された自然言語処理モデル BERT[7]である。これは、Bidirectional Encoder Representations from Transformers の略で様々な自然言語処理タスク(翻訳、文書分類、質問応答など自然言語処理のタスクの分野のことを指す)において非常に高い性能を示している。分散表現のクラスター化は、K-means 法によるクラスター分析を採用する。

3 章 結果

3-1 広島観光ツイートの時間的変動について

広島観光ツイートの時間変動およびその記述統計量を図 3-1-1 と表 3-1-1 に示す。図 3-1-1(a)からわかるように、6 月から 8 月のいくつかの日において、広島観光ツイートの日平均値 151(表 3-1-1)と同じぐらいの幅をもったツイート数の大きな変動が見られる。それ以外の期間は、日平均に比べれば小さな変動(標準偏差程度)である。また、若干ではあるが、年始から年末にかけてツイート数が増加しているという長期的なトレンドも確認することができる。リツイートを含んだ全体的な変動の方(図 3-1-1(b))も図 3-1-1(a)と似たような変動を示しているが、8 月のピークが他を圧倒している。このピークは 8 月 12 日で、国際オリンピック委員会 (IOC) のトーマス・バッハ会長が 7 月に広島を訪問した際にかかった警備費用を広島県と広島市が負担したというニュース(たとえば「バッハ会長訪問の警備費、広島が負担 組織委支払い拒否」(朝日新聞 2021 年 8 月 12 日))に対する有名人のツイートが、かなりリツイートされた結果である。

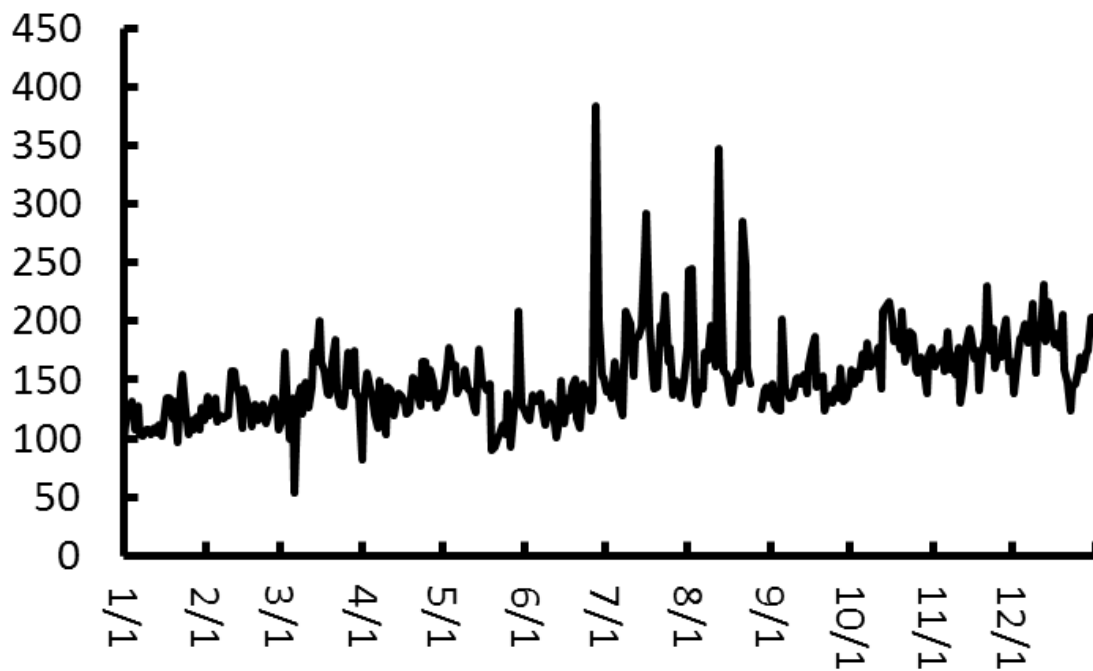
ツイートの記述統計量は表 3-1-1 のようになる。図 3-1-2 はツイート数に対する日数頻度分布を示している。ただし、リツイート数は除いている。表 3-1-1 の結果と整合的であり、1 日当たり 130 から 160 ツイートが投稿されており、その辺に集中している(151 ± 36 ツイート数/日)。300 を超えるツイート数が投稿された日数は二日あり、全体の比率から見るとほとんどまれな現象と言える。

「いいね」数に関してはリツイート数を除いたツイート数だけでカウントした。その結果を表

⁵ ユーザスクリーンネームは最初の 3 文字を表示して、その後は「*」で表示することにする。本文は基本的に私的なツイートは表示しない。公的機関のツイートは提示する場合がある。

3-1-2 および図 3-1-3 に示した。一般的に、「いいね」などはユーザが能動的にクリックすることから、その数が多いということはそのツイートに共感・好感を持ったユーザが多いと考えることができる[11]。「いいね」数の時間変化は全体のツイート数と相関して変動している。表 3-1-2 から中央値と平均値が離れており、かつ、標準偏差が大きいためいくつかの外れ値があることがわかる。代表値を中央値とすると 585 の「いいね」が 1 日に付けられていることとなる。基本的には、「いいね」を多くもらうツイートがある反面、多くのツイートは「いいね」は 0 ないし 1 というものである。

(a)



(b)

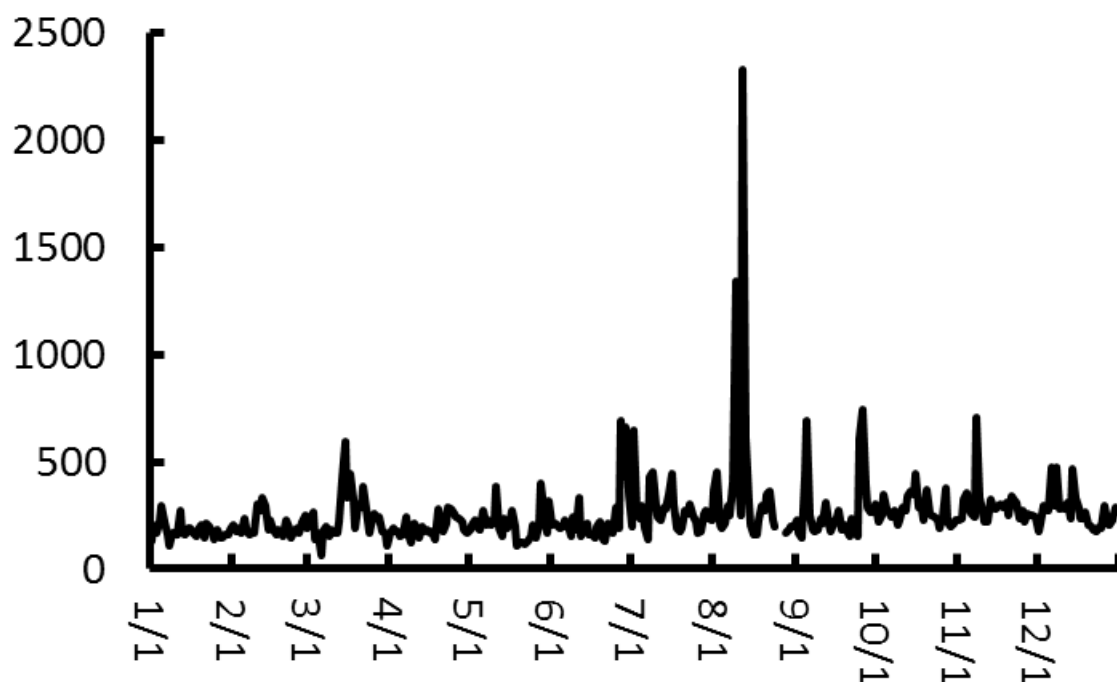


図 3-1-1：横軸は 2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の時間(月日)で、縦軸はツイート数を示す。(a)はリツイートを除いたツイートの時間変動を、(b)はリツイートを含んだツイートの時間変動を示す。

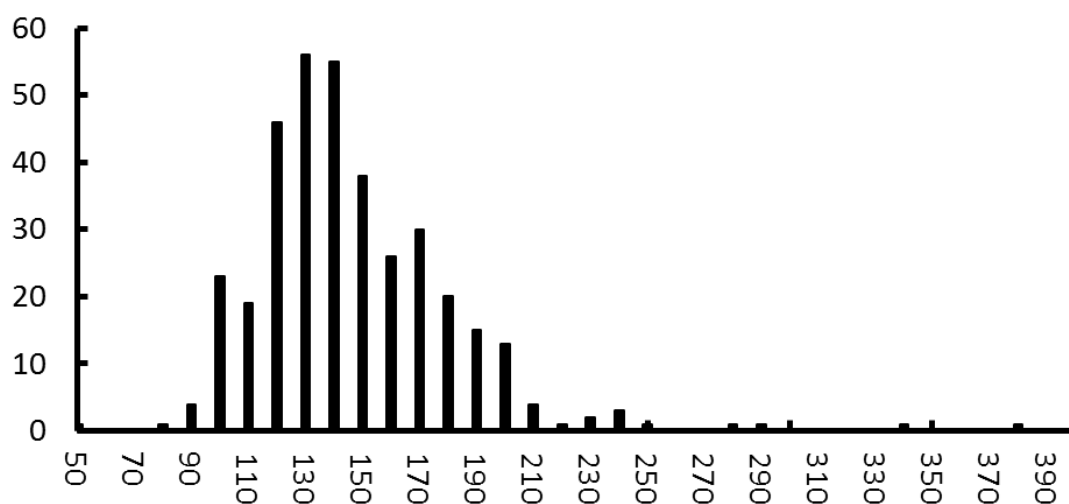


図 3-1-2：リツイートを除くツイート数に対する一日当たりの投稿ツイート数の日数ヒストグラム。横軸は 1 日当たりのツイート数で、縦軸はそのツイート数が投稿された度数(単位：日)を示す。ビンの間隔は 50 から 10 刻みで示している。

表 3-1-1：リツイートを含む場合と含まない場合のツイート数に関する記述統計量。集計単位は 1 日当たりとなる。リツイートに関する統計量を含めると、平均値と中央値が 30 ほど乖離してお

り、標準偏差が大きいことから大きな外れ値がいくつかあることがわかる。小数点以下は四捨五入している。

記述統計量	リツイートを除くツイート数	リツイートを含むツイート数
最大値	384	2330
最小値	54	62
平均値	151	252
中央値	145	221
標準偏差	36	158

表 3-1-2：リツイートを除くツイートの「いいね」数に関する記述統計。小数点以下は四捨五入している。

記述統計量	リツイートを除くツイートの「いいね」数
最大値	14824
最小値	61
平均値	724
中央値	585
標準偏差	897

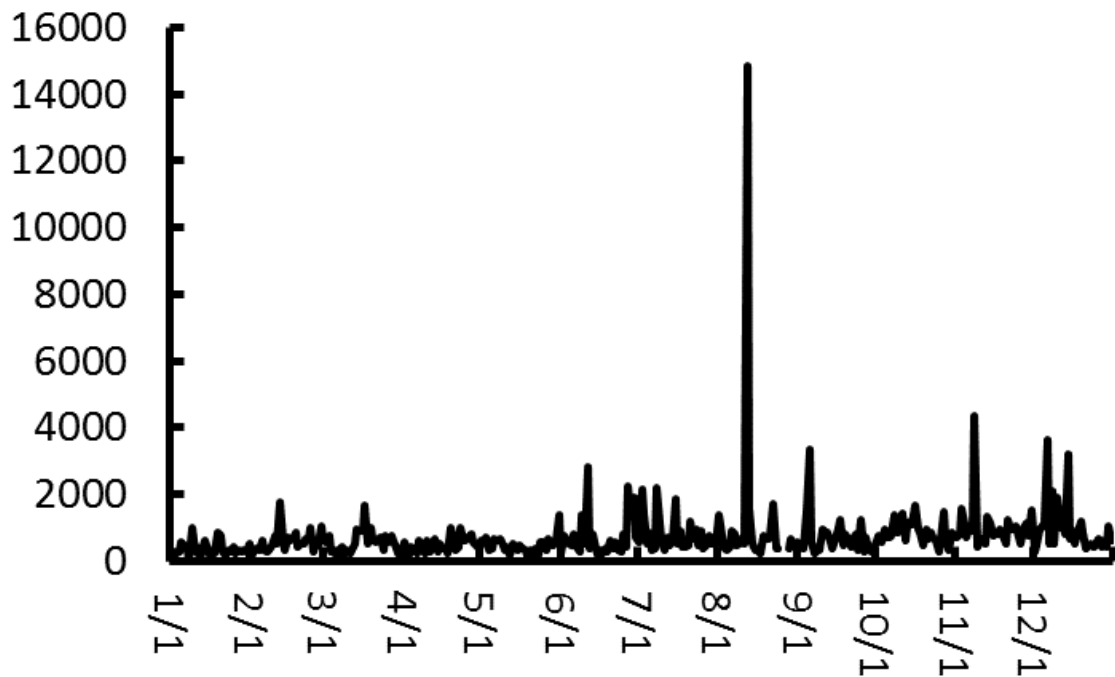


図 3-1-3：リツイートを除くツイートの「いいね」数の時系列変化を示したもの。横軸は時間(月/日)で、縦軸は「いいね」の数に対応する。

3.2 広島観光ツイートのユーザ分析

前節 3.1 で見たツイートはどのようなユーザによって投稿されているのかについて、ここではリツイートを除いたツイートに限定してその分布をまとめた。ユーザの識別はユーザスクリーンネームを手掛かりに行った。一文字でも異なる場合、異なるユーザとして集計した。識別できたユーザ数は 20351 人で、約 84% の人は 1 回しか投稿をしていなかった。2 回投稿したユーザは約 9% であり、ここで全体の 95% 程度を占めている。この傾向は 2020 年も同じであった[1]。1 ユーザの投稿数の最大値は 7154 である。投稿数 3 回以上の頻度分布を図 3-2-1 に示した。投稿数 10 回よりも多いユーザはほとんどいないことがわかる。図 3-2-2 は、一日あたりにどの程度のユーザが投稿しているのかを示したものであり、その日のツイート数をユーザ数で割った 1 ユーザ当たりの平均ツイート数の時系列変化を示している(図 3-2-2 参照)。その日に投稿したユーザ数の時系列変化は、前節 3.1 で示したツイート数の時系列変化と高い相関性を持って変動している(ラグ 0 の交差相関係数は 0.97 である)。そのため、1 ユーザ当たりの平均的な投稿数は 1.7 回程度であり、2020 年時と変化はない。基本的に 1 ユーザは何回も投稿するのではなく、1 回投稿しておしまいというツイート行動である。

次に、取得ツイートデータの中にはユーザ所在地を示すデータも含まれている。ただし、所在地についてはユーザが書き込まない限り、わからないため、ここでは所在地が書き込まれているツイートを対象として、かつ、それも都道府県を明記したものに限って調べた。ツイートの中には尾道、呉、神戸、横浜、名古屋など地名がわかるものもあるが、そのようなものはここでのカウント対象から外して、あくまでも都道府県レベルでの所在地を調べた。その結果、「所在地」欄に何らかの書き込みが確認できたツイートは 41354 ツイート(ここには同じユーザの情報も異な

るものとしてカウントしている)で、その欄に都道府県レベルの地名が書き込まれているツイートは 31702 ツイートである。ただし、この中には、複数の都道府県名が明記されているツイートが 1308 あるが、都道府県の集計においては別々にカウントした。分析対象外のツイートは約 1 万個であるが、これらの一部は場所を特定できないものも含まれている。都道府県名のみを集計は、その県庁所在地名が有名な県で多少影響を受ける。たとえば、上記で示した横浜(神奈川県)、神戸(兵庫県)、名古屋(愛知県)などが挙げられる。さらに、今回の分析対象は広島観光ツイートのため、広島県の市町村名も多い。そのため、ここで示した数値は最小値である。

表 3-2-1 はツイート数の上位 10 番の都道府県名の他に、人口が多いと必然的にツイート数も多くなるため、2020 年の人口分布(総務省)をもとに 10 万人当たりの数に変換した場合の上位 10 番の都道府県名も併記している。表 3-2-1 を見ると、広島から投稿されたツイートが圧倒的に多いことがわかる。順位は異なるが、上位に登場する都道府県は同じようなものが多い。上位の都道府県を見ると、広島の近隣県、東京などから投稿が多いが、沖縄や福島からもそれなりに投稿があることがわかる。

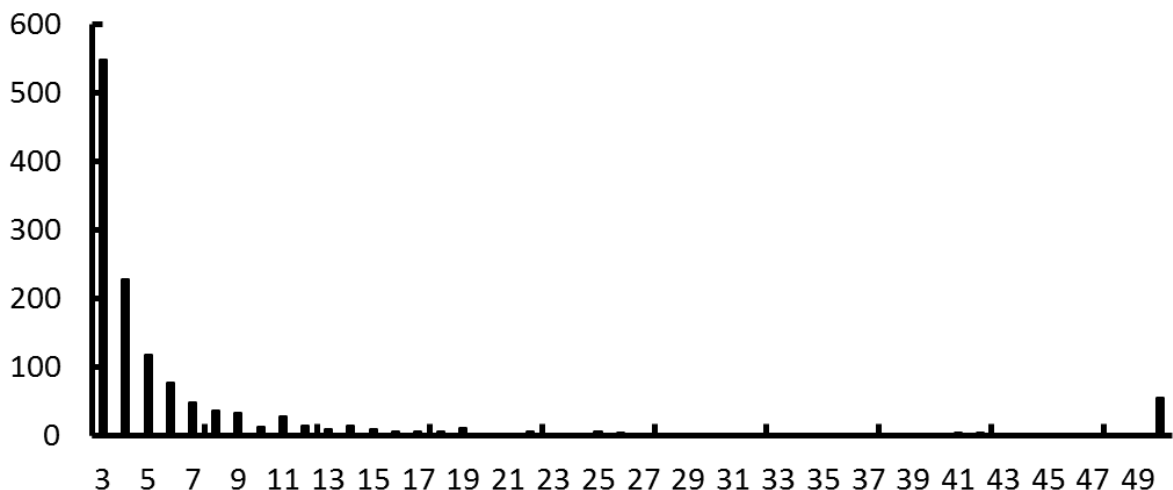


図 3-2-1：投稿数 3 回以上の投稿数に対するユーザ度数分布。横軸の投稿数「50 回」は 50 回以上の投稿をしたユーザの総数を示している。それ以外の値は、その投稿数を投稿したユーザの数になっている。



図 3-2-2：1 ユーザ当たりの平均的なツイート数(リツイートは除く)の時系列変化。その日に投稿されたツイート数をその日の投稿ユーザ数で割った量を示している。

表 3-2-1：ツイート(リツイートは除く)が多く投稿された都道府県の上位 10 番(左側から 1～3 列目)と人口 10 万人当たりのツイート数に補正した時の投稿数の多い上位 10 の都道府県名(左側から 4～6 列目)。人口は 2020 年 10 月時点の人口データを参考にした⁶。

順位	地名	ツイート数	順位	地名	人口 10 万人当たりのツイート数
1	広島	26089	1	広島	931.8
2	東京	1719	2	岡山	31.9
3	大阪	708	3	山口	27.2
4	岡山	603	4	鳥取	13.2
5	福岡	398	5	愛媛	13.0
6	山口	365	6	東京	12.2
7	神奈川	335	7	沖縄	11.7
8	愛知	319	8	京都	11.2
9	京都	288	9	島根	10.4
10	兵庫	243	10	高知	8.2

次に、時間的な変動を見るために月と場所の関係について調べた。ここで、各都道府県を総務省の地域区分⁷に従い、北海道、東北、関東、北陸、東海、中部、近畿、中国、四国、九州に分ける。また、期間は図 1-1 の感染症陽性者数の変化を基準に第 4 波の前(1～3 月)、第 4 波(4、5 月)、第 4 波と第 5 波の間である 6、7 月、第 5 波(8、9 月)、そして第 5 波後(10～12 月)とする。その期間区分と地域の関係を示したクロス表が表 3-2-3 である。変数間の連関性を見ると $\chi^2(df=28)=60.7(p<0.01)$ のため、月と地域との間に連関性は認められるが、Cramer's V(クラメー

⁶ <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200524&tstat=000000090001&cycle=7&year=20200&month=0&tclass1=000001011679>、最終閲覧日 2022 年 3 月 2 日、総務省統計局

⁷ <https://www.stat.go.jp/data/shugyou/1997/3-1.html>、最終閲覧 2022 年 3 月 5 日、総務省統計局

ルの連関係数)がかなり小さいためその連関性は弱いものである[8]。感染者の増減によってどこか特定の地域からの投稿が多いといった傾向はないと考えてよいだろう。

表 3-2-3: 各時期における各地域から投稿されたツイート数のクロス表。 $\chi^2(df=28)=60.7(p<0.01)$ 、Cramer's $V=0.021$ 。複数地点が書かれている場合、重複カウントを行った。

地方区分	4, 5 月		8, 9 月		合計	
	1～3 月 (第 4 波)	6、7 月	10～12 月 (第 5 波)			
北海道	32	29	31	35	55	182
東北	29	22	32	37	58	178
関東	551	407	495	469	693	2615
中部	140	118	130	113	180	681
近畿	298	213	291	245	418	1465
中国	6189	4329	4551	4377	7754	27200
四国	60	42	58	52	111	323
九州沖縄	184	127	128	103	240	782
合計	7483	5287	5716	5431	9509	33426

3-3 広島観光ツイートの情報源分布

ツイートには URL を付記して投稿されるものがある。広島観光ツイートにおいてどのような URL がもっとも多く引用されているのかを調べる。ドメイン名を基準にその引用頻度を集計したのが、表 3-3-1 である。ドメイン名で集計しているため、一つのツイートの異なるページを複数参照している場合があるが、これらは異なる参照先としてカウントされている。順位 2 番目の twitter.com は主に投稿者の写真に対応している。また、youtube.com も多くの異なる動画を参照しているため、ここでは除外して考えると、上位にきているサイトは note.com、news.yahoo.co.jp、travel.co.jp(旅行予約サイト)となり、これらは 2020 年も多く情報源として引用されている。8 番目に楽天の観光サイトの URL : hotel.travel.rakuten.co.jp が来ている。10 番目にある washira.jp は、「ひろしまに特化した情報をサイト上に投稿し、それをユーザ同士で共有したり、編集して拡

散させたりする県営 SNS」⁸である。もっとも引用されているサイトは note.com で、この傾向は 2020 年と同じである。次に、多いのがニュースサイトの yahoo で、3 番目と 4 番目が旅行系のサイトがよく引用されている。それぞれの時系列変動を図 3-3-2 に示した。yahoo に関してはニュースとしてサイトに登場しないと引用されないため、スポット的に変動する(図 3-3-2(b)。特に、8 月 12 日(130 回の引用)と 6 月 27 日(129 回の引用)は多く引用されており、これは「バッハ氏の広島訪問警備費負担、IOC と組織委が拒否 広島県と市が全額折半(中国新聞デジタル、2021/8/12)」と「IOC 会長ら広島、長崎訪問へ 7 月、「五輪休戦」期間に合わせ(共同通信、2021/6/27)」である。一方で、note.com と travel.co.jp はあまり時間的な変動なく、引用されていることがわかる(図 3-3-2(a)と(c))。

これらの URL を引用したユニークユーザ数は note.com で 16 名で、その内 3 つのユーザスクリーンネーム(com*****, joi*****, Pho*****)によって全体の 99%程度を占めている。これは 2020 年と同じである。次に、news.yahoo.co.jp は 778 ユーザが投稿しており、様々なユーザが異なるヤフーニュースを引用してツイートしていることがわかる。travel.co.jp は 6 ユーザでその内 4 ユーザで 99%を占めており、こちらも様々なユーザが関わっているとは言えない URL である。次に、hotel.travel.rakuten.co.jp は 8 ユーザがこの URL を付けてツイートをしているが、2 人のユーザ(Hot*****, kuk*****)が全体の約 97%の投稿をしている。「washira.jp」は 7 ユーザによる引用投稿が確認でき、そのうち 1 人のユーザ(hot*****)によって全体の約 96%の投稿がされている。

8

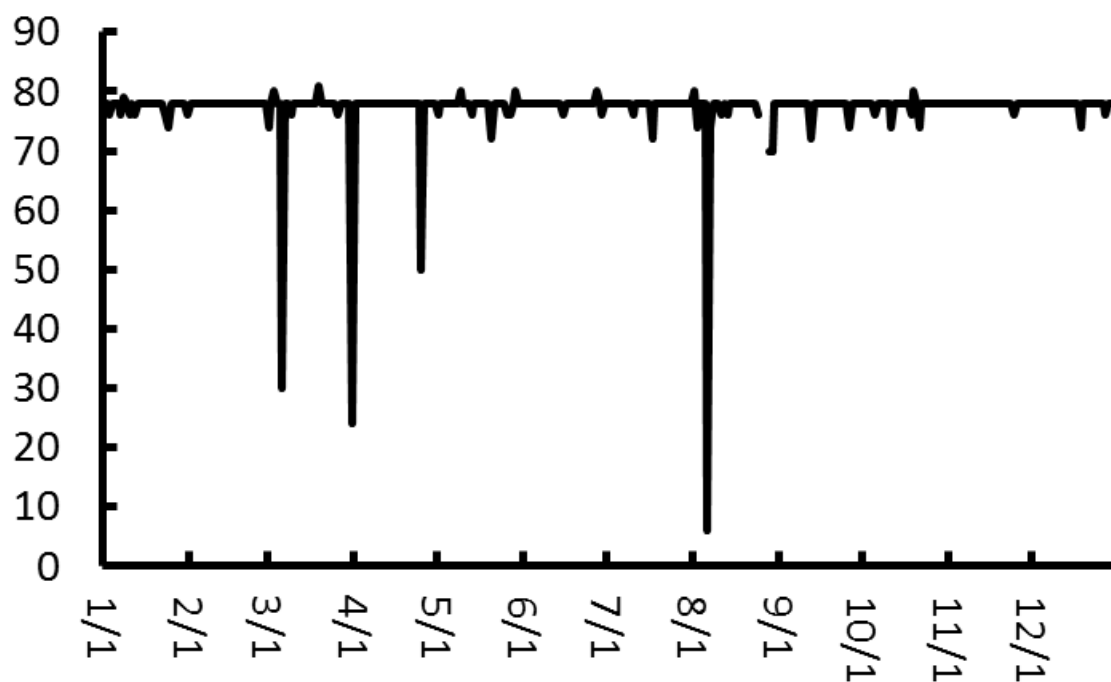
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000202.000013653.html#:~:text=%E6%97%A5%E5%88%8A%E3%82%8F%E3%81%97%E3%82%89%E3%81%A8%E3%81%AF,%E3%81%9F%E3%82%8A%E3%81%99%E3%82%8B%E7%9C%8C%E5%96%B6%EF%BC%B3%EF%BC%AE%EF%BC%B3%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82>、最終閲覧日 2022 年 3 月 4 日、日刊わしら

表 3-3-1：引用回数の多いドメイン名の上位 10 番を示した表。

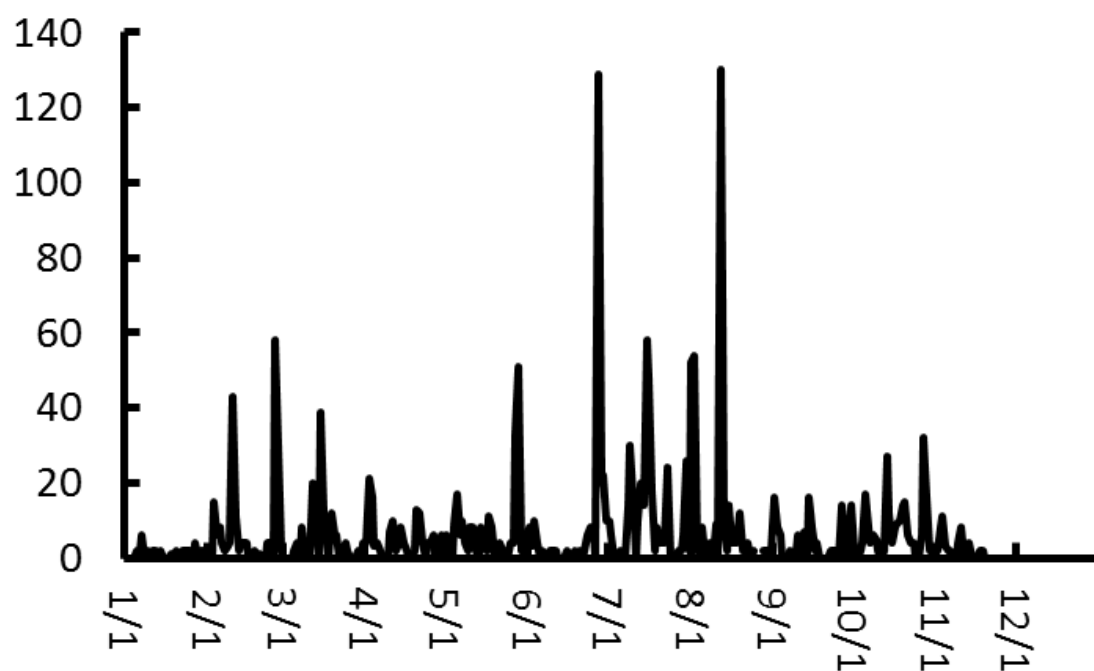
順位	ドメイン名	頻度
1	note.com	27947
2	twitter.com	20669
3	news.yahoo.co.jp	2228
4	travel.co.jp	2137
5	youtube.com	1327
6	bit.ly	980
7	instagram.com	835
8	hotel.travel.rakuten.co.jp	827
9	peing.net ^{a)}	716
10	washira.jp	609

a) peing.net:専用の質問箱の URL を発行し、匿名で質問を募集できるサービス。

(a)note.com を引用したツイート数の時間変動



(b)news.yahoo.co.jp を引用したツイート数の時間変動



(c)travale.co.jp を引用したツイート数の時間変動

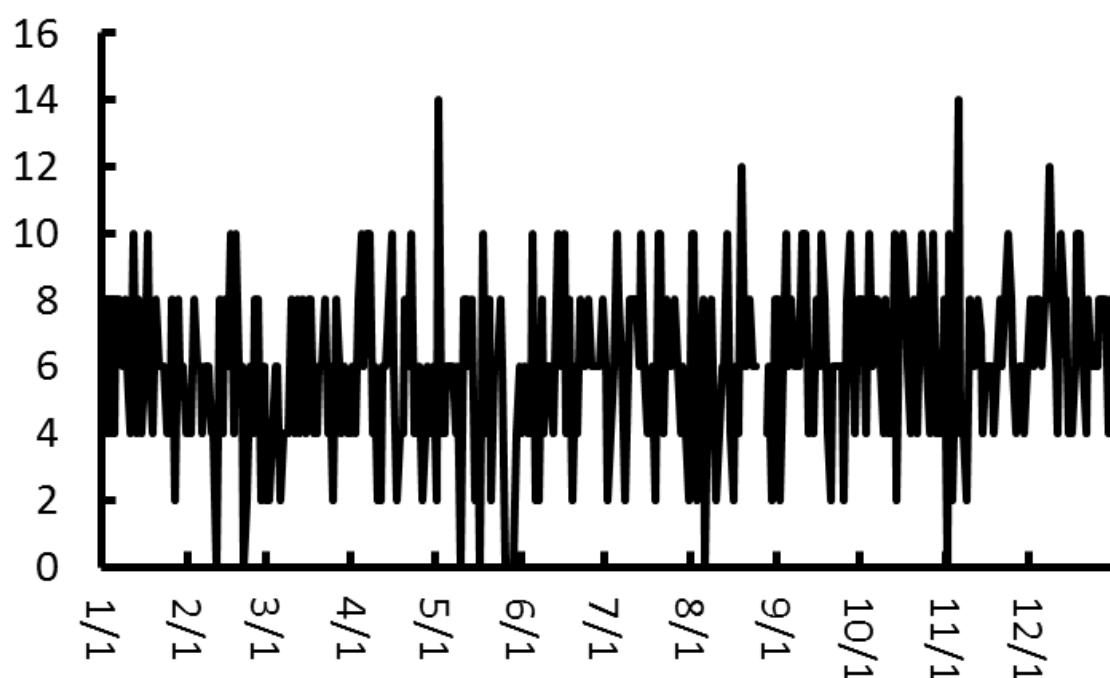


図 3-3-2 : (a) note.com、(b) news.yahoo.co.jp、(c) travel.co.jp を引用しているツイート数の時間変動。横軸は時間で、縦軸はツイート数を示している。

3.4 広島観光ツイートの本文テキスト分析

最初に、54837 ツイートを KH Coder の対応分析を使って、月とその月によく使われている単語との間の関係を調べた。結果は図 3-5-1 になる。Nissy BLOG[9]によると、対応分析を読み取るポイントは、「原点(縦軸と横軸の 0 が交わる点)から離れているほど、特徴的な語である」と「関連の強い語と外部変数は近くに位置する」であり、単語同士の近さはその出現回数が似ていることを示している。図 3-5-1 を見ると、(2021 年)1 月から 6 月まではほとんど同じ位置にあるため、この期間は同じような単語が使われ、すなわち同じような内容のツイートが頻出していることが推測できる。一方で、7、8 月は東京やバツハという単語に寄るため、東京オリンピックに関連したツイートが多く投稿されたことがわかる。9 月以降、新規感染症陽性者数が減少していくが、それに呼応するように観光を暗示するような単語が 9 月以降顕在的に出ていることが観察できる。12 月の周辺に布置されている「HIT」や「ひろしま観光大使」などは一般社団法人広島県観光連盟(Hiroshima Tourism Association : HIT)が企画している観光事業に関連しているものである。この企画に言及したツイートが多く投稿されている。

次に、各月においてどのような感情を示す単語が使われているのかを調べた。感情を表す単語がツイート本文にあったからといって文全体がその感情カテゴリーの印象を受けるとは限らず、文全体では異なる意味を有する場合もあるので注意が必要である。しかし、一般的にほとんどのツイートの文字数は 140 字以下であり(水沼ら(2013)[10]が集めたツイートの平均文字数は約 46 文字と報告している)、そのような短い文章で感情を含意する単語が多く登場して、様々な複雑な感情が述べられることはなかなかないと考えられる。よって、ここでは単純に考えて登場する 1

つないし 2 つ程度の感情単語がツイート本文の感情を担っていることを前提とする。ここでは、pymask に実装されている感情カテゴリー 10 種を使う。カテゴリーのカウントは、あるツイートで、あるカテゴリーに属する単語が複数あったとしても、そのカテゴリーの個数としては 1 と記録する。各カテゴリーにどのような単語が含まれるのかを例示したのが表 3-5-1 である。

さらに、pymask は、推定された感情語の多寡から文章をネガティブ、ポジティブ、ニュートラルの 3 種類にも分類する。ただし、(辞書にある)感情語を含まない文の感情は判定されない。感情語がないと判定されたツイート数は 39890 であり、感情語が含まれていると判定されたツイート数は 14947 である。ここで、中立はポジティブな感情を示す単語とネガティブな感情を示す単語が等しく含まれているときにこのカテゴリーに分類される。この判定を各月でまとめた時系列図が図 3-5-2 である。基本的な傾向として、ポジティブと判定されたツイートが時間と共に増えている。しかし、第 4 波や第 5 波では減少傾向を示す。ネガティブと判定されたツイート数は、7 月と 8 月がもっとも多い。この時期は、第 5 波とも重なる時期であるが、さらに東京オリンピック関連で批判的なツイートがあることも関係している。中立のツイート数はほぼ一定の推移を示している。

次に、判定された感情カテゴリーの頻出数を一ヶ月ごとにまとめたものが表 3-5-2 である。 χ^2 検定では有意性は認められるがクラメールの連関係数を見ると、月と各感情カテゴリーとの間の連関性はかなり弱いと言える。そこで、残差分析の結果からどの感情カテゴリーの変動が特徴量として考えられるかを調べると[31]、ずれの大きいセルを 4 つ以上持つものとして「喜」「哀」「厭」「怒」である。2020 年は「好」「昂」「哀」カテゴリーであったため、感情カテゴリーがかなり入れ替わったと言える。「喜」カテゴリーは 6 月～8 月で少なく、10、12 月になると増加している。一方で、ネガティブな感情を示す「厭」と「怒」は「喜」とは逆で 6 月～8 月が多く、第 5 波が収まった年末で減少している。「哀」と判定されたツイートは 1 月、5 月、8 月で多くなっている。感染症陽性者の数が増えている時期であり、陽性者数増について悲観的な感情を抱いたために多くなったのではないかと推測される。

各感情カテゴリーと「いいね」数の関係について表 3-5-3 にまとめた。「いいね」数のカテゴリーは 3 つに分類した。「いいね」数が 2 以下のグループ、「いいね」数が 3 以上 10 以下のグループ、「いいね」数が 10 よりも大きいグループであり、それぞれのグループに所属するツイート数は全体(20713)の 70%、17%、13%を占める。表 3-5-3 から、 χ^2 検定の有意性は認められる(ただし、クラメールの連関係数はかなり小さい)。残差分析から、ズレの大きいセルを 3 つ有している感情カテゴリーは「好」「安」「怒」の 3 つのカテゴリーである。「いいね」数が多いツイートには基本的に「怒」の感情カテゴリーの単語が少ないことがわかる。「好」は「いいね」数が 3 以上のツイートにおいて多いという特徴を有している一方で、「安」と「怒」は少なくなっている。新型コロナウイルス禍によって社会の中に大きな不安がある時には、「好」というポジティブな気持ちを表明しているツイートが人々から受け入れられることを意味しているだろう。

表 3-5-1：各カテゴリーに割り当てられる単語の例

感情カテゴリー	単語
好	お気に入り、かわいい、好き
喜	ありがたい、うっとり、笑顔
安	のんびり、快適、余裕
昂	うずうず、ときめく、感激
驚	ショック、たまげる、びっくり
恥	恥、恥ずかしい、侮辱
哀	がっかり、かわいそう、泣く
厭	不快、嫌、残念
怖	怯える、恐れる、恐怖
怒	ぶんぶん、怒り、憤る

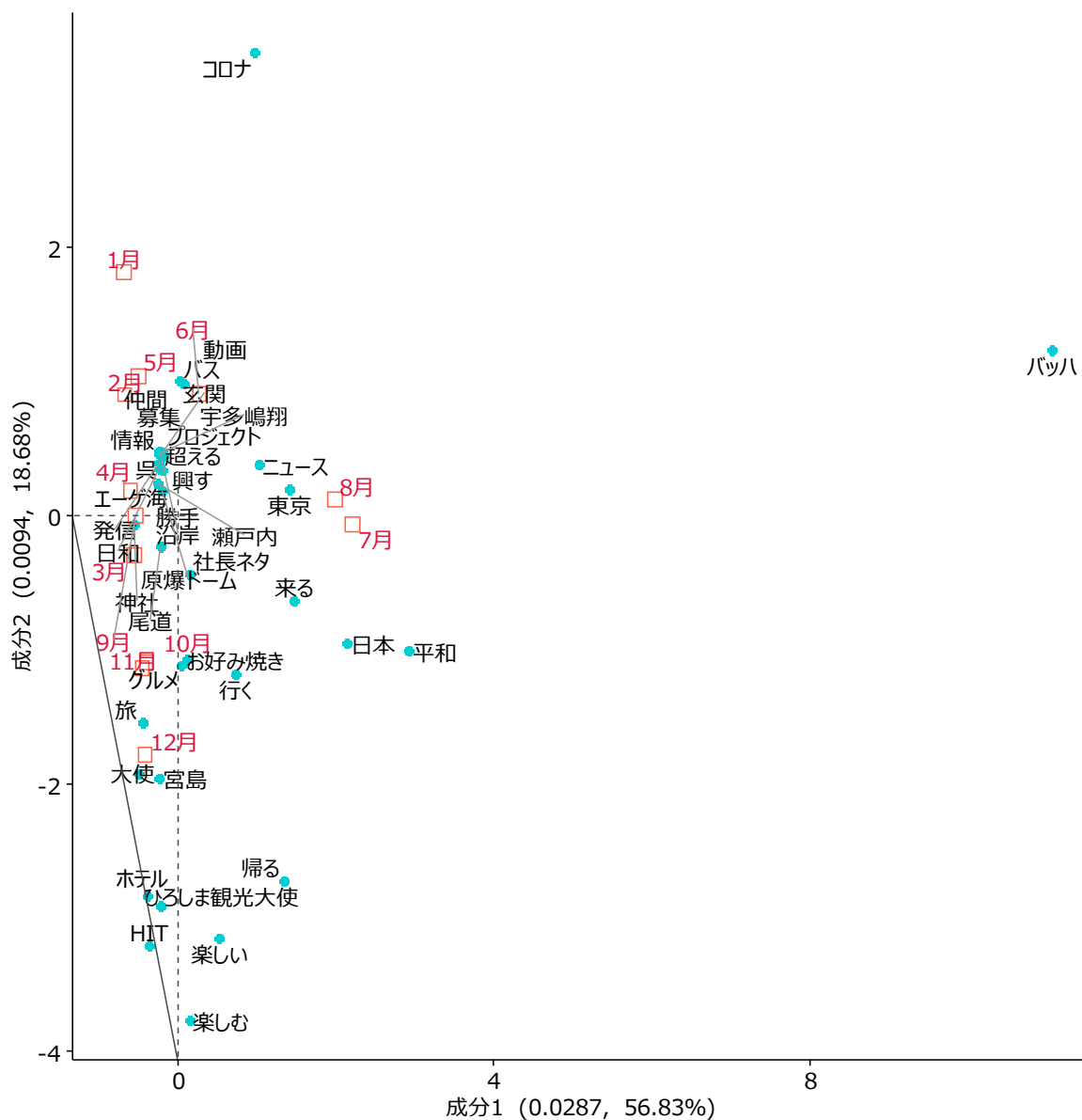


図 3-5-1：各月に対するツイート本文(単語)の対応分析図⁹。赤字の数字は月を示す。

⁹ 使用品詞は「名詞・サ変名詞・形容動詞・固有名詞・人名・動詞・形容詞・副詞・名詞 C・タグ」で最小出現数 500 として、(差異が顕著な語を分析に使用で)上位 45 単語である。

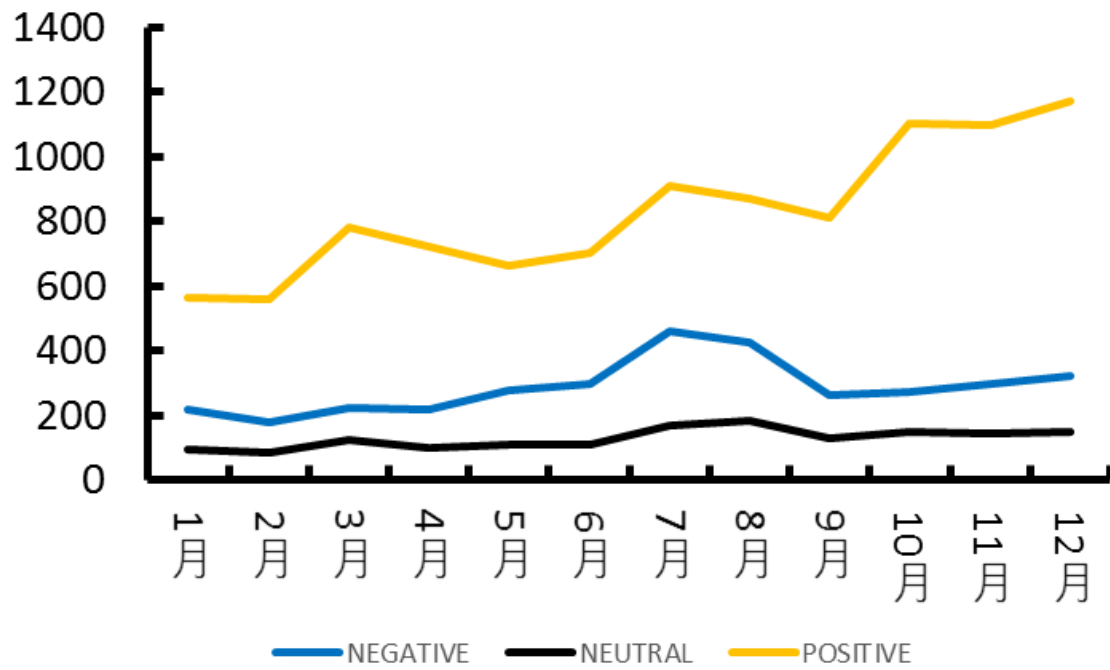


図 3-5-2 : pylmask によって推定されたツイート文の感情分類(ポジティブ、中立、ネガティブ)の時系列。オレンジがポジティブ (POSITIVE)、青がネガティブ (NEGATIVE)、黒が中立 (NEUTRAL)を示す。

表3-5-2:一ヶ月ごとの感情カテゴリーの出現数。 $\chi^2(df=99)=365.4(p<0.01)$ 、Cramer's V=0.045。
 ここで、数字横にある「-」記号は残差分析で-1.96 よりも小さい値を示したもので、「+」記号は+1.96 よりも大きな値を示したものである。

月	好	喜	安	昂	驚	恥	哀	厭	怖	怒	合計
1 月	131	494	126+	26	20	6	116+	181	38	54	1192
2 月	150	482	83	30	14	13+	78	163	23	34-	1070
3 月	174	727	122	36	30	10	124	214	34	57	1528
4 月	150	645	124	30	25	7	107	181	35	54	1358
5 月	142	585	124	34	28	7	138+	212	54+	50	1374
6 月	172	607-	136	32	27	8	119	242	47	84+	1474
7 月	222	806-	183	61	51+	22+	138-	387+	84+	143+	2097
8 月	219	796-	155	57	41	7	188+	327+	63	145+	1998
9 月	216	718	131	37	27	6	141	222	35	63	1596
10 月	268	982+	151	61	41	11	145	255-	53	57-	2024
11 月	296+	935	155	62	32	9	139	257-	47	76	2008
12 月	231	1086+	160	49	29	7	169	263-	51	71-	2116
合計	2371	8863	1650	515	365	113	1602	2904	564	888	19835

表 3-5-3:「いいね」数 N と各カテゴリーの関係。 $\chi^2(df=18)=329.0(p<0.01)$ 、Cramer's $V=0.089$ 。
ここで、数字横にある「-」記号は残差分析で -1.96 よりも小さい値を示したもので、「+」記号は $+1.96$ よりも大きな値を示したものである。

	$N \leq 2$	$3 \leq N \leq 10$	$11 \leq N$
好	1623-	546+	365+
喜	6334-	1549	1330+
安	1310+	253-	165-
昂	328-	112+	99+
驚	240	72	71+
恥	79	20	19
哀	1236+	225-	192
厭	2302+	469	273-
怖	402	115	69
怒	792+	74-	49-

最後に、BERT から得た分散表現を使い、K-means 法を行った。54837 個のオリジナルツイートそれぞれに対して 768 次元のベクトルを得た。クラスター数はエルボー法にて 5 と決めた¹⁰。図 3-5-3 はクラスター数とモデルの歪みの関係を示したものであり、クラスター数が小さいところ(クラスター数 2~4)での近似直線とクラスター数が大きいところ(クラスター数 18~20)での近似直線が交わるのが 5 ぐらいであるため、その値を採用した。識別されたクラスターにはそれぞれ C_A、C_B、C_C、C_D、C_E と名付ける(最初の C は Cluster の略)。K-means 法の解析によってそれぞれのクラスターに分類されたツイート数は、C_A に 12286 個、C_B に 7156 個、C_C に 12536 個、C_D に 6819 個、C_E に 16040 個である。各クラスターに所属しているツイート数(各クラスター内での全体に対する割合)の時系列を図 3-5-4 に示す。クラスター C_B と C_D は時

¹⁰ <https://hkawabata.github.io/technical-note/note/ML/Evaluation/elbow-method.html>、最終閲覧日 2022 年 3 月 6 日、hkawabata

間に対してほぼ一直線をなしているため、これは Bot¹¹による投稿であることがわかる。そのため、人が主に SNS 上のコミュニケーションに介在しているトピックは C_A、C_C、C_E となる。C_C と C_E は交差相関 0.5 ぐらいあり、それなりに似た変動を示している。一方、C_A は C_C と C_D とそれぞれ交差相関 0.31、0.37 となっており、2 つとは異なった時間的変動をしていると言える。

表 3-5-4 には、各クラスターに所属するツイート群でもっとも頻繁に出てくる単語を頻出数に基づいて上位 10 単語を抽出した結果を示している。また、各クラスターと単語の関係を対応分析で見たのが、図 3-5-5 である。C_A、C_C、C_E は同じところにあるため、意味的には似通ったものであることがわかる。これは、表 3-5-4 の単語表からもわかる。これらは、基本的に「広島観光」を宣伝したものである。C_E は「行く」「宮島」「食べる」などを含んでいるため、人々の観光に行った報告や宮島などに行きたいという願望などが基本的につぶやかれている。一方で、7 月や 8 月に大きく増えていることと、単語群(表 3-5-4 には表示されていないが)に「IOC」や「バッハ会長」などの単語も頻出する語として確認できるため、IOC のバッハ会長の広島訪問を巡るツイートも C_E の中に含まれている。C_E に所属するツイートのうち、感情が判定できたツイートにおいて「喜」という感情がもっとも多かったが、二番目に多い感情が「厭」という感情であった。これはバッハ会長の広島訪問への忌避感を表明したツイートがあることによる。

次に、C_C は主に、「広島観光社長ネタ」と題したツイートと「大久野島」に関するツイートを含んでいる。ツイートの中では、大久野島という地名は顕著に出てくる地名であると言える。この C_C 所属ツイートも感情が抽出できたツイートの約半数は「喜」というカテゴリーに所属する単語を使っていた。C_E に比べればやや少ないが、その次に多い感情は「厭」というものであった。C_A は、「#hit ひろしま観光大使」に関するツイートが多い。「お好み焼き」は観光客からのツイートや宣伝ツイートなどで表出している。5 月 11 日に大きなピークがあるが、これは「広島で『周遊謎解きゲーム』 呉市の観光資源を活用、コロナ禍に新たな観光プラン」(広島経済新聞 2021 年 5 月 10 日)という発表に反応したものが多い。C_A 所属ツイートにおいて感情が抽出できたツイートの約半数は「喜」を示す単語を使っており、その次に多い感情は「好」というものであり、この 2 つの感情表明単語で全体の 7 割強を占めている。C_A は、全体的に POSITIVE な文面を表している。

¹¹ <https://kotodori.jp/strategy/twittbot/>、最終閲覧日 2022 年 3 月 6 日、kotodori(コトドリ)

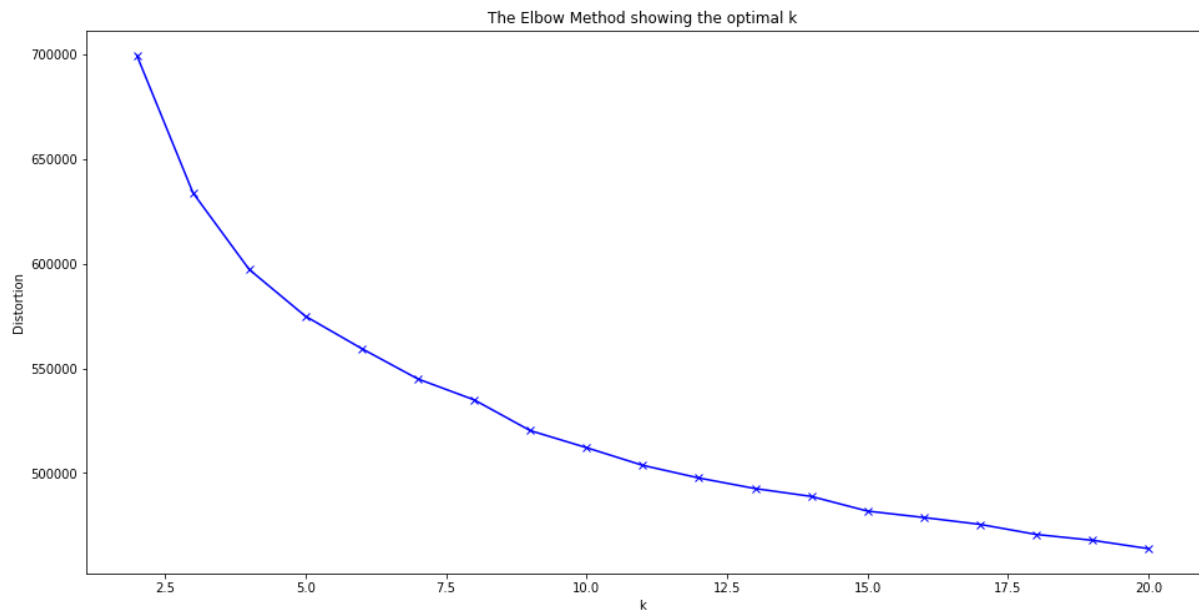


図 3-5-3 : K-means 法によるエルボー図。横軸はクラスター数で縦軸は歪みを示す。

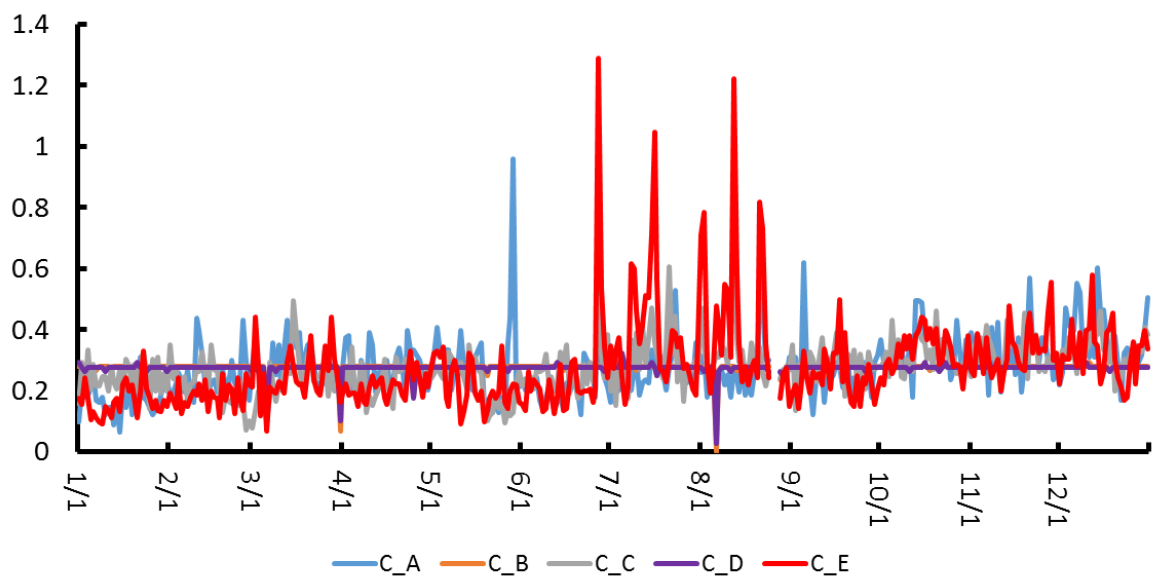


図 3-5-4 : 各クラスターの時系列図。横軸は時間(日)、縦軸はその日のツイート数の全体に対する割合(%)を示している。クラスターC_B と C_D はほぼ一直線をなしている(約 0.28%)。

表 3-5-4：それぞれのクラスターに割り当てられたツイートにおいて、頻出数に基づいたもっとも頻出する単語上位 10 を表示している。

クラスター番号	頻出数上位 10 単語
C_A	広島県、グルメ、千代田区、HIT、ひろしま観光大使、宮島、広島市、お好み焼き、尾道、バス
C_B	呉、超える、尾道、海、勝手、プロジェクト、町、興す、エーゲ海、資源
C_C	旅行、広島県、社長ネタ、大久野島、人、家族、見る、旅、海、瀬戸内
C_D	広島県、瀬戸内、情報、呉、写真、世界、発信、募集、仲間、玄関
C_E	行く、来る、思う、宮島、行う、食べる、見る、人、観光客、言う

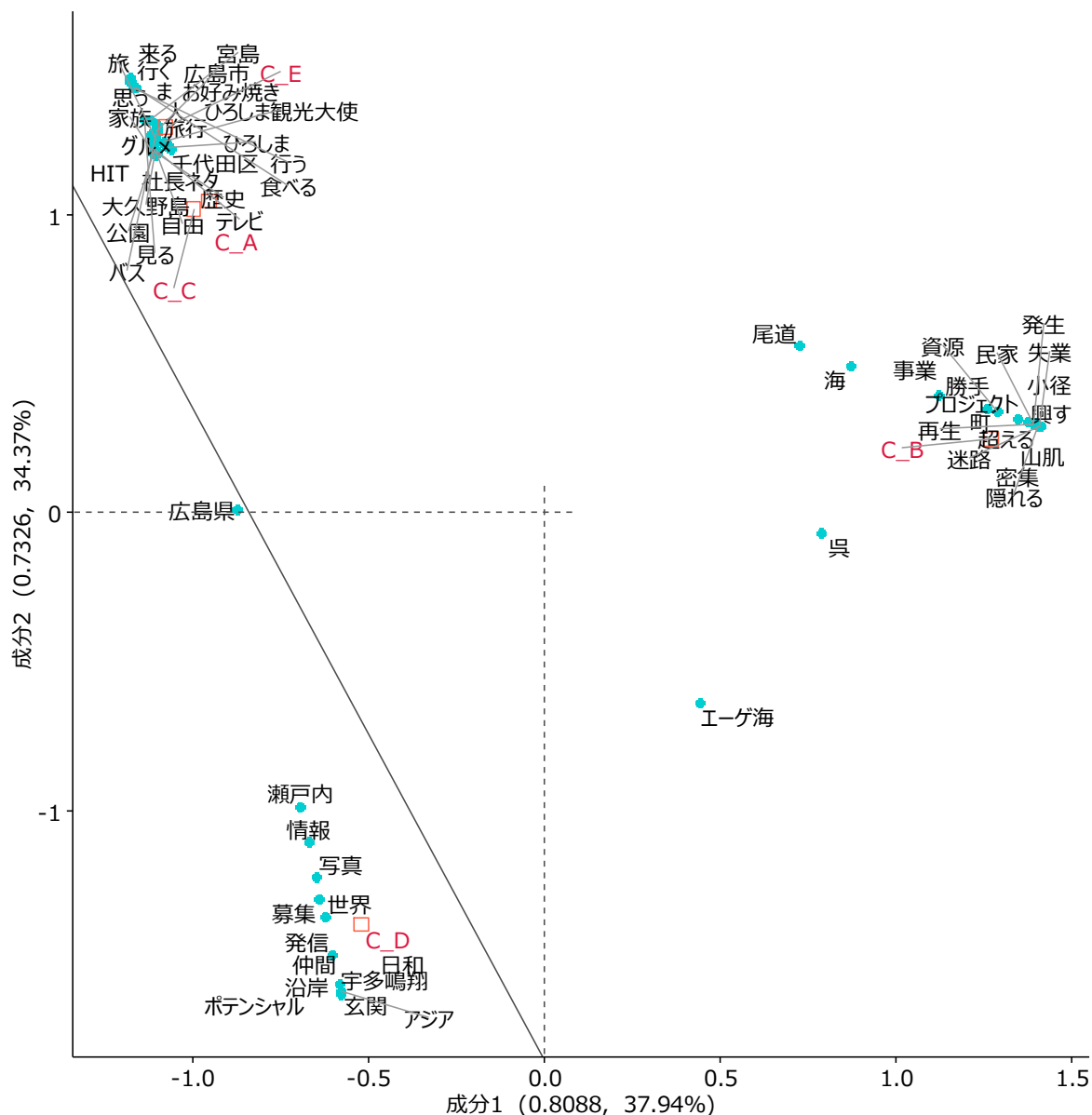


図 3-5-5：各クラスターと単語の対応分析。赤字はクラスターラベルを示す。

4 まとめ

今回の研究は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが猛威をふるっている中で、「広島&観光」に関してどのような内容がつぶやかれていたのか、ツイート数の傾向はどのようなものなのかについて現状の状況把握に努めたものである。

【参考文献】

- [1] 山田耕、コロナ禍の中で語られた「広島観光」とは？—Twitter 分析からその特徴を探る—、安田女子大学現代ビジネス学会誌 2020 年度、9、2021
- [2] 山本岳・浅田拓海・鈴木貴文・有村幹治、Twitter データを用いた地域拠点ワードの共起パターン分析、土木学会第 53 回土木計画学研究発表会、2016

- [3] 王元元・岳五一、Twitter を活用した地方都市の観光客誘致戦略、パーソナルコンピュータ利用技術学会論文誌、13(1)、2019、
- [4] 伊藤聖樹・松本幸正、リニア中央新幹線全線開通が三重県における観光行動に及ぼす影響の把握、日本都市計画学会中部支部研究発表会論文集、32、2021、
https://doi.org/10.11361/cpijchubu.32.0_25
- [5] 樋口耕一、社会調査のための計量テキスト分析 ―内容分析の継承と発展を目指して― 第2版、京都、ナカニシヤ出版、2020、264、ISBN978-4779514746
- [6] Yukino Ikegami、ML-Ask でテキストの感情分析、Qiita、
<https://qiita.com/yukinoi/items/ef6fb48b5e3694e9659c>、2017、参照：2022/3/8
- [7] Devlin, J., Chang, M. W., Lee, K., & Toutanova, K. (2018). Bert: Pre-training of deep bidirectional transformers for language understanding. arXiv preprint arXiv:1810.04805.
- [8] 高橋信/トレンド・プロ マンガ、マンガでわかる統計学、オーム社、2004
- [9] Nissy, KH Coder 講座⑦～対応分析～、Nissy BLOG、<https://life-analyze24.com/post-350/>、2021、参照：2022/3/5
- [10] 水沼友宏・池内淳・山本修平・山口裕太郎・佐藤哲司・島田諭、Twitter におけるバーストの生起要因と類型化に関する分析、情報社会学会、7(2)、2013
- [11] 株式会社ローカルフォリオ、twitter のエンゲージメントとは？活用してファン拡大へつなげよう！、2019、<https://www.localfolio.co.jp/blog/twitter-engagement#:~:text=twitter> におけるエンゲージメントは、「ツイート」のエンゲージメントになります。、参照：2022/3/8

(2022 年 3 月 16 日受理)

清水港線の開業から廃止までの履歴

水谷昌義

はじめに

1980 年 12 月 27 日施行の日本国有鉄道経営再建促進特別措置法(通称:国鉄再建法)により、国鉄赤字ローカル線の廃止と転換¹が始まった。まず政令で国鉄の営業線 245 の一覧が定められ、輸送密度や営業キロ数などから幹線と地方交通線に仕分けされ、1981 年 4 月 10 日に 175 線が地方交通線とされた。このなかから更に特定地方交通線 83 線が選出され、廃線か転換が進められ、1990 年 4 月 1 日に終了した。

清水港(しみずこう)線は 1981 年 9 月 18 日に決められた最初の特定地方交通線 40 線に含まれ、1984 年 4 月 1 日に廃止された。1972 年から旅客車を連結した列車(貨車との混結)が 1 日 1 往復しか設定されていない線であり、国鉄再建法ができる以前からマスコミでもしばしば紹介された有名な線であった。



Fig.1 三保駅で出発待機する混合列車(1980 年)

特定地方交通線に選定されても、廃止反対の動きは特に起こらず、納得づくで廃止されていった線といえるであろう。同じ廃止日には、清水港線を含め 7 線もが廃止転換され、なかでも岩手県の 3 線が鉄道転換第 1 号として三陸鉄道に移管され大々的に報じられたため、そのほかの線の廃止のニュースは小さな扱いであった。

有名な線であったため、廃止前後も様々なリポート記事が出、そして今でも廃線の跡を訪ねたりする記事は少なくない。しかし、列車本数の経緯などはほとんど報告されておらず、廃止記念乗車券の裏に印刷されていた「清水港線の沿革」もごく簡単で不正確なものであった[14]。

本稿では列車本数を含む沿革を明らかにし、今後の研究の基礎資料として提供することを目的とする。

¹ 鉄道を廃止してバスに転換するか、鉄道として存続させ経営主体を転換するかの二者択一

1. 開業から廃止までの沿革

1-1. 貨物支線としての開業

最初の区間は江尻²～清水港(しみずみなと)で、1916 年(大正 5 年)7 月 10 日に 1.0 マイル(約 1.6 キロメートル)の貨物運輸営業が開始された。このときには、東海道本線に含まれる数多くの貨物支線のひとつとしての存在で、線路の名称としては東海道本線であった。

1930 年 2 月 1 日には 1 駅 0.5 マイル延伸されて清水埠頭駅が開設された。この年の 4 月には距離表示の単位をマイルから杆に変更することが決まっていたので、この区間の開業告示には 1.1 杆という杆程も併記されている。0.5 マイルを単純換算した約 0.8 キロメートルとはかなりの違いが出ている杆程である。4 月 1 日以降、江尻～清水港は 1.4 杆と定められた。

さらに、1944 年 7 月 1 日には巴川口・三保の 2 駅 5.8 杆延伸され、全線で 8.3 杆の東海道本線貨物支線となった。

駅が新しく開業するときには、杆程とともに読み仮名・所在地が告示される。巴川口には「ともゑがわぐち」と仮名がふられていた。廃止されるまで改称の告示は出されなかったもので、最期まで「ともえがわぐち」が正しい読み方であった。1946 年には運輸省鉄道総局が鉄道停車場一覧[3]を発行した。国有鉄道の当時の経営主体がまとめた駅の一覧表であるから信頼が高いのであるが、ここで「ともえかわぐち」と掲載されてしまった。その後発行された停車場一覧は 1952 年[7]、1966 年[9]、1972 年[11]があるが、いずれも「ともえかわぐち」を継承してしまっている。次は 1985 年版[12]³であったがそこではすでに廃止になっていて本文に清水港線の欄は存在しない。

国鉄監修と冠して日本交通公社が時刻表を編集発行していて、1965 年 10 月号から国鉄駅名に読み仮名が掲載され始めたが、そこでも「ともえかわぐち」となっている。停車場一覧を参照していないはずはないが、それが間違っていたのだから致し方ない。停車場一覧は一般の目にはなかなか触れない資料であるが、毎月出る時刻表に載ってしまうとそれに疑問を持つ人は皆無であろう。

●運輸通信省告示第三百三十二號	
昭和十九年七月一日ヨリ東海道本線清水埠頭ヨリ三保ニ至ル鐵道ニ於テ小口扱及車扱貨物ノ運輸營業ヲ開始ス但シ巴川口停車場ニ於テハ車扱貨物ニ限り取扱エ爲ス	
停車場及杆程左ノ如シ	
昭和十九年六月三十日	
運輸通信大臣 五島 慶太	
清水埠頭(既設停車場)	清水埠頭 巴川口間 一杆零分
ともゑがわぐち	清水市清水
巴川口	巴川口 三保間 五杆零分
三保	

Fig.2 清水埠頭～三保の開業告示

² 1934 年 12 月 1 日、清水に改称

³ 巻末の「駅の新設・廃止・改称」の資料では、停車場一覧で初めて「ともえかわぐち」と載った。

40.10.1 改正																			清水 — 三 保 (清水港線)																		
...	...	...	...	621	661	623	625	和歌	駅 名										622	662	624	626	...	...	...	...											
...	...	...	...	703	810	1610	1747	0.0	発清	水着	しみず	...	↑	752	1544	1700	1837	...	...	...	...																
...	...	...	...	709	818	1615	1752	2.3	清水埠頭	発	しみずとう	...	↑	747	1537	1755	1832	...	...	...	...																
...	...	...	...	712	822	1618	1755	3.3	巴川口	ク	ともえかわぐち	...	↑	744	1534	1752	1829	...	...	...	...																
...	...	...	...	719	831	1625	1803	6.1	折戸	戸	おりど	...	↑	738	1521	1746	1823	...	...	...	...																
...	...	...	...	723	837	1629	1808	8.3	着三	保発	みほ	...	↑	733	1511	1641	1818	...	...	...	...																

Fig.3 ふりがな初掲載の時刻表 1965 年 10 月号

55.10.1改正 清水 — 三 保 (清水港線)											
...	...	...	...	661	...	...	...	...	列車番号	...	668
...	...	...	...	810	...	0.0	発	清水	水着しみず	...	1638
...	...	...	...	816	...	2.3	清水埠頭	発しみずとう	...	1631	...
...	...	...	...	820	...	3.3	巴川口	ともえかわぐち	...	1628	...
...	...	...	...	829	...	6.1	折戸	おりど	...	1620	...
...	...	...	...	835	...	8.3	着三	保発みほ	...	1614	...

Fig.4 いつのまにか正されていた読み仮名 時刻表 1982 年 10 月号

1-2. 旅客営業の開始

貨物専業であった清水～三保の線路で旅客営業が始まったのは延伸して間もない 1944 年 12 月 1 日であった。これと同時に、清水港線の名称が付され、東海道本線の添え物のような位置づけから独立した路線となったのである。既設駅での旅客取り扱い開始は清水港を除く清水埠頭、巴川口、三保で、普通乗車券の場合は清水～三保の清水港線内発着に限られた⁴。また、巴川口～三保に新たに折戸駅が開設され、旅客には同じ制限が付いた。

複数の駅のある貨物線が旅客営業を追加で開業するという複雑な営業形態の変更は、国有鉄道の歴史のなかでもこのときと 1920 年の漆生線・1976 年の岡多線の 3 例しかない。後 2 例は既設貨物駅の全てで旅客営業が開始となったが、清水港線では清水港駅が旅客取扱を始めなかったため、より一層複雑になった。にも拘らず、告示はとても簡単な 1 文であった。

運輸通信省告示第 580 号(1944.11.30)

昭和 19 年 12 月 1 日清水港線清水三保間(現東海道本線貨物支線)鉄道に於て旅客の取扱を開始す

このあとに旅客の制限の説明があるが、主要な報せはこれだけであった。告示は管轄省庁の大臣が広く一般に周知することを目的として発せられる文書である。これだけでは清水港駅では旅客取扱を始めていないことが判らない。告示は政府の広報紙である官報に載るが、国鉄における業務上の注意事項なども知らせるための広報紙である鉄道公報(この時期は運輸通信広報(運輸版))にも同じように掲載される。鉄道公報には通報という欄があって、業務の遂行に密接な注意事項が載っていて、この日の通報には清

⁴ 清水駅を超えた通しの乗車券は発売されず、線外に及ぶ移動は清水で切符を買いなおすことになる。定期券は通しで買った。

水港線関係の2件が載った。

●特殊停車場其の他にに関する件中改正の件(鉄総業務局)

昭和17年5月13日鉄道公報通報欄停車場其の他にして旅客、荷物の取扱上制限あるもの別表中左の通改正し昭和19年12月1日より之を施行す

東海道本線の部清水港及清水埠頭の行を削り二俣線の部の前に左を加ふ〔以下略〕

「停車場其の他にして旅客、荷物の取扱上制限あるもの別表」というのは1942年(昭和17年)以前からあって、旅客荷物貨物の全業務を営業しているわけではない駅の営業範囲の一覧表である。ここに清水港・清水埠頭・巴川口・折戸・三保の清水港線全駅の詳細な営業範囲が示され、これを見ることによってはじめて、清水港駅は客扱いをしないのだということが判断できるのである。1944年7月に巴川口と三保が開業したときにもこの別表には2駅を追加する修正がされていて、今回清水港と清水埠頭の行だけを削ってみても、東海道本線に巴川口と三保が残ったままになってしまうという手落ちがあった。

もう1件の通報(Fig.5)は、旅客営業に関する部分だけの営業料程の再確認である。ひとつめの通報は駅が出来るたびにしばしば出されているものなので見逃しがちなので、今回は特別複雑なのだ、ということをやよりしつこく説明する目的があったものと推察される。

告示だけを緻密に追跡していると、「清水港線の開業の時の告示はとても雑だった」などの結論を出しかねないが、当時の鉄道官僚は最低限のつじつまは合うように通報していたことがわかる⁵。

1-3. 廃止まで

1947年2月1日には旅客の取り扱い区間制限がなくなり、全国から/全国への乗車券が発売されるようになった。

荷物の取扱はこれまた複雑であった。清水港と清水埠頭は特別扱雑誌の小荷物のみで1942年4月1日開始、1954年9月1日廃止。巴川口はずっと取扱なし。折戸は手荷物・小荷物を1947年2月1日開始、1960年1月20日廃止。三保は手荷物・小荷物を1947年2月1日開始で1969年10月1日に配達を廃止、1974年10月1日取扱を廃止となっている。

貨物線を源とする清水港線ではあったが、折戸は1980年10月1日で貨物(専用線発着者扱貨物)の取扱を廃止し、晩年は旅客駅となっていた。まさに、1日1往復の列車のためだけの駅だったのである。

全盛期の清水港線の各駅からは多くの専用線が設置されていた。貨物の専用線とは、特定の貨物荷主が自身の貨物を運搬するために、自己負担で自己の便利の場所に敷設した線路のことで、大口の荷主が存在した証である。例えば1957年版の専用線一覧[4]によれば各駅から次のような各社の専用線が

駅名	乗客	小荷物	貨物
清水港	1.20	0.60	1.20
清水埠頭	1.20	0.60	1.20
巴川口	1.20	0.60	1.20
折戸	0.60	0.30	0.60
三保	0.60	0.30	0.60

Fig.5 もう1件の
1944年1月30日通報

⁵ 1920年と1976年のときは、全駅名を列举した報せが発出されており、不明確な部分はなかった。

存在していた。専用者が設置して第三者に使用させる場合と、専用者と第三者とで設置する場合とがたあった。いずれも、設置後は国鉄の所有となる(廃止後は専用者に返却される)。

所管駅	専用者	第三者使用
清水港	清水倉庫 鈴与 清水運送 鈴与倉庫	清水運送, 清水臨港通運, 出光興産 清水運送 清水運送
清水埠頭	東洋製缶	清水臨港通運
巴川口	鈴与倉庫 清水通商 小野田セメント 静岡県 フジ製糖 富士製粉 清水港石炭埠頭	清水運送, 清水臨港通運 清水運送, 清水臨港通運 清水運送 清水運送, 清水臨港通運 清水運送, 鈴与倉庫 清水運送, 静岡合板
折戸	日立製作所 清水運送	清水運送, 岩崎製材所
三保	日本軽金属	清水運送, 日経化工

Tab.1 清水港線から出ていた専用線(1957年3月27日 鉄道公報)

折戸からの日立製作所の専用線はすでに使用停止になっていたが、製缶・セメント・製糖・製粉・アルミなど、さまざまな工場が沿線に存在し原料の搬入・製品の出荷が盛んであったことが分かる。

1971年3月7日に国鉄各線の線名の読み仮名が制定された。それまでは、現場や地元での慣用の読み方だけであったものがここで正式に決まった。清水港線には「しみずこう」と振られた。線の名称は、①走っている地域名(北陸本線や会津線など)、②起終点の駅名(函館本線や伊東線など)、③途中にある駅名(室蘭本線や小浜線など)、④起終点の旧国名や駅名の1文字ずつ(信越本線や大糸線など)、⑤買収私鉄の会社名(山陽本線や青梅線など)で付けられることがほとんどである。清水港線は③に当てはまりそうではあるが読み方が違うので、①のパターンということになる⁶。

制定以前に日本国有鉄道が発行したもので線名の読みが明示されているものは少ないが、1958年発行の鉄道辞典[8]では清水港線の項目に「しみずこう」の読み仮名が与えられている。ただし、この書籍では山手線が「やまてせん」となっていて、読み方に関しての権威は低いものと見做す。

そして、1984年3月31日の営業が最終日になり、国鉄再建法によるローカル線廃止の2番手として他の6線とともに廃止となった。

⁶ 富山港(とやまこう)線には、富山港(とやまこう)駅があったので、パターン③ということになる。

2. 列車本数の変遷

末期には、1日1往復だけで混合列車(客車と貨車を混結した列車)が走る線として有名になったが、最後まで貨物専用列車は別に複数設定されていた。まずは旅客列車の本数の推移をみる。

開業時(1944年12月1日)は下り5本・上り4本の旅客列車が設定されていたと時刻表1945年1号(1945年9月発行)には載っている。しかし、下り507列車は清水埠頭17時17分発で上り506列車は巴川口17時16分発で、この区間には単線の鉄橋(通称巴川可動橋)があるので行き違うことができないはずである。下り509列車と上り510列車も同様である。少なくともどこかに間違いの含まれている情報ということになる。敗戦直後の混乱期に出された号でもあり、情報の錯綜なども充分考慮に入れたうえで資料は読み解くべきである。

19.12.1 開業		清水・三保間 (清水港線)										3等車	
行	名	501	503	505	507	509	...	...	...	...	...	...	...
0.0	清水	6.30	6.51	16.20	17.10	17.50	...	...	...	...	...	...	...
2.3	清水埠頭	6.38	6.59	16.27	17.17	17.57	...	...	...	...	...	...	...
3.3	巴川口	6.44	7.05	16.33	17.23	18.03	...	...	...	...	...	...	...
6.1	折戸	6.50	7.11	16.39	17.29	18.10	...	...	...	...	...	...	...
6.3	三保	6.56	7.17	16.45	17.35	18.16	...	...	...	...	...	...	...
行	名	504	506	508	510	...	...	...	...	...	...	...	...
0.0	三保	7.33	17.02	17.45	18.55	...	...	...	...	...	...	...	...
2.2	折戸	7.39	17.08	17.51	19.01	...	...	...	...	...	...	...	...
5.0	巴川口	7.45	17.16	17.57	19.08	...	...	...	...	...	...	...	...
6.0	清水埠頭	7.53	17.28	18.08	19.15	...	...	...	...	...	...	...	...
8.3	清水	7.59	17.34	18.14	19.21	...	...	...	...	...	...	...	...

Fig.6 開業時の列車時刻 (時刻表1945年1号)

1946年5月20日に時刻改正があり、下り5本・上り6本の設定となり、増加したようではある。しかし、下りの1本と上りの2本は運転休止とされ、実質4往復の設定となった。車輛・燃料・運転要員の不足などにより、主要路線以外ではこの時期にはよくあった措置である。

1946年11月10日の改正で、4往復の設定となり、その代わり運転休止はなくなった。

21.5.20 改正		清水・三保間 (清水港線)										▲印=運転休止 3等車	
行	名	501	503	505	507	509	...	...	...	...	...	...	...
0.0	清水	7.04	10.35	16.20	16.50	18.30	...	...	...	...	...	...	...
2.3	清水埠頭	7.12	10.45	16.27	16.57	18.40	...	...	...	...	...	...	...
3.3	巴川口	7.18	11.02	16.33	17.03	18.54	...	...	...	...	...	...	...
6.1	折戸	7.24	11.10	16.39	17.09	19.06	...	...	...	...	...	...	...
8.3	三保	7.30	11.16	16.45	17.15	19.12	...	...	...	...	...	...	...
行	名	504	506	508	510	512	...	...	...	...	...	...	...
0.0	三保	7.37	13.16	17.02	17.25	19.47	...	...	...	...	...	...	...
2.2	折戸	7.43	13.25	17.08	17.31	19.59	...	...	...	...	...	...	...
5.0	巴川口	7.49	13.33	17.16	17.37	20.09	...	...	...	...	...	...	...
6.0	清水埠頭	7.53	13.48	17.26	17.46	20.18	...	...	...	...	...	...	...
8.3	清水	8.02	13.57	17.34	17.50	20.27	...	...	...	...	...	...	...

Fig.7 運転休止の印がある列車時刻 (時刻表1946年8月号)

小刻みな改正が全国で繰り返され、1949年8月号では6往復になった。1949年12月10日には6往復に加えて上り三保発折戸行も1本だけ加わったが、すぐに1950年10月1日の改正でなくなってしまった。

24.12.10 改正		清水・三保間 (清水港線)									
行	名	501	551	553	555	503	559	...	...	...	...
7.04	清水	8.25	10.50	13.19	16.30	19.25	...	...	...	...	...
7.11	清水埠頭	8.33	10.58	13.27	16.36	19.33	...	...	...	...	...
7.14	巴川口	8.37	11.02	13.31	16.39	19.37	...	...	...	...	...
7.22	折戸	8.45	11.10	13.39	16.47	19.45	...	...	...	...	...
7.27	三保	8.51	11.16	13.45	16.52	19.51	...	...	...	...	...
行	名	502	552	554	556	558	560	...	...	...	...
7.56	三保	9.46	12.11	...	15.36	17.22	20.46	...	...	...	...
7.51	折戸	9.39	12.04	...	15.29	17.17	20.39	...	...	...	...
7.47	巴川口	9.35	12.09	...	15.25	17.13	20.35	...	...	...	...
7.40	清水埠頭	9.27	11.52	14.11	15.17	17.06	20.27	...	...	...	...
7.34	清水	9.20	11.45	14.05	15.10	17.00	20.20	...	...	...	...

Fig.8 区間運転は1年足らずでなくなった (時刻表1950年9月号)

1950 年 12 月 5 日には 7 往復となり、この状態が 10 年ほど続く。もっとも栄えていた時代といえよう。

25 12 ・5 訂 期	清水三保間 (清水港線)	511	561	563	565	513	651	569	料程	駅名	512	562	564	568	514	651	570
		7 05	8 25	11 02	1332	1636	17 50	1934	0.0	発 清水	7 52	9 46	1221	1546	1722	18 39	2046
		7 09	8 33	11 10	1340	1636	17 55	1942	2.3	停 清水埠頭	7 47	9 39	1214	1539	1717	18 34	2039
		7 12	8 37	11 14	1344	1636	17 59	1946	3.3	停 巴川口	7 43	9 35	1210	1535	1713	18 30	2035
		7 19	8 45	11 22	1352	1647	18 06	1954	6.1	停 折戸	7 36	9 27	1202	1527	1706	18 23	2027
		7 24	8 51	11 28	1358	1652	18 11	2000	8.3	着 三保	7 31	9 20	1155	1520	1700	18 18	2020

Fig.9 最盛期の 7 往復時代 (時刻表 1951 年 1 月号)

1960 年からは列車削減が始まった。1960 年 1 月 20 日には 4 往復と土曜のみの昼間下り 1 本になった。1963 年 3 月 25 日には土曜の列車がなくなり、毎日 4 往復だけとなった(Fig.3 参照)。

35. 1.20 改正		清水 — 三保 (清水港線)															
...	...	611	651	665	...	613	615	料程	駅名	612	652	614	616	...	...	...	...
...	...	7 03	8 10	14 10	...	16 24	17 57	0.0	発 清水	7 52	13 57	17 13	18 46	...	...	...	...
...	...	7 09	8 18	14 18	...	16 29	18 02	2.3	停 清水埠頭	7 47	15 50	17 08	18 41	...	...	...	...
...	...	7 12	8 22	14 27	...	16 32	18 05	3.3	停 巴川口	7 43	15 46	17 04	18 37	...	...	...	...
...	...	7 19	8 30	14 35	...	16 39	18 12	6.1	停 折戸	7 36	15 35	16 57	18 30	...	...	...	...
...	...	7 24	8 36	14 41	...	16 45	18 18	8.3	着 三保	7 31	15 24	16 52	18 25	...	...	...	...

Fig.10 土曜便のある 4 往復時代 (時刻表 1960 年 5 月号)

さらなる削減は続き、1969 年 10 月 1 日には朝の下り 2 本と朝夕の上り各 1 本の 2 往復となり、午後の下り列車がなくなった。

44.10. 1 改正		清水 — 三保 (清水港線)															
...	...	621	661	...	...	622	662	料程	駅名	622	662	...	...	...	...	...	...
...	...	650	813	...	...	759	1649	0.0	発 清水	759	1649	...	...	...	...	...	...
...	...	656	820	...	...	754	1641	2.3	停 清水埠頭	754	1641	...	...	...	...	...	...
...	...	659	824	...	...	751	1637	3.3	停 巴川口	751	1637	...	...	...	...	...	...
...	...	706	833	...	...	745	1628	6.1	停 折戸	745	1628	...	...	...	...	...	...
...	...	711	839	...	...	740	1622	8.3	着 三保	740	1622	...	...	...	...	...	...

Fig.11 ついに 2 往復 (時刻表 1969 年 10 月号)

ついに、新幹線岡山開業に沸く 1972 年 3 月 15 日のダイヤ改正のとき、上下 1 往復になった。ただ、それまでの朝の上りは実質的に下り 2 本目のための車輛回送であったろうから、下り 1 番列車の利用者以外にはあまり影響はなかっただろう(Fig.4 参照)。

客を乗せて走る列車が 1 日 1 往復だけであることで有名になった清水港線だが、現業部門の認識としては旅客列車は 2 往復であった。朝、清水から旅客を乗せた列車で三保に到着した車輛は、客車は上り列車が出るまで三保駅に留置された。一方、機関車は 1 両だけ切り離して清水駅に戻り、間に合うように単 661 列車としてまた単独で三保駅に戻ってきて上り列車を引いた。この機関車だけの 1 往復も旅客営業に含まれるのである。他の用途のない客車と、入れ替えその他に使い途のある機関車とでは扱いが違う。利用価値を持つものを遊休させておかぬのは経営上当然のやりかたである。

下り		客	単
速度		客 621	単 661
停車場名		停客 H6	停客 H6
清水		8:10 旅	15:30
清水港	第 1	13:30	34
	第 2	15:30 16	11
巴川口		20 20:30	40
折戸		28:30 29	11
三保		8:35 =	15:52 =

Fig.12 最後の 2 か月の運転時刻表(下り)

営業最終日の1984年3月31日には多数の乗客が訪れるだろうから、25日(日)と31日(土)にはさようなら列車として旅客列車を4往復に臨時増発した。いつもの1往復の間に3往復というきわめて単純な時刻列車設定だった。

さようなら列車 ご案内		
清水発	三保着	三保発
8時10分	8時35分	9時00分
10時00分	10時41分	11時00分
13時00分	13時41分	14時00分
15時00分	15時41分	16時14分
		清水着
		9時38分
		11時38分
		14時38分
		16時38分
運転日 3月25日 3月31日		

Fig.13 お別れ運転の時刻

1944年12月1日開業時	下5上4	Fig.6
1946年5月20日	下5上6(実質4往復)	Fig.7
1946年11月10日	4往復	
1949年8月頃	6往復	
1949年12月10日	6往復+区間運転1	Fig.8
1950年10月1日	6往復	
1950年12月5日	7往復	Fig.9
1960年1月20日	4往復+土曜下1	Fig.10
1963年3月25日	4往復	Fig.3
1969年10月1日	2往復	Fig.11
1972年3月15日	1往復	Fig.4

Tab.2 旅客を乗せた列車本数の移り変わり

貨物列車については、1968年10月1日の改正時点において、11往復の設定があった。混合列車は1往復だけで、旅客列車と合計で16往復が設定されていたことになる。

1980年になっても、8往復の貨物列車(うち1往復は混合列車)が走っていた。開業以来のアルミナやセメント輸送は続いていたのである。1984年3月末をもって営業廃止が決まったが、その直前の2月1日には全国ダイヤ改正があった。清水港線は、旅客列車はそのまま1往復、貨物列車はこの時点で定期列車の設定がなくなった。ただし、貨物輸送はやめていたわけではない。1984貨物時刻表[6]では、巻頭の貨物取扱駅コード図表(全国の国鉄と連絡私鉄の貨物取扱駅の一覧の地図となっている)には清水港線が載っているが、本文には載っていない。実は、廃止までの間は1984年2月1日～3月31日に臨時貨物列車を運転するという形がとられた[2]。清水～三保に2往復、清水～巴川口に1往復の臨時貨物列車が毎日設定された。また、運転時刻表(Fig.12 参照)では1往復の客を扱う列車が、混合列車でな

(清水 港線)		
2 / 1 ~ 29		
3 / 1 ~ 31		
臨業配貨A	臨業配貨A	臨業配貨A
9663	9665	9667
停貨丙K2	停貨丙K2	停貨丙K2
(清水 三保)	(清水 巴川口)	(清水 三保)
清水 9:45	13:10	15:20
清水港 49	14 24	24
清水埠頭 11	26 36	11
巴川口 54 ³⁰ 10:15	13:40 =	29 ³⁰ 40
三保 10:28 =		15:53 =

(4) 種別変更
客車列車を混合列車に変更
(清水港線)
2/1 ~ 29
3/1 ~ 31
621 清水 ~ 三保
622 三保 ~ 清水

58

であった。

このうち、「2.一の方向に係る1時間当りの最大旅客輸送人員」はきわめて明確なデータである。旅客輸送統計報告等基準規程というのが1966年には制定されていて、それに基づいて行われた状況区数の調査結果である(調査日1977年10月18日～20日、1978年10月17日～19日、1979年10月16日～18日)。最大区間および方向は清水→三保で、時間帯は8時～9時で、人がたくさん乗っている列車が走っているのがそこだけなので当然の選択である。結果は442人/日で、客車4両がほぼ満員になっているという実態に即した結果であった。

つぎに、「1.旅客輸送密度」とは、その線の利用者が全線を通して乗ったとした場合の人数である。利用者はそれぞれの目的にしたがって途中で乗り降りしており、乗車距離の多い少ないがある。乗客一人が何キロメートル乗車したかを全乗客について合計したデータを旅客輸送量といい、単位は人キロ(じんきろ)で表す。これを全線の営業キロ数で除すれば旅客輸送密度が算出される。旅客輸送量は日本国有鉄道を含む鉄道会社が監督官庁に報告する正式の統計であるが、その調査は容易ではない。昔のようにそれぞれの行先までの切符を印刷してあれば、その売り上げの集計で推測できるが、1980年ころには金額表示の切符であったので、その切符を買った乗客がどこへ向かったかは回収した切符の枚数で比例配分することになる。もちろん、実際の实地調査をする日もあるだろうが、きわめて概算の値であり、確かめるすべもない。

特定地方交通線の選定では基準期間が1977年度～1979年度の3年間と定められ、旅客輸送量の値から旅客輸送密度を数値で出しているが、旅客輸送量の出所の根拠が示されていない。その計算結果は1日あたり783人で、それに加えて1979年工事着手の三保羽衣団地(三保駅から0.9km、予定戸数144戸、予定入居者数576人)の整備に伴う増加見込みとして2人が加算され、1日あたり785人が計算結果となって示された。

清水港線							
1. 旅客輸送密度							
区 間	基準期間の旅客輸送密度			確実に増加すると認められるもの			旅 客 輸 送 密 度 (A) + (B)
	旅客営業キロ (2)	旅 客 輸 送 量 (3)	旅客輸送 密度 (A) ④×1,096 (人/日)	基準日における 旅客営業キロ ①	1日当たりの増加旅客輸送量 (5)	増加旅客 輸送密度 (B) ⑥/④	
清水から三保まで	(キロメートル)	(人キロ)	(人/日)	(キロメートル)	(人キロ)	(人/日)	(人/日)
	8.3	52年度 2,590,055	783	8.3	集団住宅の団地に係るもの	20	785
		53年度 2,259,779			学校に係るもの	0	
		54年度 2,279,114			認定施設(申請中)に係るもの	0	
		計 7,128,948			計	20	

Fig.16 不可解な計算結果

下りは満員、上りはがらがらの1往復しか走っていない路線で、下りの乗客が清水～折戸の450人ほどで、なぜ輸送密度が785にもなるのであろうか。450人が折戸までの6.1キロを利用し、日曜祝日や夏休みもあるのであるから、年間を通じれば450人/日×6.1キロ×250日＝69万(人キロ)が旅客輸送量としてせいぜいであろう。算定の根拠としている旅客輸送量は不可解な数値である(1977年度259万、1978年度226万、1979年度228万)。

さらに、「5.基準期間の 1 人当たりの平均乗車距離」にも旅客輸送量が使われ、これを旅客輸送人員で除することによって平均乗車距離を出している。ここで表に記載された旅客輸送量が今度は異常に少なく、1977 年度 14 万、1978 年度 13 万、1979 年度 12 万となっている。旅客輸送人員も異常に小さく、例えば 1977 年度で 2 万 591 人とされている。1 日平均 56 人となってしまふ。旅客輸送量という根幹のデータが 2 種類あるという不透明な資料で、選定を進めるためのアリバイ作りの書類としてもお粗末極まりない。清水港線だけがいい加減なのではなく、他の 39 線も同じような状況である。

5. 基準期間の 1 人当たりの平均乗車距離

旅 客 輸 送 量 (人キロ)				旅 客 輸 送 人 員 (人)				平 均 乗 車 距 離
5 2 年度	5 3 年度	5 4 年度	計 (A)	5 2 年度	5 3 年度	5 4 年度	計 (B)	(A)÷(B) (キロメートル)
141,436	130,774	117,525	389,735	20,591	19,192	17,950	57,733	6.8

Fig.17 不可解な統計データ

すでにこの時代には石炭産業は末期を迎えているなかで、7.の基準をあえて採用しているのが恣意的である。この基準により北海道の 2 線は第 1 次の選定から除外された(1984 年 6 月には第 2 次の特定地方交通線となって、のち廃止された)。

このようなこじつけのような資料を作らずとも、大量・高速な輸送機関としての使命を果たさなくなった特定地方交通線は整理される運命であった。清水港線も特定の高校の登校輸送しか役立っていない状況であり、地域の旅客輸送には貢献していなかった。無理に存続させていくことよりも、必要な移動手段を確保しつつ少しでも運営経費の節減を図っていくことが公共交通として必要なことである。

おわりに

本稿では清水港線の開通から廃止までの移り変わりについて時間を追って紹介した。資料に基づく調査をすると、その時々で作られた資料の誤りや矛盾点が散見される事態となった。地方の小さな一路線のあつかいとはこの程度なのであろうか。指摘した点についての識者のご解説をお願いしたい。

筆者は 1980 年と 1984 年に現地を訪問した。1984 年は廃止間近で訪れる人も多かったが、増結してホームからはみ出してしまう客車や、線路に降りて写真を撮ることの容認や、今では考えられないおおらかさであった。もちろん、廃止が決まってはじめてやってくる野次馬も多かったが、撮影場所を競ったりするようなこともなく、穏やかに見送った。

本稿中の写真はすべて筆者撮影、挿入図・写真とも無断転載を禁じます。



Fig.18,19 廃止間近の三保駅(1984 年)

参考文献

- [1] 運転部, 昭和 59 年 2 月改正 清水港線運転時刻表, 1983, Mimeo.
- [2] 運転部, 清水港線の貨物輸送(暫定版)に伴う臨時貨物列車等運転計画について, 1983, Mimeo.
- [3] 運輸省鉄道総局, 鉄道停車場一覧, 1946, 運輸省鉄道総局.
- [4] 営業局, 専用線一覧表, 1957, トワイライトゾーンマニュアル7 (レイルマガジン, 1998, Vol.15, No.16, ネコ・パブリッシング) 所収.
- [5] 地方交通線対策室, 特定地方交通線選定資料, 1983, Mimeo.
- [6] 鉄道貨物協会, 貨物時刻表, 1980,1982,1984, 鉄道貨物協会.
- [7] 日本国有鉄道, 停車場一覧, 1952, 日本国有鉄道.
- [8] 日本国有鉄道, 鉄道辞典, 1958, 日本国有鉄道.
- [9] 日本国有鉄道営業局, 停車場一覧, 1966, 停車場一覧刊行会.
- [10] 日本国有鉄道貨物局, 復刻版昭和 43 年 10 月貨物時刻表, 2010, 交通新聞社.
- [11] 日本国有鉄道旅客局, 停車場一覧, 1973, 東洋館出版社.
- [12] 日本国有鉄道旅客局, 日本国有鉄道停車場一覧, 1985, 日本交通公社(翻刻).
- [13] 水谷昌義, 高山弘志, 浅野明彦, 石野哲, 停車場変遷大事典, 1998, 日本交通公社.
- [14] さよなら清水港線おわかれ乗車券・入場券, 2007.2.16, マル鉄コレクション館,
<https://marutetsu.cocolog-nifty.com/blog/2007/02/post-ca5b.html> (2022.3.1 閲覧)

図録一覧

- Fig.1 三保駅で出発待機する混合列車, 三保駅, 1980 年 3 月 4 日
- Fig.2 清水埠頭～三保の開業告示, 1944 年 6 月 30 日 運輸通信公報
- Fig.3 ふりがな初掲載の時刻表, 時刻表 1965 年 10 月号 p.121
- Fig.4 いつのまにか正されていた読み仮名, 時刻表 1982 年 10 月号 p.132
- Fig.5 もう 1 件の 1944 年 1 月 30 日通報, 1944 年 1 月 30 日 運輸通信公報
- Fig.6 開業時の列車時刻 時刻表, 1945 年 1 号 p.43, 復刻版終戦直後編に所収
- Fig.7 運転休止の印がある列車時刻, 時刻表 1946 年 8 月号 p.42, 復刻版終戦直後編に所収

- Fig.8 時刻表この号にだけ載った区間運転, 時刻表 1950 年 9 月号 p.32
- Fig.9 最盛期の 7 往復時代, 時刻表 1951 年 1 月号 p.34
- Fig.10 土曜便のある 4 往復時代, 時刻表 1960 年 5 月号 p.76
- Fig.11 ついに 2 往復, 時刻表 1969 年 10 月号 p.90
- Fig.12 最後の 2 か月の運転時刻表(下り), [1]p.1
- Fig.13 お別れ運転の時刻, 三保駅, 1984 年
- Fig.14 臨時集配貨物列車の運転計画(下り), [2]p.2
- Fig.15 列車種別の変更計画, [2]p.3
- Fig.16 不可解な計算結果 [5]p.21-1
- Fig.17 不可解な統計データ [5]p.21-5
- Fig.18,19 廃止間近の三保駅 1984 年 3 月 25 日
- Tab.1 清水港線から出ていた専用線, 1957 年 3 月 27 日 鉄道公報
- Tab.2 旅客を乗せた列車本数の移り変わり

(2022 年 3 月 22 日受理)

【研究ノート】

統合型地域包括支援センター ～複合的な課題を抱える家庭を支える多職種協働型ケア拠点

松本武洋

Matsumoto Takehiro

安田女子大学現代ビジネス学部公共経営学科¹

キーワード 地域共生社会、重層的支援体制、地域包括支援センター、多職種協働

1. はじめに

令和 2 年、社会福祉法が改正された。改正の趣旨は「地域共生社会の実現を図るため、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な福祉サービス提供体制を整備する観点から、市町村の包括的な支援体制の構築の支援、地域の特性に応じた認知症施策や介護サービス提供体制の整備等の推進、医療・介護のデータ基盤の整備の推進、介護人材確保及び業務効率化の取組の強化、社会福祉連携推進法人制度の創設等の所要の措置を講ずる」というものである²。

昨今、介護現場をはじめとする福祉の現場では、全国的に慢性的な人手不足が著しく、さらには、高齢社会の進展にともない、現場が扱うケースにかかる家庭のうち、介護を含む複数の福祉領域に課題を抱えるケース（以下、複合的なケース）が増加している。たとえば、介護と育児を同時に行うダブルケアの割合について「15 歳以上に占めるダブルケアを行う者の割合は約 0.2%、育児を行う者に占める割合は約 2.5%、介護を行う者に占める割合は約 4.5%」³という調査結果がある。このような状況においては、「地域包括支援センターの基本的な機能である総合相談の観点からは、全世代・全対象者対応型の相談窓口としての機能を持つ地域の拠点となることが前提になる」⁴。

このため、今回の法改正以前から、全国の介護現場では行政の関係部局と介護現場等を担う事業者が連携して複合的なケースに対応してきた（連携型の支援体制）。その対応の一般的な体制としては、平成 27 年 4 月に制度化された地域ケア会議が多職種連携のハブとなり、必要なリソース

¹ 筆者は平成 21 年 5 月から令和 3 年 5 月まで、統合型地域包括支援センターの活動領域である埼玉県和光市で市長を務め、同センター事業を推進してきた。なお、現在、運営法人との間に開示すべき COI は存在しない。

² 厚生労働省「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律（令和 2 年法律第 52 号）の概要」、p1。

³ 「育児と介護のダブルケアの実態に関する調査」（内閣府委託調査：株式会社 NTT データ経営研究所）、平成 28 年 4 月。

⁴ 「2040 年：多元的社会における地域包括ケアシステム―「参加」と「協働」でつくる包摂的な社会―」（平成 30 年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金交付調査研究事業報告書：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社）、平成 31 年 3 月。

を個別ケースごとに提供する、というものである。この連携型の体制による複合ケースへの対応は「多機関協働⁵」と呼ばれ、今般の法改正に先立って、全国でまずモデル事業が実施された。その後、冒頭に述べた令和 2 年の社会福祉法改正と関連制度整備においていわゆる「重層的支援体制整備事業」のモデルケースとして想定⁶され、現在、重層支援に取り組むほとんどすべての市町村が連携型のスキームを採用している。

しかしながら、連携型の支援体制では、複数の事業者が定期的に、あるいは都度都度に連絡を取り合い、連携して対応するため、複雑なコーディネートが必要とする。厚生労働省はコーディネーターの存在を前提としてスキームを組み立ててはいるが、その業務は単純ではない。福祉分野といえども言語は共通化されているとはいいがたい(医療職は身体機能から、ソーシャル職は社会的な関係性から、介護職は支援の必要性からアプローチするのであるから、これは不自然なことではない)。このため、コーディネーターに求められるスキルは非常に高いだけでなく、業務を進めるにあたってもそのベクトルを合わせる手間が煩雑であり、現場はさまざまな困難に直面している。

一方で、埼玉県和光市では、介護保険事業で取り組んできた地域包括ケアの経験を踏まえ、平成 30 年 5 月から、地域共生社会の実現に向けた独自のモデル事業として「統合型地域包括支援センター」を運営している⁷。前述の政府のモデル事業により多くの市町村が実施している連携型の事業とは異なり、介護分野のみならず、子ども、障がいなどの複合的なケースへの対応を基本的には統合型地域包括支援センターの多職種の職員がチームで行っている。これは他に類例を見ない、独自のスキームである。

本稿の目的は、この統合型地域包括支援センターによる取り組みの概要を整理するとともに、統合型地域包括支援センターによる支援の優位性と課題を抽出することにある。

2. 和光市で統合型地域包括支援センターが導入された社会的背景

統合型地域包括支援センターが構想された当時の時代背景について整理しておく。平成 27 年度介護保険法改正により、(既に和光市では稼働していた)地域包括ケアシステムの全国展開が始まり、これを踏まえ、2025 年問題等を見越した「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」(平成 27 年 9 月 17 日)や「ニッポン一億総活躍プラン」(平成 28 年 6 月 2 日閣議決定)が矢継ぎ早に公表された。

平成 28 年 7 月に設置された『我が事・丸ごと』地域共生社会実現本部、さらに同年 10 月から開催された「地域における住民主体の課題解決強化・相談支援体制の在り方に関する検討会(地域力強化検討会)」(同年 12 月 26 日に中間とりまとめを公表)などにより、そもそも地域包括ケアが地域高齢者ケアではなく地域包括ケアと名付けられたゆえんでもある、包括的な地域の福祉サービス提供システムや共生型地域社会の構築への取り組みが本格化したのである。

⁵ 厚生労働省「重層的支援体制整備事業における具体的な支援フローについて」、p4

⁶ 社会福祉法第 106 条の 4 第 2 項第 5 号

⁷ 和光市共生型福祉施設ひかりのさとウェブサイト

前者は「包括的な相談支援システムの構築、高齢・障害・児童への総合的な支援の提供といった新しい地域包括支援体制の確立を目指す」サービス提供体制の取り組みであり、後者は「子供・高齢者・障害者等全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる『地域共生社会』の実現」を企図する、地域社会づくりに取り組むものである。

和光市としては、従来から和光版の地域包括ケアシステムの取り組みの中で、領域を超えた多職種連携のケアに取り組んできた実績を踏まえ、これらの政府の取り組みを先導しうる新たな地域包括ケアのスキームとして、統合型地域包括支援センターの構想に取り組むこととなった。

具体的には、平成 30 年度は和光市が第 7 期の介護保険事業計画期間に入る年であること、また、子ども子育て関係施策の見直しを行う年であったこと、さらには障害者総合支援法や児童福祉法の改正予定なども見据えて、従来の地域包括ケアの推進や地域包括支援センター機能の充実の経験を踏まえ、この横展開をはかることを目指した。いわゆる地域共生社会の実現に向け、世帯が抱える複合的な課題に対し、対象者ごとの福祉サービスを従来の縦割り組織の連携により提供するモデルから、一つの拠点で丸ごと支援できる、ワンストップ型のサービス拠点に転換していくことが企図された。

高齢者支援機能として発展してきた地域包括支援センターに、子育て世代包括支援センター、障害者支援機能、生活困窮者支援機能を統合したワンストップ拠点を整備すべく、平成 29 年度当初から準備され、平成 30 年度からの運営を目指した。準備段階では、和光市が設定していた地域包括ケアの圏域⁸の一つである「北エリア」あるいは「中央エリア」で既存の各センターを統合する形で、まず 1 か所の統合型センターをモデル事業として設置することを目指した。当時の考え方として、他のエリアに順次整備し、全市的に世帯の複合的な課題に対応しうるワンストップ拠点を整備し、地域における総合相談支援の窓口として展開することを目指していた。

検討の過程の中で、平成 26 年 1 月から中央エリアで社会福祉法人章佑会により運営されている和光市高齢者・障害者共生型福祉施設「ひかりのさと」（和光市丸山台）の障害関係、高齢関係を統合したセンター機能を活かし、ここに中央エリアの子ども子育て包括支援センター機能を併設するという整備形態が浮上した。当初は複数法人のコンソーシアム形式なども検討されたが、最終的には単独法人による運営に絞られることとなった。

また、一つの拠点で幅広い分野の総合的な支援を行うためには、従来から和光市が介護保険分野で培ってきた多職種連携によるチームケアをより広い分野に敷衍するとともに、福祉分野の幅広い知見と経験を持った人材の育成が不可欠であり、当該法人の持つ幅広い福祉分野での経験と人材の蓄積が評価された。

3. 統合型地域包括支援センターの業務体制と人材育成

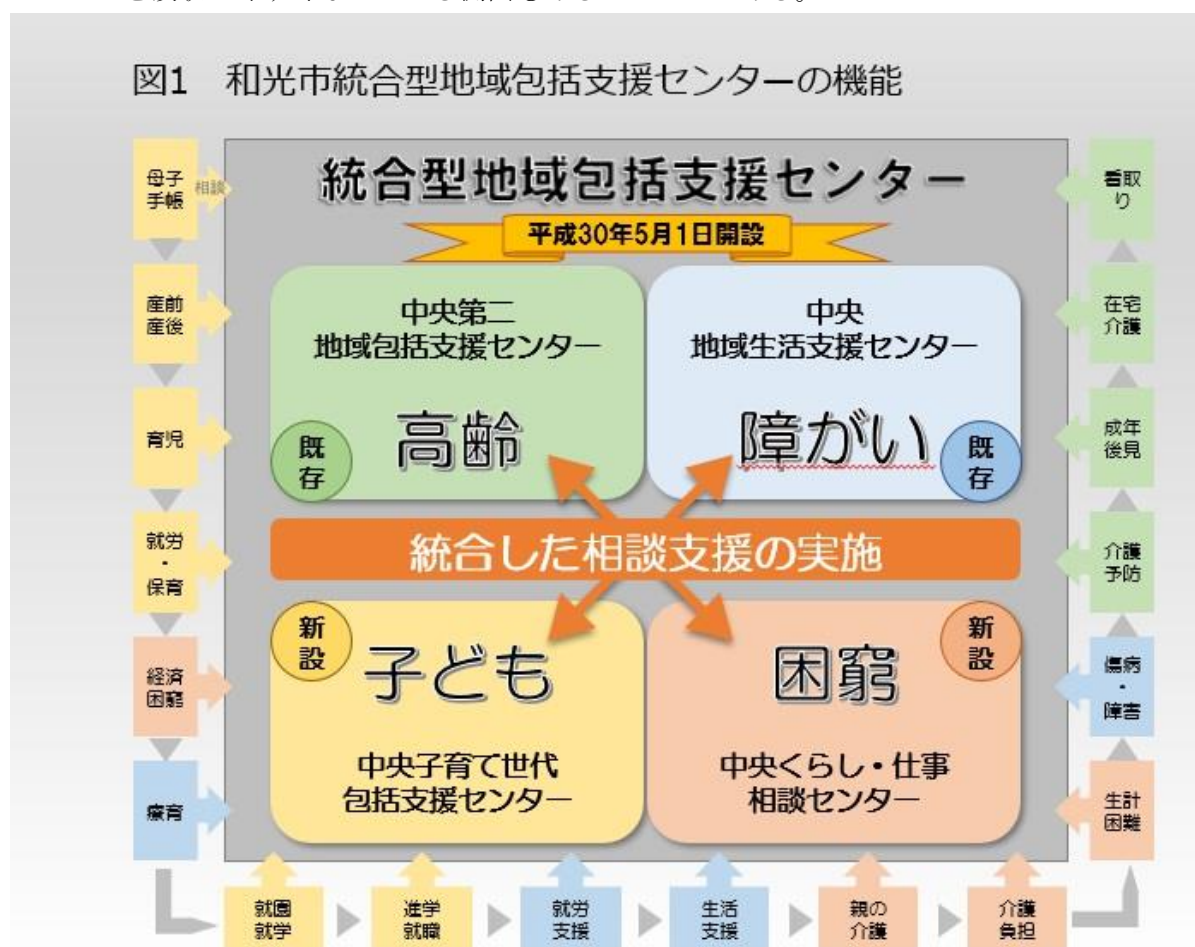
平成 30 年 5 月 1 日、統合型地域包括支援センターは、既存の中央第二地域包括支援センター（高齢分野を担当）と中央地域生活支援センター（障がい分野を担当）に、新設の中央子育て世代包括支援センター（子ども子育て分野を担当）と中央くらし・仕事相談センター（生活困窮を担当）を

⁸ 和光市では準中学校区を圏域としており、令和 4 年 3 月現在、4 圏域を設定している。

併設⁹する形でオープンした。

業務内容は、図1の通り、母子健康手帳の交付から高齢期の生活支援まで、あらゆるライフステージで生活課題を解決するための継ぎ目のない支援を行うというものである。もともとはそれぞれ高齢分野、障がい分野、子ども子育て分野、生活困窮分野を専門としてきたスタッフが集まり、それぞれが自らの専門分野の隣接分野を担当しうる能力を身に着けるべく、人材育成が行われることとなった。

開設から3年半を経た2021年11月現在のスタッフ(資格職)体制は表1の通りである。スタッフが現場で稼働する中で、資格取得や実務経験の拡大により、対応範囲が広がっていることが分かる。また、常時多職種が連携するという体制が業務に好影響を与えているのみならず、他分野のスキルを吸収しやすくなっている側面もあるとのことである。



出所：第80回公衆衛生学会口頭発表 押領司賢二、大澤絵里「地域共生社会の実現に向けた『和光市統合型地域包括支援センター』の実践」資料、p4

⁹ 「統合型」は、制度的には位置付けがないため、各分野の相談機関・センター事業を業務委託するという形をとっている。そのため、制度上位置付けられた各センター機能と、新たな取り組みとしての統合型の機能の2層構造になっている。

表1 スタッフの所持資格、経歴、対応範囲

2021.11.1現在（事務職員を除く）
*赤字は、統合型実践期間において取得した資格、対応できるようになった分野

	所持資格	経歴	対応範囲
1	社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員	精神障害者地域生活支援センター・医療機関 ソーシャルワーク専門職養成教育団体	全体統括 障がい・高齢・子ども・困窮
2	社会福祉士・精神保健福祉士 介護支援専門員・FP	医療機関（精神科）・医療機関（一般）	障がい・生活困窮
3	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭	子ども・引きこもり支援（NPO）	障がい(小学生まで)・子ども
4	助産師・看護師・介護支援専門員	医療機関・行政・助産院	子ども・障がい(未就学まで)
5	看護師・保育士・FP	医療機関・高齢者通所施設・ 子育て世代包括支援センター	高齢・子ども
6	社会福祉士・介護福祉士	在宅介護支援センター・特別養護老人ホーム	高齢・障がい（高齢者）
7	介護支援専門員	訪問介護・高齢者通所施設	高齢・障がい（高齢者）
8	精神保健福祉士	医療機関・障がい児療育機関	障がい・高齢
9	保健師・看護師	医療機関・高齢者通所施設・助産院	高齢・子ども
10	社会福祉士・精神保健福祉士・FP	行政（生活保護・障がい）・医療機関	障がい・生活困窮

出所：第80回公衆衛生学会口頭発表 押領司賢二、大澤絵里「地域共生社会の実現に向けた『和光市統合型地域包括支援センター』の実践」資料、p7

この、多職種が同じ空間に集まり、常時連携するという状況は、資格職の連携の新たな可能性をもたらしている。あらたなチームケアを実践しつつあるスタッフの経験として、統合型地域包括支援センターの中核的なスタッフのひとりである助産師の声を紹介する。

「助産師は、母子に特化した専門職であります。他分野の知識・経験が非常に乏しいです。チームで支援することは、ケースにとって、有益であると考えております。特に、複合的課題のあるケースは、世帯全体を視野に入れて支援していくため、チームで対応することが重要です。以前は、一人でケースに対応することが多く、常にプレッシャーを感じておりました。他分野の専門職が関わることで、多角的な見方ができること、役割分担ができることは、『一人で背負わなくていいんだ』と、安心感につながっております。」¹⁰

センター長の押領司賢二氏によると、当初、多職種他分野の専門職が常時集まって業務に取り組む中で、課題となったことが言語の共有化である。各分野はそれぞれ医療・福祉系の領域ではあるが、使用される単語の定義が異なり、ケースに対応する際にこれが障害になった。たとえば「相談」という単語一つとっても医療人の考える「相談」とソーシャルワーカーの考える「相談」は同一の概念ではない。このため、定期的な研修において、センターで使用される言語の共通化を図った。

「介護予防」概念の他分野への敷衍と展開にもセンターとして取り組んでいる。

厚生労働省は、介護予防を「高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的として行うものである」とし、その目標を「生活機能の低下した高齢

¹⁰ 水澤幸枝「母子保健奨励賞受賞者所感」（公益財団法人母子衛生研究会）

https://www.mcfh.or.jp/shoureishou/comment/com_05.html

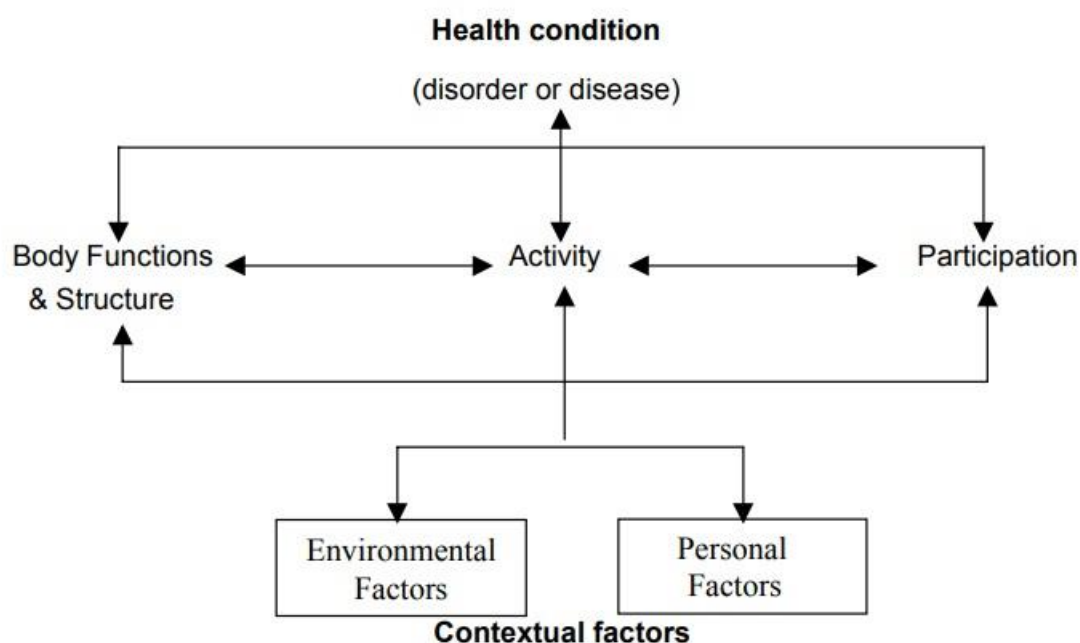
者に対しては、リハビリテーションの理念を踏まえて、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけることが重要であり、単に高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけを目指すものではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、QOL の向上を目指すものである¹¹としている。この「生活機能」は ICF の中心概念であり、人が「生きる」ことの3つのレベル（階層）である、

- ① 心身機能・身体構造 (Body Functions and Structure)、
- ② 活動 (Activity)、
- ③ 参加 (Participation)

の3者を包括した概念である¹²、とされる。

「高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的として行う」介護予防の主眼は、高齢者の生活機能の維持向上にある、という観点に立てば、あらゆる福祉分野において「予防」を図るのであれば、「生活機能の維持向上」こそがその主眼であることがわかる。統合型地域包括支援センターが目指している「介護予防」概念の他分野への敷衍と展開とは、究極的には対象者の生活機能の維持向上を ICF の観点から図ることに他ならない。

図2 ICF の生活機能モデル



(Body Functions and Structure、Activity、Participation の三者を包括するのが「生活機能」である)

出所：WHO., *ICF Beginner's Guide: Towards a Common Language for Functioning, Disability and Health*, p9

¹¹ 厚生労働省「これからの介護予防」、p2

¹² 大川弥生「第1回社会保障審議会統計分科会 生活機能分類専門委員会 資料」

また、和光市の介護保険事業においては、和光市独自のアセスメントシートを使用するのが通例であるが、当センターではあえて ICF のアセスメントシートを活用することにより、他の領域の専門職が高齢分野の課題に取り組みやすくする工夫をしている。具体的には、約 4 割を占める複合ケース、困難ケースにおいて、多職種による分野横断型・全員参加のケース支援検討会議を実施している。これはアセスメントシートを使用し、各専門職が知見を持ち寄ることで支援方針を決定する、というものである。分野にとらわれず、多面的な評価から生活課題を抽出し、必要なチームを組んでの支援の方向性の検討がなされている。和光市では、従来から多職種連携型のケア会議を実施する中で人材育成を推進してきたが、統合型地域包括支援センターのケース支援検討会議もまた、ジェネラリスト育成の場として活用されている。

4. 「包括的な支援体制構築」との関係

厚生労働省は令和元年、「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会（地域共生社会推進検討会）」において、「包括的な支援体制を全国的に整備するための方策について検討を行うとともに、より広い視点に立って、今後社会保障において強化すべき機能や、多様な社会参加と多様な主体による協働を推進していく上で必要な方策」を検討した。その「最終とりまとめ¹³」においては、「市町村における地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を推進するためには、（中略）以下の 3 つの支援を内容とする、新たな事業の創設を行うべきである」として下記の三点を挙げている。

- ① 断らない相談支援…本人・世帯の属性にかかわらず受け止める相談支援
- ② 参加支援…本人・世帯の状態に合わせ、地域資源を活かしながら、就労支援、居住支援などを提供することで社会とのつながりを回復する支援
- ③ 地域づくりに向けた支援…地域社会からの孤立を防ぐとともに、地域における多世代の交流や多様な活躍の機会と役割を生み出す支援

統合型地域包括支援センターの取組について、この 3 つの視点から整理する。

①断らない相談支援

現在、統合型地域包括支援センターでは、複数の分野にまたがる複合ケース、支援が困難なケース、詳細が不明なケースなど、担当地域の分野・領域によらないすべての相談をワンストップ窓口で受け止め、必要な支援や機関の紹介などを実施している。職員のジェネラリスト化により、専門領域以外の分野についても、対応力が強化されている。また、和光市の介護保険事業等でも実践してきた、ライフステージにおける生活課題に焦点を当てたアセスメントをすべての分野に応用している。

特徴的なこととして、従来の個別担当制を縮小し、チームによる支援を原則としている。これにより、担当者不在を理由に対応ができない、という状況も基本的には発生しないという。余談

¹³ 厚生労働省「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会（地域共生社会推進検討会）最終とりまとめ」（令和元年 12 月）

ではあるが、このチームケア体制は担当者の休暇取得や短時間勤務をも可能にするものであり、継続雇用の切り札¹⁴になるなど、サービスの受け手のメリットのみならずサービス提供サイドのQOL向上にもつながっているとのことである。

また、子育て分野の専門職が実務経験や研修による人材育成を経て、障がい児への対応を通じて障がい者全般のケアにかかるスキルを身に付け、子育て分野の専門職が障がい分野の課題を担当することが可能となったというケースに代表されるように、専門職がセンターでの実務を経てより高度なジェネラリストとして成長していることが窓口機能の強化に構想しているという。

従来の和光市の地域包括ケアの体制でも、多職種連携によるチームケアの取組が進んできたが、統合型センターでは、複合的なケースにチームケアを行う際、一か所に常時専門職が集まり、連携してケースに対応していることにより、チームケアとしての取組を組織として蓄積できるとともに、スピーディな対応が可能となっている。

②③参加支援/地域づくり

二つの視点は密接な関係にあるため、ここではまとめて検討する。統合型地域包括支援センターでは、地域共生社会は支援者・利用者・住民の相互性が重要である、との観点から、利用者・住民をつなげるとともに、自発的なつながりの機会を構造化することに取り組んでいる。

参加支援と密接な関係があるのが地域づくりである。和光市では、従来から、地域包括ケアの一環として介護予防の「うえるかむ」事業、子ども子育て事業として地域子育て拠点事業、児童センター・児童館、さらには地域活動支援センターなど多様な地域向けの事業を展開してきた。

写真1 ボディスパイダー



出所 東京体育機器株式会社

¹⁴ 働き手の人生のライフステージの変化とともに、勤務形態を柔軟に変化させることができ、育児、介護などを理由とした退職を予防しうるとのことである。

統合型地域包括支援センターでは、地域の民生委員児童委員、自治会、地区社会福祉協議会との連携・交流のなかで、地域資源をつなげ、発展させる取り組みを実施している。現在、事業主体を「ひかりのさと」として、Wako Living Room Project という、地域を「家」、地域社会を「家族」、そこに気軽の集えるリビングルームを創出する、というコンセプトの事業に発展している。

プロジェクトの一例として、地域の子育て世代の交流への取組を挙げる。

センターの地域交流スペースで、従来は高齢者事業でのみ活用してきたボディスパイダー(市役所から貸与)を活用したイベントを子育て世代向けにも開放することにより、子育て世代が高齢者と出会い、交流が進展する場として提供している。高齢者向けのサロン、子育て世代向けのサロンはこれまでも行われてきたが、どうしてもメンバーが固定化したり、先細りになったりしていくケースが見られる。意図的に多世代型のサロンを実施することにより、互助の共通化、交流の多世代化が自然に進んでいるとのことである。

ボディスパイダー(写真1)は、円になって、互いが向き合って筋トレを行うため、交流が深まりやすい。これまでも高齢世代への支援において好評を博してきた機器であるが、常時使用されているわけではなく、空き時間にこれを活用することで新たな器具購入をとまわずに事業が展開できている。

Wako Living Room Project は、この事業のみならず、多様なメニューを用意することにより、統合型で把握している約1200人の対象者と地域が自然につながることを意図しているという。

5. 支援の具体例

多職種連携による、複合的な課題を抱える家庭への介入例として、図3の「四世代にわたる多世代世帯への支援」を紹介する(プライバシー保護の観点から実際の事例を一部改変)。

この事例への介入のきっかけは、ひ孫の保育園送迎をしている高齢者(80代女性)がいる、という情報提供であった。このケースには地域包括支援センターが高齢者支援の視点で、子育て世代支援包括支援センターが子育て支援の視点で、両者が連携しつつそれぞれ介入を行っていた。

統合型支援センターによるアセスメントの結果、このケースに対しては、チーム体制でケアを行うこととなった。この家庭においては、保育園児の母親(図では「○孫」)が夜型の仕事に就いていること、母親である「○孫」とその母親(図では「次女」)との関係性(支援の対象に見えたのは本人だが、本人が「次女」の親として高圧的な指導を「次女」に行うことにより、家庭内ではストッパーとなってしまっていた)により、「次女」が保育園の送迎に協力しないために、やむなく本人(図では◎)が送迎を行っていたことが判明した。

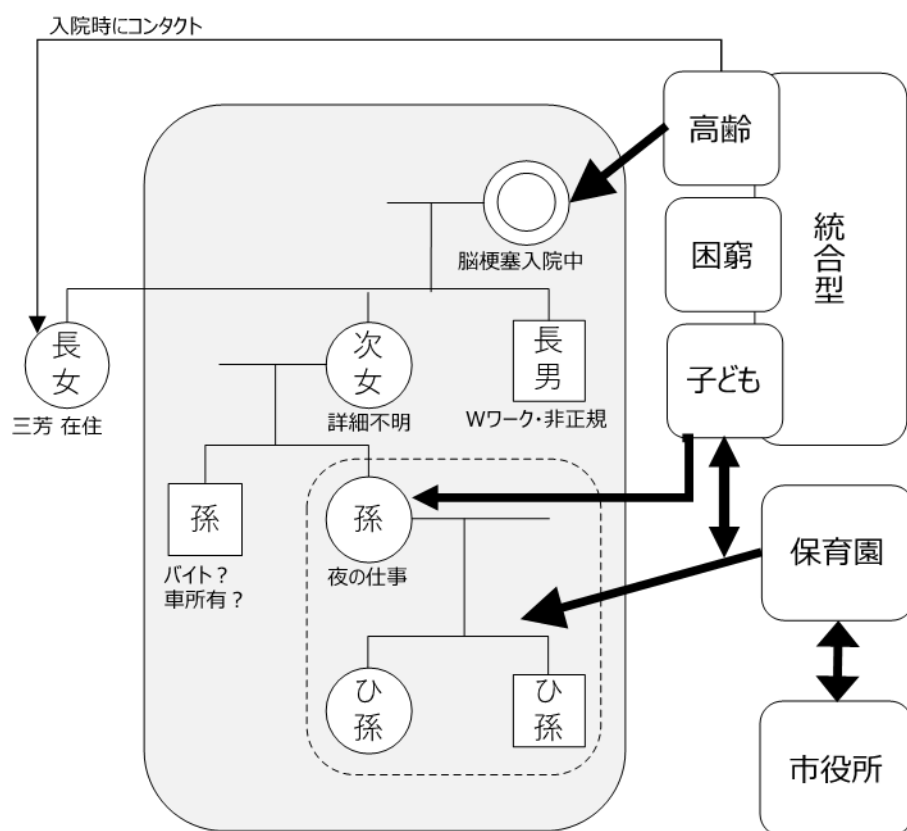
このケースでは、本人(◎)は要介護および要支援の認定を受けているわけではないが、統合型センターのチームとして、家族の関係性などを総合的に分析し、孫世帯の分離支援、「ひ孫」の親である「孫」との関係構築などを行った。

結果的に、孫世帯は世帯分離となり、次女が自身の孫である「ひ孫」の送迎を行うようになるなど、膠着状態だった家族の問題について、高齢、困窮、子ども子育ての観点からの介入・支援が奏功した。

このケースでは、家庭全体をシステムと捉え、それを機能させるための支援を行うことの重要

性を関係スタッフ全員が実感したという。

図3 四世代にわたる多世代世帯への支援(実際の事例とは改変してあります)



出所：第80回公衆衛生学会口頭発表 押領司賢二、大澤絵里「地域共生社会の実現に向けた『和光市統合型地域包括支援センター』の実践」資料、p9の一部

6. 今後の政策展開への示唆

前述のとおり、和光市においては、統合型地域包括支援センターを当初事業検討した際には、市のモデル事業として実施後、他のエリアに展開していく方針であった。しかしながら、実際には、中央エリアでの事業化にとどまっており、今後も他エリアへの事業展開の具体的な予定はない。この要因として、政府の制度設計が連携型を前提としており、予算も連携型の支援に適した形になっていること、ひとつの拠点に多様な専門職を継続して雇用することの困難性などが挙げられる。

現在の統合型地域包括支援センターの運営法人は、常勤非常勤合わせて846人(平成30年度)と社会福祉法人としては比較的大規模であること(たとえば全国の社会福祉法人で介護人材を常勤換算で千人以上抱える事業者は13法人に過ぎない¹⁵)、高齢分野、障がい分野で複数の拠点を運営

¹⁵ 医療介護情報局ホームページ「法人別介護人材ランキング」より抽出。

https://caremap.jp/pages/ranking/kaigo_group

していること¹⁶から、この点をクリアして事業展開ができた経緯がある。しかしながら、地域包括支援センターの運営者の規模や業態はまちまちであり、表 1 に挙げたような専門職をそろえることは容易ではない。今後、このスキームの横展開を図る際には、この点は障壁となろう。

一方で、統合型地域包括支援センターを運営する中で、統合型ならではの人材育成の効果が出ていること、統合型ならではのスピード感のあるワンストップサービスの提供が可能であることなど、統合型ならではの利点には注目すべきである。

さらに、福祉の現場では、人材不足がさらに深刻化している。東京商工リサーチの調査によると、「2021 年（1-12 月）の『老人福祉・介護事業』倒産は 81 件で、過去最多だった 2020 年（118 件）に比べ 31.3%減と大幅に減少した」ものの、小規模事業者については、『老人福祉・介護事業』の倒産のうち、負債 1 億円未満は 70 件（構成比 86.4%）、従業員 10 名未満も 73 件（構成比 90.1%）と、小・零細事業者はそれぞれ 9 割を超えた。構成比も負債 1 億円未満が前年比 6.8 ポイント、従業員 10 名未満が 4.6 ポイント、それぞれ上昇した。資金面に余裕のない小規模事業者は、競合や人手不足に伴うコストアップを吸収できず、経営悪化に歯止めがかからないまま新型コロナウイルスが追い打ちをかけている」としている¹⁷。

もとより、このような状況は介護人材に限られるものではない。昨今は、幅広い業界で人材不足が深刻化している。隣接分野である教育分野においても、教員採用試験の極端な低倍率化¹⁸が進み、少子化の深刻化と相まって解消の気配はない。

一人の人材がより広い業務範囲をカバーすることにより、センターの人材運用においては、大幅な効率化が実現しうる。統合型地域包括支援センターでの実務経験は、各専門職が隣接業務を含む幅広い課題解決のスキルの開発につながる（＝ジェネラリスト化、多能工化）ことが明らかになったわけだが、このような個人のスキルアップと事業所としての効率化の双方の可能性を統合型地域包括支援センターは秘めていると言えよう。

統合型地域包括支援センターはこれまで、その取り組みが学会等で紹介されることがほとんどなく、論文や雑誌記事などで紹介されることもほとんどなかった。唯一、全体像が紹介された学会報告としては第 80 回日本公衆衛生学会総会での口頭報告¹⁹があるが、広く認知されているとはいいがたい。

本研究ノートは、あくまでもセンターからの聞き取りをベースとした全体像の報告と定性的な分析にとどまるものである。今後、その取り組みについてはデータ面を含めたより詳細な情報が検証され、得られた知見が今後の「地域共生社会づくり」施策に寄与することが期待される。より詳細な分析は、つぎの論文への課題としたい。

¹⁶ 社会福祉法人章佑会公式ホームページ

¹⁷ 東京商工リサーチ「介護事業の倒産 最多から一転、支援策や報酬改定の効果で 3 割減 【令和 4 年 老人福祉・介護事業の倒産状況】」、令和 4 年 1 月

¹⁸ 「小学校教員採用試験の倍率、2.6 倍で最低更新、20 年度」『日本経済新聞(令和 4 年 1 月 31 日)』

¹⁹ 第 80 回公衆衛生学会口頭発表 押領司賢二、大澤絵里「地域共生社会の実現に向けた『和光市統合型地域包括支援センター』の実践」

[参考文献等]

厚生労働省「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律（令和2年法律第52号）の概要」

株式会社NTTデータ経営研究所「育児と介護のダブルケアの実態に関する調査」（内閣府委託調査：）、平成28年

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「2040年：多元的社会における地域包括ケアシステム―「参加」と「協働」でつくる包摂的な社会―」、平成31年

厚生労働省「重層的支援体制整備事業における具体的な支援フローについて」

和光市共生型福祉施設ひかりのさとウェブサイト

押領司賢二、大澤絵里「地域共生社会の実現に向けた『和光市統合型地域包括支援センター』の実践」（第80回公衆衛生学会口頭発表説明資料）、令和3年

厚生労働省「これからの介護予防」

WHO., *ICF Beginner's Guide: Towards a Common Language for Functioning, Disability and Health*.

大川弥生「第1回社会保障審議会統計分科会 生活機能分類専門委員会 資料」

公益財団法人母子衛生研究会ウェブサイト

厚生労働省「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会（地域共生社会推進検討会）最終とりまとめ」、令和元年

埼玉県和光市「第8期和光市長寿あんしんプラン」、令和3年

三宅康成・井関崇博「農村地域における『ふれあいサロン』の実態と課題―姫路市郊外のサロンを事例として―」『兵庫県立大学環境人間学部 研究報告』、平成26年

医療介護情報局ウェブサイト

社会福祉法人章佑会ウェブサイト

東京商工リサーチ「介護事業の倒産 最多から一転、支援策や報酬改定の効果で3割減 【令和4年 老人福祉・介護事業の倒産状況】」、令和4年

「小学校教員採用試験の倍率、2.6倍で最低更新、20年度」『日本経済新聞（令和4年1月31日）』

（2022年3月27日受理）

【論文】

ライフデザインと結婚の選択—未婚化・晩婚化が続く理由

澤田 光

Hikari SAWADA

ライフデザインとは自分の人生をデザインすることである。若者が自らのライフデザインをたてるうえで、結婚を選択することが困難なために晩婚化や未婚化となって、日本の継続的な少子化を進めている。

晩婚化・未婚化については、これまで様々な仮説が立てられてきた。主要な仮説は、性別役割分業に基づいた「女性の経済的自立仮説」と「低成長＋女性上昇婚」結婚難仮説であった。しかし近年になり、全国的なパネル調査が行われるようになったおかげで、最近のコホートを分析できるようになると、これらの仮説は否定されるようになった。経済が低迷すると、妻子を養うことのできる男性が少なくなり、女性の経済力が結婚に有利に働くようになったからである。

だが一方で、若者の意識にはまだ男性の経済力を頼りにする傾向が強い。なぜなら、性別役割分業制度に基づいた社会制度は、今もなお堅固に守られているため、差別的な雇用制度や男女の賃金格差は温存されており、女性の経済力が思うように上がっていないからである。そのため、経済力のある希少な男性を頼みにするか、女性が経済力をつけるために結婚を先延ばしにすることで、ますます結婚を選択することが困難で、晩婚化・未婚化が続いているのである。

1. はじめに

ライフデザインとは、自分自身の人生を自らデザインすることである。自分は何を大切に生きていくのか、何に感情を動かされたのか、自分自身の人生を振り返りつつ、現実の社会状況をふまえて、今後の人生を主体的に設計する。人生 life は、生活 life の「選択」の連続である。朝起きて、今日は何を食べようか、何を着ようかなどという日々の細々とした生活上での選択に始まり、今週は何をしようかという一週間の行動選択、今月は何をしようかという一か月の予定の選択、そして、一年、数か年、数十年と、生きていく上での選択の積み重ねが人生を形づくっていく。ライフデザインは、そうした人生における選択を、あらかじめ想定することで、自らの人生をより豊かにしていくためのものである。

選択は、今朝は何を食べようかなど、個人の意思だけで自由に決定できるものもあるが、社会

で生活する以上、選択の多くは、個人が所属する集団や社会の影響、すなわち社会的制約から影響を受けている。人生には、進学、就職、結婚、出産、子育て、介護など、様々なイベントがあるが、その時々選択が、現実の社会状況から受ける影響は非常に大きい。したがって、人が選択をするときは、様々な社会状況を視野にいれなければならない。

例えば、新型コロナ感染の拡大から受ける影響もそのひとつである。2021年の人口動態統計（速報値）によると、婚姻件数が過去最少となり、出生数も過去最少を更新した。厚生労働省は新型コロナ感染の影響が大きいとみており、若者が、コロナ禍の社会状況で、結婚を先延ばしする選択（＝晩婚）や、結婚しない選択（＝未婚）をしたことがうかがえる。このように、ライフデザインにおける選択は、個人の意思だけでなく、社会の影響を大きく受ける。

本稿では、若者のライフデザインにおける「結婚」に注目して、なぜ若者が結婚の選択を先延ばしするのか、なぜ結婚の選択を諦めてしまうのか、国立社会保障・人口問題研究所が実施している2015年実施分の第15回「出生動向基本調査」¹の調査結果（以下、「出生動向基本調査」という）による若者の意識と、先行研究から考察するものである。

2. 問題意識

未婚化は少子化をもたらし、少子化は人口減少をもたらし、人口減少は、地方の衰退や日本経済の縮小化をもたらし、人口減少と少子化は、日本の存亡に直結している(Todd 2021)。

2008年から、出生数を死亡数が上回る人口の自然減が始まった。2019年は、出生数86万4,000人に対し、死亡数は137万6,000人で、人口の自然減が初めて50万人を超えた。50万人は、鳥取県の人口にほぼ匹敵し、たった1年で一つの県が消滅するような規模感である。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、現在1億2,650万人（世界第11位）の日本の人口は、2100年には4,959万人と、5,000万人を下回る見込みとなっており、明治後期頃の人口規模になることが予想されている。日本の経済成長は、労働力や購買力など、明治期以降増加した人口によって支えられてきた側面が非常に大きい。そのため、人口の急激な減少によって、日本社会は、経済の縮小と高齢化した人口を支えるための社会の維持という二つの課題に迫られている。そしてこのまま人口減少が続けば、西暦3,000年には日本の人口が2,000人になるという推

¹ 「出生動向基本調査」は、日本の結婚と夫婦出生力の動向ならびにその背景を定期的に調査・計量し、関連諸施策ならびに人口動向把握等に必要の基礎データを得ることを目的とした調査で、独身者調査と夫婦調査から構成されている。結婚や出産に特化した全国的な調査。調査対象は、全国から無作為に選ばれた18歳以上50歳未満の独身者で、夫婦調査は独身者調査と同じ調査区に居住する50歳未満の有配偶女性。約5年毎に実施。直近は2021年であるが、調査結果が公表されているのは2015年実施分。

計もある（河合 2017）．人口減少に歯止めをかけるためには、その根本原因となっている晩婚化・未婚化の解明が何よりも重要なのである．

現在日本では、0～14 歳の子ども数が全人口に占める割合は 12.0%で、世界最小であり、世界で最も子どもの人口の割合が小さい国なのである（高齢化率は世界一）．出生数の減少がいつから始まったか振り返ってみれば、1974 年の 209 万人をピークに減少が始まっている．2019 年には 88 万 5 千人まで減少し、今もなお減少が続いている．子どもを産む女性の人口は、1974 年（15～49 歳）当時は約 3,000 万人であったが、2019 年には 2,400 万人となり、実に女性人口の 1/5 の 600 万人が既に減少しているため、今後も引き続き出生数の減少が見込まれている．

こうした少子化の主たる要因が、晩婚化・未婚化であることが、様々な先行研究から明らかにされている．山田（2021）は、「出生動向基本調査」の夫婦の完結出生児数（結婚持続期間 15～19 年の夫婦が産んだ平均子ども数）の平均値が、図 1 のように 1972 年以降 2005 年までは、ほぼ平均 2 人ぐらいで安定していたことに注目し、日本の場合は未婚者が子どもを持たないことが多いから、未婚率の上昇こそが少子化の原因であることを説明している．

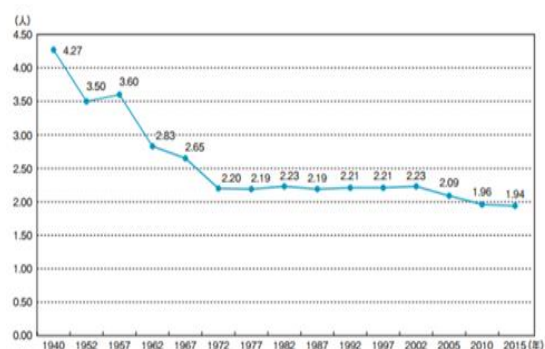


図 1 夫婦の完結出生児数の推移（国立社会保障・人口問題研究所「第 15 回出生動向基本調査」をもとに筆者作成）

しかし、出生数では人口規模の異なる時代や社会で比較することができない．そこで岩澤（2015）は、同じ「出生動向基本調査」のデータを用いてシミュレーション分析を行い、2012 年までの合計特殊出生率の減少における変化量は、約 90%が初婚行動の変化によって、約 10%が夫婦の出生行動の変化によって、説明できることを明らかにした．さらに、岩澤は、同調査で未婚者が「結婚のメリット」として挙げた最も大きな理由が、男女とも「子どもや家族をもてる」（男性 35.8%，女性 49.8%）であったことから、「結婚に踏み切る男女のほとんどは、子どもを持つことを主要な目的としており、そうした意欲、見通しが高い男女のみが結婚に至っていると考えられる．夫婦の出生力が変わらず、初婚率だけ低下している実態は、子どもを持つ意欲が低い、あるいは見通しが立たない男女が増えていることを強く示唆する」と指摘している．

また、同調査のライフコースについての質問に、「DINKS コース（結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける）」を選択する者は、女性の理想のライフコースでは 4.1%，女性の予定ライフコースでも 3.8%しかおらず、男性のパートナーに望むライフコースとしても 3.3%しかいない．このことから、結婚をするなら子どもは欲しいと思っている者がほとんどであると推察できる．一方、「非婚就業コース（結婚せず、仕事を一生続ける）」を選択する者は、女性の理想の

ライフコースでは5.8%であるのに対し、女性の予定ライフコースでは21.0%と跳ね上がり、この数値は調査を実施するたびに、増加の一途を辿っている。女性は、結婚せず一生仕事を続けたいと思っているわけではなく、結婚の見通しが立たずに、やがては結婚を諦めざるをえないかもしれないと考えているのではないかと推察できる。男性がパートナーに望むライフコースでも、「非婚就業コース」は、3.6%しかない。

ちなみに、安田女子大学の共通教育科目で「ライフデザイン（現代社会と人間B）」の授業では、自身のライフデザインを作成しているが、結婚や出産についてのイベントの年齢を明確にしている学生（履修者111名のうち75名）の結婚年齢と第1子出生年齢を集計したところ、結婚年齢が26.2歳、第1子を産む年齢が27.9歳であった。厚生労働省の2020年人口動態統計月報年計（概数）によれば、平均初婚年齢が29.4歳、第1子出生時の母の平均年齢が30.7歳であることから、ともに約3年の開きがある。ライフデザインでは、第2子を産む年齢が30.8歳となっており、結婚年齢の遅れが、第2子以降の出産年齢にも影響を与えることも想定できる。

歴史的にみれば、日本の高度経済成長期は、ほとんどすべての若者が結婚する皆婚社会であり、ゲイリー・ベッカーやタルコット・パーソンズのいう安定した核家族が主流であったが、1970年のオイルショックを境に、日本の高度経済成長から、低経済成長期へと転換した頃から、男女の年齢別未婚率が上昇（阿藤 1994）し（図2）、皆婚社会は終焉したのである。

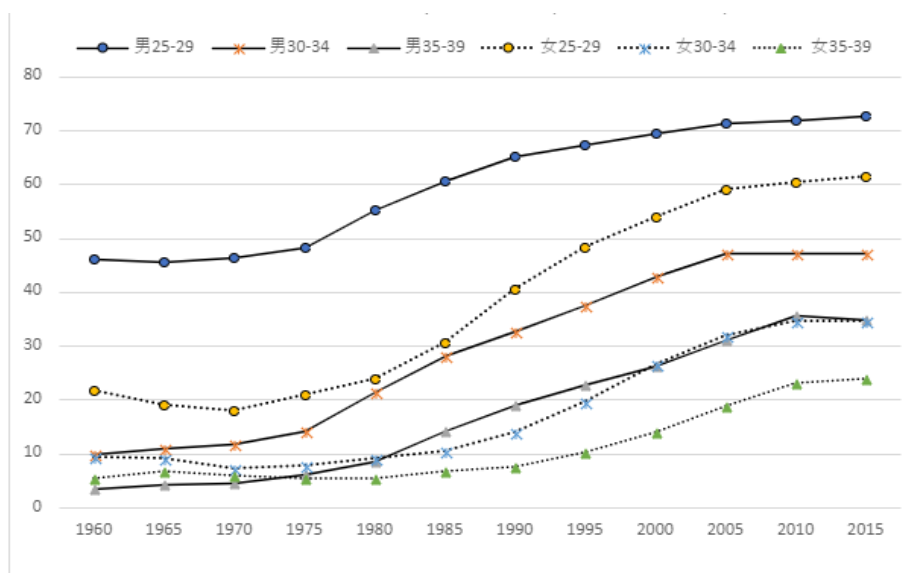


図2 男女の年齢別未婚率の推移（1960-2015年）（「国勢調査」をもとに筆者作成）

3. 「選択」としての結婚

本稿は、ライフデザインにおける人生の「選択」の1つとして結婚を捉えている。なぜなら、結婚したくないと思っている者が結婚を選択しなかった場合は、未婚であるからといって、当人はそのことを問題として捉えないであろう。結婚の意思と選択のプロセスを図3のように表現すると、未婚が問題として捉え

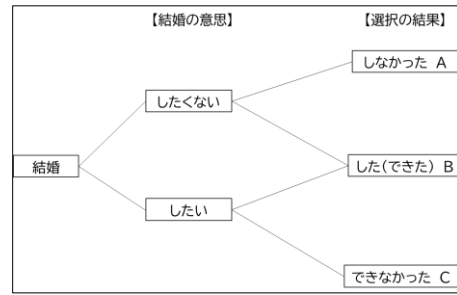


図3 結婚の意思と選択のプロセス（筆者作成）

られるのは、結婚の意思として「したい」者が、結婚を諦めて、結婚をしない選択をした結果とし

て「できなかった」Cである。Aの場合は「結婚したくない」から「しなかった」のであるから、未婚者が増えるという国の立場から見れば問題性はあるものの、個人にとって、この場合未婚は問題とはならないだろう。

これまでの結婚研究では、AとCをあまり区別せずに研究が行われてきた。おそらくそれは、「いずれ結婚するつもり」という者が相当程度いるということも影響している。確かに山田(2019)が指摘するように、日本は今や「結婚不要社会」になりつつあり、今後は、Aの増加も問題になるであろう²。しかし、これまで政府が繰り返し言ってきたように、結婚はあくまでも個人の意思だからこそ、結婚したくないと思っている者に、結婚を強制するわけにはいかない。しかし、一方で結婚したいのに、結婚できない者がおり、この結婚したいという望みが叶えば、未婚化の傾向を緩和させることができるであろう。したがって、本稿は、結婚したいのに、結婚を選択しなかった（できなかった）場合の未婚、すなわち図3のCを、未婚問題の当事者として考察する。そして、未婚を、結婚の選択が先延ばしされた（晩婚化の）結果と捉える。

ところで、結婚という行為が、果たして「選択」なのかという疑義が生じることがある。アイエンガー(Iyengar・櫻井 2010)は、心理学の立場から、選択は、生物の本能であり、自分自身や、自分の置かれた環境を、自分の力で変える能力のことだと主張している。また、選択は、脳の前頭前皮質で行われ、生き残るために欠かせない働きであり、競合するその他の本能を抑えて「合理的な」選択を行うと指摘する。

社会学では、合理的選択理論により、人間の行う行為を合理的選択の枠組みで説明できるかということを検討してきた。海野(2021)は、合理的選択理論への批判に対する反論を行ったうえ

² 出生動向基本調査によれば、「いずれ結婚するつもり」男性 85.7%(91.8%)、女性 89.3%(92.9%) 「一生結婚するつもりはない」男性 12.0% (4.5%)、女性 8.0% (4.6%) ※2015 年結果 () 内は 1987 年。いずれ結婚するつもりと考えている者は多いが、一生結婚するつもりがないという者が増加している。

で、すべての「社会的行為」は合理的選択理論によって説明できることを論証している。海野は、安田(安田ほか 1980)の議論にならって、目標志向的行為でない行動＝行為は「単なる感情表出的行為」のみであるとし、「単なる感情表出的行為」を研究対象から排除することによって、すべての行為は、合理的選択理論によって説明可能であるという(海野 2021)。

したがって、本稿では、人々が結婚したいという意思を持ち、何らかの合理的選択によって、「結婚」を選択すると捉え、一方の「結婚しない」選択、すなわち未婚についても、何らかの合理的選択によって行われた結果であると捉える。

4. 結婚の選択を阻むもの

未婚化・晩婚化については、これまでに様々な仮説が立てられ、研究が行われてきた。しかし、若者の仕事や結婚生活に対する価値観や性別役割分業意識が、結婚をするか否か、結婚する見通し、タイミングに強い影響を与えているのに、従来の研究ではほとんど解明されてこなかったと松田は指摘している(松田 2021)。未婚化・晩婚化が始まってから早 45 年が経過し、半世紀近く、現在に至るまで今なお解決の兆しが見えないのは、当事者に耳を傾けてこなかったこと、当事者の意識を軽んじてきたことに問題があったことは否めない。そこで本稿では、「出生動向基本調査」における若者の結婚についての意識を手掛かりに、近年の先行研究結果を確認しながら、何が若者の結婚の選択を阻むのか、解決に向けての仮説を創設することを目的とする。

「出生動向基本調査」で、18 歳以上 35 歳未満の「いずれ結婚するつもり」と回答した未婚者で、「現在交際している人と（あるいは理想的な相手が見つかった場合）、一年以内に結婚するとしたら何か障害になることがある」かどうかという問いに、男性 68.3%，女性 70.3%が結婚することについて何らかの障害があると回答している。図 4 に見られるように、その理由として最も

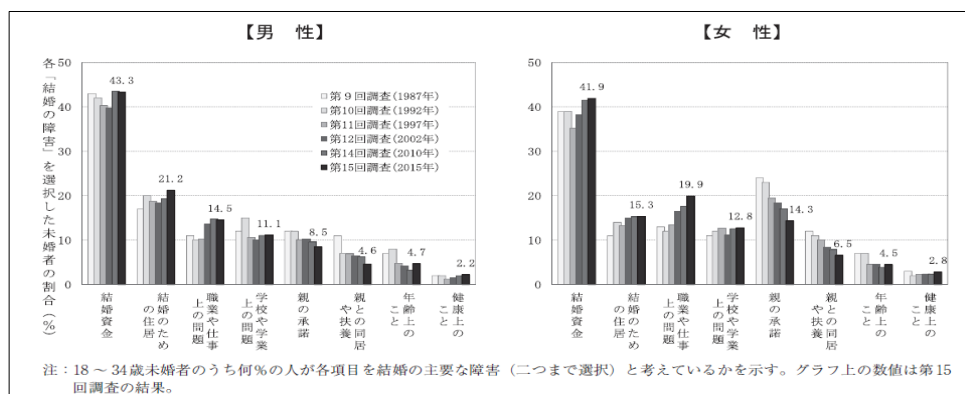


図 4 調査別と結婚の障害の内容（出典：国立社会保障・人口問題研究所「第 15 回出生動向基本調査」）

多いのが「結婚資金」であり、男性が43.3%、女性が41.9%で他の理由を圧倒的に引き離して多い。男性で次に多いのが「結婚のための住居」であり21.2%、「職業や仕事上の問題」が14.5%である。女性は、順序が逆で、「職業や仕事上の問題」が19.9%、結婚のための住居が15.3%である。女性は1992年までは「親の承諾」が上位を占めていたが、現在は「職業や仕事上の問題」が逆転している。このことから男女の性別に関わらず、若者が結婚を選択するうえでの三大障害は、結婚資金、結婚するための住居、職業や仕事上の問題、ということになる。

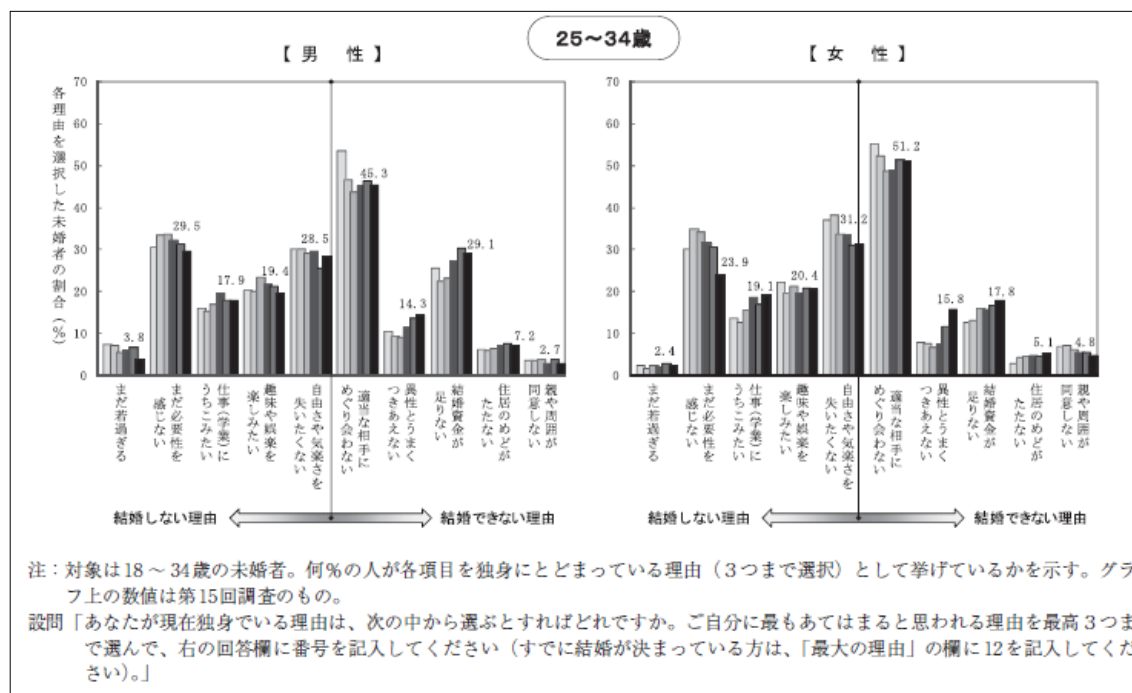


図5 独身でいる理由（出典：国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」）

ところで、結婚資金というのは、何を指しているのでしょうか。結婚式と新生活の資金だけであろうか、この設問からはそこまで読み切れないので、同調査の他の質問も見てみよう。図5のように「独身でいる理由」という質問の「結婚できない理由」にも「結婚資金が足りない」があり、男性は29.1%、女性は17.8%となっており上昇を続けている。また、同調査の「(結婚)相手に求める条件」という質問では、男女とも重視するのは1位が「人柄」で76.6%、女性が88.3%。2位が「家事・育児の能力」で、男性46.2%、女性57.7%。3位が「仕事への理解」で、男性31.8%、女性49.6%であり、上位3位までは男女とも同じであるが、女性の方が、重視する者が多い。4位は、男性は「容姿」24.1%で、女性は「経済力」39.8%である。女性は続く5位が「職業」30.0%である³。したがって、「結婚資金」というのは、結婚式や結婚を始めるた

³ 男性は、続く5位が「共通の趣味」20.8%で、女性は「共通の趣味」が6位の23.9%となっている。

めの生活資金というよりは、結婚して生活を営むための経済力が意識されているとみるべきであろう。特に、女性が男性に対して「経済力」を求めており、一方の男性は、女性から「経済力」を求められていると意識していることがうかがえる。また、近年は男性から女性に対して「経済力」を考慮する（「重視する」を含む）割合が増加する傾向（1992年26.7% → 2015年47.4%）にある。

本稿では、若者が結婚の障害としている「結婚資金」を「経済力」と捉え、未婚化・晩婚化の要因として「経済力」が先行研究によってどのように分析されてきたか考察する。

「経済力」については、先行研究において古くから未婚化・晩婚化の要因として考察されてきた。代表的なものは、ベッカー（Becker1993）を始めとする「女性の経済的自立仮説（independence hypothesis）」であり、高学歴化や労働力化による女性の経済的自立が、男女の結婚に対する魅力を減じたことが、戦後先進諸国で観察されてきた未婚化の主要な要因であるという説である。この仮説は、結婚の動機が性別役割分業による効用の最大化であるという性別役割分業に基づく経済モデルに基づいている。

もう一つの代表的な仮説は、山田（1996）を始めとする、「低成長＋ハイパーガミー（女子上昇婚）」結婚難仮説である。この仮説は、父親の経済力が高い女性の結婚難と、経済力が低いために選ばれない男性の結婚難を指摘している。これは、リチャード・イースタリンが「相対所得仮説（relative income hypothesis）」（Easterlin,1980）で主張したように、将来にわたって一定の生活水準を保てるかどうかの見通しに基づき、親の所得と結婚との、どちらが有利か比較した結果、親の所得が結婚した場合より高い場合には、結婚しない方が良いになってしまうという説明に基づいている。この仮説は、結婚の動機において、女性が経済力の主体ではなく、あくまでも男性の経済力を頼りにしていることから、やはり性別役割分業に基づいているといえる。

こうしたマクロ的な仮説を個人レベルで実証するために、加藤（2011）は、日本家族社会学会の「全国家族調査」（National Family Research of Japan, 略称 NFRJ）の結婚歴のデータを用いて、イベント・ヒストリー分析を行った結果、経済成長の減速にともなう階層格差の拡大が、未婚化の主要な要因であることを明らかにしている。

しかし、出身階層については、階層が高いと（それゆえ結婚前の生活水準が高いと）結婚が遅れるという、山田（1996,2000）が想定するような傾向は、男女ともに確認できず、むしろ「管理職以上」の家庭出身者の方が「一般従業者」の場合に比べて結婚の可能性が高くなる傾向を見出している。また、加藤は、経済的に自立した女性ほどむしろ結婚しやすくなることを示唆しており、これらの結果は、ベッカーの「女性の経済的自立仮説」を否定するだけでなく、オープンハイマーが、社会経済的地位（職業や経済力）が、結婚後のライフスタイルを規定するという意

味で最も重要であり、地位の高い者ほど、不確実性が低くなるので結婚が促進されることを指摘していることも整合性がある（加藤 2011）。⁴

佐々木(2012)は、「日本版 General Social Survey ライフコース調査 (JGSS-2009LCS)」を用いてイベントヒストリー分析を行い、女性の高学歴化や経済的自立が結婚の魅力を低下させているという Becker (1981) が論じた仮説は、女性の 20 歳台前半に関してのみ部分的に適合し、20 歳台後半以降の場合は、Oppenheimer (1997) が論じるように、むしろ潜在的稼働力がある女性のほうが結婚しやすいことを明らかにした。一方、男性に関しては、正規雇用であるか否かが結婚の成否を大きく左右していた。中村らによれば、男性の側ばかりでなく、女性であっても、パート・派遣などの非正規雇用である人は、正社員のような正規雇用の女性に比べて、恋人がいない傾向がみられている（中村・佐藤 2010）。

また、学歴については、加藤が男女ともに、時間経過により大きく変化することを見出している。男性の場合、30 歳台前半に大卒者が高卒者にキャッチアップし、大卒女性も男性ほどではないが、キャッチアップして、高卒女性と大卒女性の結婚確率の差が有意にならないことが示されている（加藤 2011）⁵。高学歴同類婚が格差を拡大しているのではないかという憶測があるが、打越の東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査 (JLPS:Japanese Life Course Panel Survey)」の 2007 年のデータを用いた分析によれば、高学歴同類婚では、女性配偶者は正規就労で継続する割合が高い一方、無職継続層も顕著に多いこと、高学歴カップル・正規就労継続層は不平等を拡大させるグループであるが、これが全体に占める割合はわずかであり（全サンプルの中の約 4.2%）（打越 2018）、大きな影響は無さそ

⁴ メガン・スウィーニーも、「全米縦断調査 (National Longitudinal Surveys)」を用いたイベントヒストリー分析の結果、「分析結果は全体としてオープンハイマーの結婚理論を支持するとともに、ベッカーによる結婚のモデルが失効したことを示した」（Sweeney 2002）とし、女性自身の経済力が結婚を促進する効果をもつことを指摘している。ヨーロッパ諸国については、福田（2007）が、「ヨーロッパ共同体家計パネル調査 (European Community Household Panel)」を用いたイベントヒストリー分析を行い、女性の経済的自立仮説の妥当性が限定的であることを実証している。

⁵ また、廣嶋（2009）が、1970～2000 年の女性 25～29 歳の未婚率について、国勢調査を用いて要因分解したところ、未婚率の上昇を 100 とすると、高学歴化による未婚率の上昇が 23.6 に過ぎず、高学歴化によらない上昇が 76.4 を占める、すなわち、高学歴化の影響が 1／4 程度しかないことを明らかにしている。

うである。

また、雇用形態・職種・企業規模については、麦山が雇用の流動化の影響を強く受けたとみられる「日本版 General Social Survey ライフコース調査 (JGSS-2009LCS)」の 1966-1980 年コホートを対象とする調査データを使用し、直近 3 年間の職業経歴の効果について、非正規雇用の場合は男女とも結婚しづらいこと、職種については、女性において専門職での継続的な就業が結婚を促すこと、企業規模に関しては、男性においては大企業に勤めていることが結婚への移行を促すことが確認され、安定性の高い企業での就業が結婚市場における有利さにつながっていると指摘している(麦山 2017)。

さらに、収入については、永瀬が、「東大社研パネル調査 (JLPS-Y) wave1-6,2007-2012」を用いて分析した結果、1972-1986 年生まれのコホートの女性に関しては、収入が増加すると結婚意欲が強まる傾向があり、就業時間や交際相手の有無に関係なく、収入自体が結婚意欲に対してプラスに作用する要素であることを明らかにしている(永瀬 2017)。

これらの分析結果は、以前は入手できなかった個人のパネル調査を活用した分析によって、比較的新しい 1960 年以降のコホートを分析した成果であり、近年の若者の未婚化・晩婚化は、かつての「女性の経済的自立仮説」や「低成長+ハイパーガミー(女子上昇婚)」結婚難仮説では、説明できないことが実証されている。経済の低迷や非正規雇用の拡大で、賃金の上昇が伸び悩み、男性の稼得能力が脆弱化して、経済的な将来の見通しが立ちにくい現状では、むしろ女性の経済力が期待されるようになってきていることも明らかになったのである。このことは、若者が、結婚における障害として「結婚資金」を強く意識していることとも整合性がある。しかし、それではなぜ、女性が結婚の相手に求める要件において、「経済力」が依然として根強いのかという疑問が残る。この点について、さらに最近の先行研究をみていくことにしよう。

橋本が、前述の JLPS の 2007, 2009, 2011, 2013 年のデータを用いた分析で、興味深い結果を見出している。それは、結婚意欲が高い人ほど性別役割への受容傾向が高いだけでなく、同一個人内でも結婚を望むようになると同時に性別役割肯定化へと移行するという事実と、予期される家庭イメージの中に、あらかじめ性別分業が織り込まれているため、結婚意欲が高まると性別役割受容度もともに上昇するという事実である。また、男女ともに、性別役割意識と現在の職業状況は関連しないが、男性初職非正規層は性別役割に否定的であり、反対に、女性初職非正規層では肯定的な傾向があるということが示された(橋本 2019)。それゆえ、結婚の相手に求める要件として「経済力」が根強いのは、結婚意欲の高い人ほど男性片働きが前提である性別役割意識が強いからではないのだろうか。また、女性非正規雇用者は自身の経済力がないため、相手の男性の経済力を頼みにするしかないため、性別役割意識を容認せざるを得ない。男性非正規雇用者

は、自身の経済力がないため、結婚するならば、相手の女性の経済力を期待しなければならないので、性別役割意識に対して否定的になるのではないだろうか。

ジェンダー格差を経済学的に研究している川口も、女性は、伝統的性別役割が合理的となるような男性を結婚相手として選択すると指摘し、その理由として、女性の差別的雇用制度やワーク・ライフ・バランスを無視したビジネス慣行を挙げている。(川口 2008)。また、大塩は、そうした雇用と、男女の賃金格差⁶により、女性は全年齢層で男性よりも収入が低く、相対的貧困率が高いことも指摘している。実態として女性の経済力が結婚の選択に有利に働くようになったとしても、依然として男女の賃金格差が根強く、女性は自らの経済力を頼りにすることが難しい。そのため結婚においては、男性の経済力を頼みにするしかないと考え、結果的に性別役割分業を支持することになるのではないか。

また、先述したように、女性の専門職での継続的な就業が結婚を促すことが明らかにされているが、柳下と不破は、JLPS の 2007 年のデータを分析し、継続的な就業を望む未婚女性は、希望する結婚までの期間が長いということを明らかにしている。柳下らはこの結果に対し、「非正規雇用のような不安定な雇用が増加し、就業と家庭生活の両立が女性の個人的な責任とされる日本の社会制度下では、結婚することから生じるリスクに対して、女性が意識の上で結婚の先延ばしをすることで対応している可能性を示唆する」とし、「社会制度的な結婚への障壁を取り除かなければ、晩婚化の進展を止めることは難しい可能性が高い」と警鐘を鳴らしている(柳下・不破 2017)。つまり、男性の経済力をあてにせず、女性自らが雇用の安定を求め自身の経済力をつけるには、長期の就業期間が必要となり、その結果、晩婚化が促される。

女性の差別的雇用制度や男女の賃金格差は、今に始まったことではなく、戦後、今日まで放置されてきた問題である。高度経済成長期は、男性片働きが主流であったので、性別役割分業の結婚は、女性の差別的雇用制度や男女の賃金格差はあまり問題視されていなかった。しかし、1970 年以降、経済の不安定化と若者の非正規雇用が進んだことで、妻子を養う役割である男性の経済力は、正規雇用の一部の者に限られるようになり、一方で、女性が社会進出することで、正規雇用の一部の女性は、自らの経済力を結婚に活かすことも可能となった。そのため、性別役割分業を前提とした結婚は困難となり、女性の差別的雇用制度や男女の賃金格差が、「問題」となったのである。

さらに、性別役割分業を前提とした雇用や結婚を取り巻くさまざまな社会制度は、1980 年以

⁶ 日本では、職種や学歴など関連する諸変数の効果をコントロールしても、男女の賃金格差は有意である(太郎丸 2014)。

降強化された。落合は、1980年代に「主婦の座を守る」という言葉で形容される法律が、1980年には、妻の法的な相続限度額の引き上げ、1985年には企業に勤める夫を持つ妻の年金保険料の免除、1986年には、扶養配偶者のある者に対する税金の軽減措置が行われたことを指して、「時代錯誤の家族主義的改革」と呼び、「1990年代の経済的、人口学的な変化への適応を妨げることによって、それ以降の「失われた30年」という結果をもたらした」と、影響の大きさを指摘している(落合 2013)。

一方で、1980年代には、女子差別撤廃条約を批准するために、国内法を整備する必要から、男女雇用機会均等法が制定されている(1985年)。しかし、この法律が制定されても、今もなお女性の差別的雇用制度や、男女の賃金格差は是正されていない。同時期に性別役割分業を強化するための法改正をしているのであるから、「雇用均等」は絵にかいた餅に過ぎず、条約を批准するために国内法の体裁を取り繕っているだけで、本気でやるつもりは今もなおないのかもしれない。いずれにしても、性別役割分業をベースにした社会制度の温存と強化のために、結婚への選択は、二つの道を余儀なくされた。

一つは、性別役割分業をベースにした社会制度の下であるからこそ有利になる、「男性片働き型」の結婚選択である。ただし、正規雇用でしかも妻子を養える男性の数は激減したため、「婚活」という激しい競争に晒される。もう一つの道は、女性が自らの経済力を高めるため、専門職に就くなどして、キャリアを積むため結婚を先延ばしにするという結婚の選択である。若者は、人生の合理的な選択をしているからこそ、結婚を選択することができる者が限られてしまったのである。1970年以降の経済状況の変化によって狭まった結婚の選択はさらに険しいものとなり、結婚を先延ばししたり、結婚を諦めざるをえないことで、晩婚化・未婚化の増加が継続しているのである。

5 性別役割分業をベースにした社会制度の謎

これまで、未婚化・晩婚化がなぜ起こるのか、「出生動向基本調査」に見られる若者の意識を手掛かりに、結婚の障害として強く意識されている「結婚資金」を「経済力」と捉え、経済力と未婚化・晩婚化について、近年行われてきた先行研究による結果を考察してきた。経済の低迷や非正規雇用の増大によって、男性の稼得能力が脆弱化した現状で、近年の全国的なパネル調査で最近のコホートの分析で明らかにされたことは、性別役割分業に基づいた「女性の経済的自立仮説」や「低成長+ハイパーガミー(女子上昇婚)」結婚難仮説では、現在の未婚化・晩婚化は説明できないということである。むしろ現在では女性の経済力が結婚選択に有効になったこと、そして、性別役割分業をベースにした社会制度が温存され強化されたままでは、結婚の選択が、

男性の経済力を頼みにする選択も、女性の経済力を頼みにする選択もいずれも厳しい状況に置かれ、結婚の選択がより狭まっているということである。つまり、未婚化・晩婚化の要因について、性別役割分業に基づいた仮説は否定されているにも関わらず、今もなお性別役割分業をベースにした社会制度が温存されていることが、結婚の選択の障壁となり、未婚化・晩婚化の要因になっていることが、分析により明らかになった。すなわち、未婚化・晩婚化の要因仮説は、経済状況の変化により時代とともに移り変わったが、その根本的な要因である性別役割分業は、今もなお重大な影響を及ぼし続けており、手つかずのまま放置されてきたために、未婚化・晩婚化に歯止めをかけることができないでいるということが、本稿で導かれた仮説である。

しかし、何故、高度経済成長期に作られた性別役割分業をベースにした社会制度が、21世紀となり大きく社会経済状況が変化した現在において、かくも堅固に守られているのかは謎である。誰が何のために墨守しているのだろうか。「高度成長期の家族形態はもはや標準的ではなく、旧来の家族構成と家庭内分業を前提とした制度は様々な弊害をもたらす(北尾,2022)」,『シーセッション』や『少子化進行』といった、コロナ禍で噴出した諸問題の背景には、『性別役割の固定化』という日本社会の構造問題がある(yamada 山田 2021)」「『家族』にすべてを負担させようとする、現在の『非婚化』や『少子化』が示しているように、かえって『家族』を消滅させてしまうのです(Todd 2021)」様々な分野の識者から、性別役割分業の問題については、これまでも指摘されてきたが、結婚の選択においても、性別役割分業をベースにした社会制度が高すぎる障壁となっている。

それでもなお、どうしても性別役割分業をベースにした社会制度を守りたいのならば(何のために誰のために固執するのか理解できないが)、経済を今一度、高度経済成長時のように成長させて、男性片働きができる社会にしなければならないが、近年の日本の経済成長の失速や、人口減少下であって、それは儚い幻であろう。

今後の課題は、「性別役割分業をベースにした社会制度が温存されていることが、未婚化・晩婚化の根本問題である」という仮説に基づき、幅広く人々の生活と密接な関係にある性別役割分業をベースにした社会制度にどのようなものがあり、どのように変えれば、結婚の選択を広げていくことができるのかということを明らかにしていきたい。

なお、若者が強く意識している結婚の障壁には、「結婚資金」だけでなく、「結婚のための住居」と「職業や仕事上の問題」があった。本稿では、これらについての分析はできなかったが、ライフデザインにおいて「結婚」を選択できるようにするために、更に追究していかなければならない。

参考文献

- Becker, Gary S. (1981) *A Treatise on the Family*, Cambridge, Massachusetts: Harvard University Press.
- Easterlin, Richard A. (1980) *Birth and Fortune: The Impact of Numbers on Personal Welfare* New York: Basic Books
- 橋本 摂子, 2019 佐藤 博樹・石田 浩・東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター編『出会いと結婚格差の連鎖と若者 / 石田浩監修』勁草書房, vii, 236p.
- 廣嶋 清志, 2009, 「第1章 日本の人口動向と格差社会」『岩井浩ほか『格差社会の統計分析 現代社会と統計2』』北海道大学出版会, xv, 347p.
- Iyengar Sheena・櫻井 祐子, 2010, 『選択の科学：コロンビア大学ビジネススクール特別講義』文藝春秋.
- 加藤 彰彦, 2011, 「未婚化を推し進めてきた2つの力--経済成長の低下と個人主義のイデオロギー（特集 少子化社会の成人期移行(その1)）」『人口問題研究』67(2): 3-39.
- 河合 雅司, 2017, 『未来の年表 人口減少日本でこれから起こること』講談社現代新書
- 川口 章, 2008, 『ジェンダー経済格差：なぜ格差が生まれるのか，克服の手がかりはどこにあるのか』勁草書房.
- 松田 茂樹, 2021, 『少子化論：出生率回復と「自由な社会」/ 松田茂樹著』学文社.
- 麦山 亮太, 2017, 「職業経歴と結婚への移行——雇用形態・職種・企業規模と地位変化の効果における男女差——」『家族社会学研究』29(2): 129-41.
- 永瀬 圭, 2017, 「女性の経済的地位が結婚意欲に及ぼす影響」『ソシオロジ』61(2): 41-57.
- 中村 真由美・佐藤 博樹, 2010, 「なぜ恋人にめぐりあえないのか？—経済的要因・出会いの経路・対人関係能力の側面から」佐藤 博樹・永井 暁子・三輪 哲・岩澤 美帆・中村 真由美・不破 麻紀子・水落 正明・筒井 淳也・朝井 友紀子・田中 慶子編『結婚の壁：非婚・晩婚の構造（第3章）』勁草書房, vii, 198p.
- Oppenheimer, Valerie K. (1997b) Women's Employment and the gain to Marriage :The Specialization and Trading Model," *Annual Review of Sociology*, 23, pp.431-53.
- 落合 恵美子, 2013, 「東アジアの低出生率と家族主義—半圧縮近代としての日本」『落合恵美子編, 『親密圏と公共圏の再編成 アジア近代からの問い』（変容する親密圏/公共圏1), 京都大学学術出版会, 2013年,』京都大学学術出版会, 67-97.
- 佐々木 尚之, 2012, 「不確実な時代の結婚—JGSS ライフコース調査による潜在的稼働力の影響の検証

- 一」『家族社会学研究』24(2): 152-64.
- 社会保障・人口問題研究所, 2017, 『現代日本の結婚と出産—第15回出生動向基本調査（独身者調査ならびに夫婦調査報告書—』
- Sweeney, Megan M. (2002) “Two Decades of Family Change : The Shifting Economic Foundations of Marriage.” *American Sociological Review*, 67 (1) , pp.132-147.
- 太郎丸 博, 2014, 「正規／非正規雇用の賃金格差—日・韓・台の比較から」『落合恵美子編, 『親密圏と公共圏の再編成 アジア近代からの問い』（変容する親密圏/公共圏 1), 京都大学学術出版会, 2013年 155-75.
- Todd Emmanuel, 2021, 『老人支配国家：日本の危機——文春新書』文藝春秋.
- 打越 文弥, 2018, 「夫婦世帯収入の変化からみる階層結合の帰結——夫婦の学歴組み合わせと妻の就労に着目して——」『家族社会学研究』30(1): 18-30.
- 海野 道郎, 2021, 『社会的ジレンマ：合理的選択理論による問題解決の試み——叢書・現代社会学』ミネルヴァ書房.
- 柳下 実・不破 麻紀子, 2017, 「就業継続意向・雇用の不安定性は未婚女性の希望する結婚までの期間に影響を与えるか？——結婚意識の期間的側面——」『家族社会学研究』29(2): 142-54.
- 山田 昌弘, 1996, 『結婚の社会学：未婚化・晩婚化はつづくのか——丸善ライブラリー』丸善.
- 山田 昌弘, 2000, 「経済システムの変化と家族」『家族社会学研究』12(1): 5-11.
- 山田 昌弘, 2019, 『結婚不要社会』朝日新聞出版.
- 山田 昌弘, 2021, 「日本の少子化対策はなぜ失敗したのか？——結婚・出産が回避される本当の原因——」光文社
- 安田 三郎・塩原 勉・富永 健一・吉田 民人・厚東 洋輔・船津 衛・高木 修・工藤 力・大村 英昭・庄司 興吉・草津 攻, 1980, 『社会的行為——基礎社会学 / 安田三郎 [ほか] 編』東洋経済新報社.

Life Design and Marriage Choices
Reasons for continued unmarried/late marriage

Hikari Sawada

Abstract

Life design is to design your own life. Since it is difficult for young people to choose their marriage on their life design, they have become late-married or unmarried, and Japan is continuing to have a declining birthrate.

Various hypotheses have been made about late marriage and unmarriage. The main hypotheses were the "female economic independence hypothesis" and the "low growth + female hypergamy" marriage difficulty hypothesis based on gender role division. However, thanks to national panel surveys, these hypotheses have been denied when recent cohorts are analyzed in recent years. This is because when the economy was sluggish, the number of men who could support wives and children decreased, and the economic power of women came to favor marriage.

On the other hand, however, the consciousness of young people still tends to rely on the economic power of men. This is because the social system based on the gender role division system is still firmly protected. Therefore, the discriminatory employment system and the wage gap between men and women are preserved, and the economic power of women has not risen as expected. Therefore, it is becoming more difficult to choose marriage by relying on rare men who have economic power or by postponing marriage for women to gain economic power, and late marriage and unmarriage continue.

Keywords Life design, marriage choices, gender role division system

(2022 年 3 月 30 日受理)

【論文】

レトロ&クールツーリズムによる地域活性化

- 倉吉市の取り組みを事例として -

現代ビジネス学科 教授

竹下 智

1. はじめに

日本は、少子化により 2011 年頃から人口が減少局面に入った¹。東京では一極集中が進むものの、地方においては人口減少、高齢化等種々の課題を抱え“地域活性化”が重要な課題となっている。

地方では、企業誘致、産業振興など、それぞれの地域に応じた対応がなされており、観光の視点からも地域資源や特徴を活かした活動が見られる。水野（2012）は、「観光資源が乏しい多くの地方都市ないしはコミュニティが、近年、観光資源に代わる新たな「資源」とも言うべきか、まちづくりあるいは地域活性化のための「シンボル」づくりに励んでいる」とし、①ゆるキャラ、②B 級グルメ、③アニメの聖地、④ローカル・アイドル、⑤ローカル・ヒーロー、⑥ロケーション（＝映画製作あるいはテレビドラマ制作における撮影場所）の 6 種類のシンボルをあげて考察している。その中でも、③アニメの聖地、⑥ロケーションの活用は、コンテンツツーリズムと呼ばれ、特にアニメの「聖地巡礼」を活用したアニメツーリズムによるまちづくりや町おこしの試みなどが注目されている。

2. 先行研究

2. 1. コンテンツツーリズム

コンテンツツーリズムという言葉は、2005 年の国土交通省総合政策局観光地域振興課、経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課、文化庁文化部芸術文化課による「映像等コンテンツの制作・活用による地域振興のあり方に関する調査」報告書において初めて用いられた（坂本（2017a)）。本報告書では、「地域の魅力あるコンテンツの効果的な活用が

¹ <https://www.stat.go.jp/info/today/009.html>（2022 年 2 月 15 日アクセス）

注目されている」とし、コンテンツツーリズムについて、「映画をテーマにしたテーマパーク（ユニバーサルスタジオ）、アニメを活かした街作りなどの例にみられるように、集客要素としてのコンテンツの活用は、現実の世界を対象とした映画・ドラマにとどまらず、まんが・アニメ・ゲームも含めて拡大している。ここでは、このような地域に関わるコンテンツ（映画、テレビドラマ、小説、まんが、ゲームなど）を活用して、観光と関連産業の振興を図ることを意図したツーリズムを「コンテンツツーリズム」と呼ぶことにしたい」と定義している。

また、上記本報告書は、「コンテンツツーリズムの根幹は、地域に「コンテンツを通して醸成された地域固有の雰囲気・イメージ」としての「物語性」「テーマ性」を付加し、その物語性を観光資源として活用することである」と、ストーリーを付与することの重要性を示しており、加えて、五十嵐（2015）は、その場所に行き体験する「エクスペリエンス」の構築が重要であることを指摘している。

コンテンツツーリズムによるまちおこしが、地域活性化の有益な方法となって来ていることについて、三輪・天野（2020）は、「有名な観光資源を持たない地域でも、映画やアニメ等の舞台となることで、特に有名なスポットでない場所であっても、聖地となることで、観光資源がない地域でも十分にまちおこしが可能となる」とし、コンテンツツーリズムの課題として、①コンテンツの舞台となることでのマイナスイメージ定着、②行政と市民の乖離の存在、③コンテンツの賞味期限の3点を指摘している。

2. 2. アニメツーリズム

コンテンツツーリズムの中でも、アニメに関連した“作者ゆかりの地”、“登場人物ゆかりの地”、“作品の舞台”を巡る旅のことをアニメツーリズムと呼ばれる（日本政策投資銀（2017））。1990年代頃からのインターネットの普及、i-modeの登場、携帯電話の普及によってファンによる情報シェアが容易になったことが、コンテンツツーリズムやアニメツーリズムが拡大した要因の一つとなっている（岡本（2018））

アニメツーリズムにおいて、登場人物ゆかりの地や作品の舞台を巡る旅は、「聖地巡礼」と呼ばれる。酒井（2020）は、埼玉県久喜市が舞台となった2007年放映のテレビアニメ「らき☆すた」から、聖地巡礼が注目を集めるようになり、地元が聖地の観光化に取り組んだ最初の事例であろうと述べている。この作品では、聖地である神社を訪れるアニメフ

ァンによって観光客が数十万人単位で増加し、最終的には 20 億円を超えられる経済効果となった。そのため、地域活性化に取り組む全国自治体の耳目を集め、アニメツーリズムが地域振興の手段として広がった（坂本（2017a））。

また、酒井（2020）は、制作側が最初から舞台地であることを公認し、地元自治体などと提携して聖地化した最初の事例（制作側と自治体との提携事例）は、広島県竹原市を舞台とした 2011 年放映のテレビアニメ「たまゆら」であろうと述べている。

「らき☆すた」、「たまゆら」の聖地巡礼の盛り上がりの後、2016 年公開のアニメ映画「君の名は。」の大ヒットを受け、同年の流行語大賞の候補として「聖地巡礼」が入選したこと、同年 9 月に一般社団法人アニメツーリズム協会が設立され、「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88」として毎年発表を開始したこと（酒井（2020））などによって、アニメ作品の「聖地巡礼」は広く一般にも知られるようになった。

聖地巡礼が注目を集めるきっかけとなった「らき☆すた」は、水野（2012）、柴田（2018）などによって以下のように分析されている。水野（2012）は、地域活性化の重要なポイントとして、この「らき☆すた」を例に、地域資源の活用、祭りの全国化あるいは国際化、他のメディア関連イベントのリンク、他のコミュニティ・イベントとのリンクの 4 点を指摘している。柴田（2018）は、行政主導の地域活性化マーケティングについて、「らき☆すた」を含めアニメツーリズムが盛んな埼玉県を例に、地域住民の巻き込みを意識した事業とすることが重要なポイントと述べている。

このようなアニメツーリズムにおける地域活性化のパターンについて、坂本（2017b）は、アニメがヒットし、観光客が増加してから、地元がそのアニメに気づき町興しにつなげる「聖地巡礼型」、町興しを意識して制作されたアニメで成功を収める「町興し型」、既に知名度のあるアニメを町興しに使用する「知名度のあるアニメ型」と、3 つのパターンに類型している。

2. 3. 本論文の位置づけ

このようにコンテンツツーリズムやアニメツーリズムは、地域活性化の手段として注目されて来た。その中でも、特にアニメツーリズムの研究は、2,000 年以降に行なわれるようになった（三輪・天野（2020））比較的新しい分野であり、今後の研究の蓄積が必要な領域である。

さらに、フィギュアにおけるコンテンツツーリズムや新しい分野である web コンテンツを活用するアニメツーリズムについては、研究がほとんど見られない。そこで、本稿では、倉吉市のフィギュアの活用や、web コンテンツを活用したコンテンツ上の架空都市との姉妹都市締結といった、従来にないユニークな取り組み（レトロ&クールツーリズム）を取り上げ、コンテンツツーリズムによる地域活性化についての可能性を検討することを目的とする。

3. 倉吉市事例

3. 1. 倉吉市について

倉吉市は、人口は 45,917 人²、鳥取市、米子市に次ぐ鳥取県下第 3 の県中部に位置する（図 1）³中核都市である。



図 1 倉吉市の位置

奈良時代には、地方行政区分だった令制国の一つである「伯耆国（ほうきのくに）」の国府が置かれ栄えた。江戸時代には、商工業の中心として繁栄し、また南総里見八犬伝に登場する里見家最後の当主であった館山藩主里見忠義が、伯耆国に事実上配流され、1622 年に没した地でもある。

市内の打吹玉川地区の倉吉白壁土蔵群には、江戸・明治期の建造物が多く、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、玉川沿いの「白の漆喰の壁」と「赤瓦」が印象的な土

² 令和 3 年 3 月末時点（倉吉市 垣原将志様（中国経済産業局出向中）からのご提供資料より）

³ 倉吉市 web ページより。<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/intro/20/>（2022 年 2 月 15 日アクセス）

蔵が並ぶ街並みが独特な景観を創り出している（図 2）⁴。倉吉市の観光の現状は、平成 30 年で、観光入込数で年間約 130 万人、そのうち白壁土蔵群は半数弱の約 60 万人が訪れ、また観光客の客層は、中国・関西圏からの中高年夫婦、女性同士が多い⁵。

また、市内には水質が最も良好な河川のひとつである小鴨川⁶ が流れ、市南部には関金温泉が位置し、周囲は三朝温泉、羽合温泉、東郷温泉に囲まれ、さらに岡山県の蒜山高原にも隣接するなど、自然環境に恵まれた都市である。それらもあってか、住みよさランキング 2021 では、全 812 市区中全国総合 5 位に選出⁷されている。



図 2 倉吉白壁土蔵群

3. 2. 倉吉市のコンテンツツーリズム⁸

倉吉市が位置する鳥取県は、境港市出身の「ゲゲゲの鬼太郎」の作者水木しげる、北栄

⁴ 倉吉市 web ページより。<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/intro/00/> (2022 年 2 月 15 日アクセス)

⁵ 倉吉市 商工観光課 垣原将志様からのご提供資料より

⁶ 国土交通省 web ページより
https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000162.html
(2022 年 2 月 15 日アクセス)

⁷ 東洋経済新聞社 web ページより。<https://toyokeizai.net/articles/-/434259>
(2022 年 2 月 15 日アクセス)

⁸ 倉吉市 商工観光課 垣原将志将志様（現在、中国経済産業局中小企業課に出向中）へのインタビューによる（インタビュー日：対面で 2021 年 11 月 25 日およびリモートで 2022 年 2 月 15 日、3 月 2 日）

町出身の「名探偵コナン」の作者青山剛晶と二人の国民的人気アニメの作者を輩出しており、境港市、北栄町は、作者ゆかりの聖地として多くの観光客が訪れている。県内の観光交流局には、「まんが王国官房」が設置され、2012 年を「まんが王国とっとり」建国の年と位置付けるなど、「アニメにあやかった地域おこし先進県として有名」（新谷（2021））である。米子空港、鳥取空港は、それぞれ米子鬼太郎空港、鳥取砂丘コナン空港の愛称がつけられ、様々なイベントが開催されている。

3. 2. 1. フィギュアの活用

倉吉市のコンテンツツーリズムは、鳥取県のまんがを活用したコンテンツツーリズムとは異なり、「フィギュア」の活用から始まった。そのきっかけは、2014 年に世界的フィギュアメーカーである「グッドスマイルカンパニー」の国内初の工場（楽月工場）の誘致である。グッドスマイルカンパニーは、フィギュア、玩具等の企画・製造・販売を行う日本企業であり、2.5 頭身のフィギュア「ねんどろいど」を中心に、数多くのフィギュアを手掛ける業界最大手メーカーである。翌、2015 年 4 月には、倉吉市はグッドスマイルカンパニーと共同で、グッドスマイルカンパニー製フィギュア約 600 体を展示した「フィギュア博覧会」を開催し、36 日間の会期中に全国 41 都道府県から約 25,000 人が来場した。来訪者は、倉吉市のメインの観光客である中高年とは異なり、73%が 10～30 代の若者であり、従来の観光客とは異なる世代の誘客に繋げている。そこで、倉吉市は、白壁土蔵群など歴史（レトロ）を感じさせる町並みと、フィギュアというクール（新しさ）の両方から幅広い世代の観光客の誘致につなげようと、「レトロ&クールツーリズム」を掲げた活動を始め、現在まで、種々の施策を実施してきている。

具体的には、2015 年に、“記念すべきグッドスマイルカンパニーのシリーズ 500 体目”で“初めて日本国内（倉吉市）で製造されたねんどろいど”となる「ねんどろいど 桜みく Bloomed in Japan」（図 3）⁹をふるさと納税の返礼品の対象とした所、人気を博し、僅か 2 ヶ月の申し込み期間で倉吉市返礼品人気ラインキング 3 位となった。

2018 年には、日本に現存する最古の円形校舎を活用し



図 3 ねんどろいど 桜みく

Bloomed in Japan

⁹ 倉吉市 商工観光課 垣原将志様からのご提供資料より

た「円形劇場くらよしフィギュアミュージアム」(図4)¹⁰を地元団体の手によりオープンさせ、常設展示として海洋堂、グッドスマイルカンパニー製などのフィギュア約2,000体を展示し、年数回の企画展も開催している。2020年には、民間団体や市などにより「フィギュアのまち倉吉を創る会」を発足し、寺院(図5)¹¹や白壁土蔵群などの集客施設にフィギュアを展示し、まちなかの回遊促進を図っている。



図4 円形劇場くらよしフィギュアミュージアム



図5 寺院での仏像と仏像フィギュアとのコラボレーション

¹⁰ <https://enkei-museum.com/concept/> (2022年2月15日アクセス)

¹¹ 倉吉市 商工観光課 垣原将志様からのご提供資料より

3. 2. 2. web コンテンツの活用

フィギュアと並んで、倉吉市のレトロ&クールツーリズムを代表するものが、コナミデジタルエンターテインメントによる web 連動型音楽配信企画「ひなビタ♪」（以下「ひなビタ♪」）との連携である。「ひなビタ♪」は、2012 年から開始され、歴史的な美しい町並みの架空都市 倉野川市の寂れた商店街を音楽によって 5 人の少女が活気を取り戻させる地域活性化がストーリーとなっている。まんが、アニメ、映画などではなく、Facebook や YouTube を通じて紹介されるのが特徴で、「ひなビタ♪」は有料の楽曲配信サービスや漫画・小説化により収益を得ている」新谷（2020）。

倉吉市が、「ひなビタ♪」を認識したのは、2015 年に市民から倉吉市に若い観光客が増えているとの連絡があったことがきっかけであったという。ファンの中で、作品の舞台である倉野川市が、倉吉市ではないかと話題になり、倉吉市がひそかな聖地となっていることが判明した。既に、ファンからのリクエストによって、作品中の名物スイーツ「ちくわパフェ」が、市内の喫茶店で再現（図 6）¹²されてもいたそうである。

(c) Konami Digital Entertainment



図 6 作中の名物スイーツ「ちくわパフェ」

そこで、倉吉市では、「ひなビタ♪」を提供するコナミデジタルエンターテインメントに連絡を取ったところ、実際「ひなビタ♪」作者の社員によると、学生時代に倉吉市に旅行した際の印象が強く、架空都市 倉野川市を構想したとのことであった。図 7¹³に架空都市 倉

¹² 倉吉市 商工観光課 垣原将志様からのご提供資料より

¹³ 倉吉市 商工観光課 垣原将志様からのご提供資料より

野川市と実際の倉吉市の風景を対比しているが、良く似ていることが分かる。

(c) Konami Digital Entertainment



図 7 よく似た風景（倉野川市（左）と倉吉市（右））

倉吉市は、架空の都市である倉野川市との姉妹都市を締結(2016年4月1日)し、Facebook、Youtube、Web ページ（特設サイト「倉野川市観光課ガイド」）など、SNS や Web ページを駆使した Web 連動型キャラクターバンドコンテンツとの連携を実施した。さらに、楽曲、音楽ゲーム作成や生バンドとのライブ、桜まつりや打吹まつりとのコラボイベントといった種々の連携を試み、2016 年の桜まつりでは、全国から 6,000 人が訪れ、経済効果は約 1.5 億円にのぼった。

2016 年 10 月 21 日には、最大震度 6 弱の鳥取県中部地震が発生し、白壁が被害を受けるなど観光業が大きなダメージを被った。しかし、発生後わずか 3 週間後に開催した倉吉まち応援プロジェクトとしての「くらよし紅葉まつり」には 2 日間で 1,000 人が訪れ、また翌 2017 年 3 月に開催した「くらよしありがとう祭」には、2 日間で 3,000 人が訪れるなど、着実にファンの中に倉吉市が聖地として浸透していることが伺える。さらに、2019 年 12 月には、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングにより「ひなビタ ♪」デザインのマンホール蓋作成を企画し、マンホール周遊促進やマンホールカード発行による仕掛けや、2021 年 11 月にはコロナ以降初のイベントとして、「くらよし ひなビタ ♪まつり」を開催するなど、継続的にイベントを実施し、ファンとの交流を図っている。

3. 2. 3. アニメの活用

「ひなビタ ♪」に続き、2020 年には、TV アニメ「宇崎ちゃんは遊びたい」とのコラボ

レーションも始まり、7月から鳥取編の放送に合わせ、主演の声優が現地を訪れファンもオンラインで一緒に楽しむ、リモートトラベル（リモトラ）を開催した。倉吉市でも、白壁土蔵群でのリモトラのみならず、フィギュアミュージアムでは企画展やコラボグッズの販売、市内喫茶店ではコラボメニューの販売等を実施するなど連携強化に努めた。

結果として、2021年11月発表の「訪れてみたい日本のアニメ聖地（2022年版）」¹⁴には、「ひなビタ♪」、「宇崎ちゃんは遊びたい」（2022年初登場）がともに選ばれており、ファンに愛されるコンテンツを複数抱え、倉吉市のレトロ&クールツーリズムが着実に拡大していることが分かる。

4. 考察

4. 1. 倉吉市のレトロ&クールツーリズムの独自性

このように、倉吉市では、グッドスマイルカンパニーの工場誘致をきっかけに、作者、登場人物ゆかりの地や作品の舞台に関連した従来のコンテンツツーリズムではなく、登場人物が具現化された“①フィギュアを活用”した地域活性化であること、また、「ひなビタ♪」では、まんがやアニメではなく、Facebookで配信される“②Web連動型キャラクターバンドコンテンツを活用”し、まんがやアニメと同様に聖地化に成功したことに、他のコンテンツツーリズムの聖地とは異なる独自性が見られる。

コンテンツツーリズムについて、三輪・天野（2020）は、「映画やドラマ、マンガ、アニメ等のテーマ性や物語性、登場人物などがきっかけや動機となる旅行行動のことで、そのコンテンツと関わりのある地域や場所を訪れ、登場人物の人生や感情を追体験したり、印象に残る場面を訪れたりすることで、作品世界と自分との一体化を行う行為である」と述べているように、エクスペリエンスが重要となる。

まず、フィギュアを活用した地域活性化について検討する。フィギュアは、まんがやアニメのキャラクターが、その2次元の世界から、3次元の世界へ具現化したものであり、2次元の世界とはまた異なるものである。フィギュアは、実際に見て、購入し所有したり、触ったりすることもできる。このことは、ファンにとって、まんがやアニメのキャラクターおよびその作品舞台を訪れることとは異なる、フィギュアとして独特の一つのエクスペ

¹⁴ https://animetourism88.com/application/files/1016/4066/2255/88_2022__2.jpg
(2022年2月15日アクセス)

リエンスとなっている。さらに、種々のフィギュアが展示された「くらよしフィギュアミュージアム」に加えて、寺院での仏像とのコラボレーションや白壁土蔵群の赤瓦1号館でのフィギュアの展示のように、“レトロ”とのコラボレーションによる、“まちなか回遊”は、“聖地巡礼”とは、また違ったエクスペリエンスになり得るものと考えられる。これらが、フィギュアファンを引き付ける魅力になっているのであろう。

次に、②Web 連動型キャラクターバンドコンテンツを活用した、まんがやアニメと同様の聖地化について検討する。倉吉市は、テレビで放送されるような知名度のあるアプリではない web コンテンツではあっても、上手く工夫をすることで注目を集め、大きな集客につなげた。それは、架空の「倉野川市」とリアルな「倉吉市」との前代未聞の姉妹都市提携の記者会見を、エイプリルフールである 4/1 に実施したことが大きいと考えられる。これによって、まず多くのメディアに掲載され、大きな注目を集めたという。この情報発信をきっかけに、「くらよし桜まつり♪」「くらよし紅葉まつり♪」などのイベントへのファンの千人規模の集客につながった。加えて、鳥取中部地震直後に開催された「くらよしありがとう祭♪」でも多くのファンが訪れたことから、結果として、聖地としてファンに認知されるようになったと考えられる。

4. 2. コンテンツツーリズムの課題への対応

倉吉市のコンテンツツーリズムは、フィギュアと web 連動型キャラクターバンドコンテンツの活用による独特のレトロ&クールツーリズムである。

前述したように、三輪・天野（2020）は、コンテンツツーリズムの課題として、①コンテンツの舞台となることでのマイナスイメージ定着、②行政と市民の乖離の存在、③コンテンツの賞味期限の3点を指摘している。ここで、①は例えば、大阪が舞台となったハリウッド映画「ブラックレイン」のようなバイオレンス系のコンテンツによるイメージであり、倉吉市には当てはまらない。そこで、以後、②、③について検討を進める。

まず、②行政と市民の乖離の存在について、三輪・天野（2020）の指摘は、行政や企業でアニメを観光振興や地域振興に資する議論がされるものの、地域住民が観光資源を認識しておらず、聖地やロケ地として巡礼するファンが存在するものの、具体的なまちづくりの動きになっていないというものである。倉吉市の場合は、これまでのクール&レトロツーリズムは、倉吉市がリードして来たものの、徐々に市民主体になりつつある。例えば、

「円形劇場くらしフィギュアミュージアム」は、地元有志による株式会社円形劇場による運営であり、「フィギュアのまち倉吉を創る会」は、中心市街地活性化協議会が中心となり、観光協会、商工会議所、関連企業、グッドスマイルカンパニー、株式会社円形劇場、倉吉市により設立された。また「倉吉ひなビタ ♪応援団」は、「ひなビタ ♪」ファンが高じ移住したファンと商店街の有志によって結成されたもので、地元主体のファンおもてなしイベントとして、キャラクターの誕生日イベントを開催し、年間数回、各回約 1,000 人程度の訪問者を集めるなど、関係人口増加に貢献している。これらより、倉吉市の場合は、市政と市民の連携が上手く取れていると考えられるのではないだろうか。

次に、③コンテンツの賞味期限について検討を加える。フィギュアについては、各コンテンツとの提携となるため、倉吉市にゆかりがあるかどうかに関係なく、次々と種々のコンテンツとの提携ができれば、賞味期限については、問題とはならないと考えられる。

「ひなビタ ♪」については、「くらし桜まつり ♪」「くらし紅葉まつり ♪」「くらしありがとう祭 ♪」やキャラクター誕生日のイベントなど、次々と各イベントを企画し、繰り出している。さらに、「ひなビタ ♪」に加えて、「宇崎ちゃんは遊びたい（鳥取編）」も、「訪れてみたい日本のアニメ聖地（2022 年版）」にも選ばれているように、次のコンテンツも育っていると言える。加えて、倉吉市独自の倉吉八犬伝というオリジナルコンテンツを誕生させるなど、賞味期限についても、一つのコンテンツにおいて種々のイベントを仕掛けることに加えて、次々と聖地化されるようなコンテンツを産み出せているとも言え、現時点では、上手く対応が出来ていると考えて良いであろう。

5. おわりに

本稿では、フィギュアの活用や、Web 連動型キャラクターバンドコンテンツを活用したアニメの架空都市との姉妹都市締結といった、従来にないユニークな取り組みをレトロ&クールツーリズムとして掲げる倉吉市を取り上げ、地域活性化についての可能性を検討した。今後は、これらをより詳細に分析するとともに、オリジナルコンテンツである倉吉八犬伝が、どのようにファンに受け入れられていくかについても継続的に研究を続け、コンテンツツーリズムによる地域活性化についての研究蓄積に貢献したい。

[謝辞]

お忙しい中、インタビュー調査にご協力頂いた倉吉市 商工観光課 垣原将志様（インタビュー時（2021年11月25日、2022年2月15日、3月2日）は中国経済産業局出向中）には心よりの感謝の意を表したい。

参考文献

1. 水野博介（2013）「都市メディア論⑨地方都市の新たなシンボルづくり：「ゆるキャラ」などの意味や意義」『埼玉大学紀要』第48巻第2号，pp. 211-218。
2. 坂本ひとみ，坂本 大地(2017a)，「新興コンテンツツーリズムの可能性－地方の事例研究－」，映像情報メディア学会技術報告 第41巻第13号，pp. 1-3。
3. 国土交通省総合政策局観光地域振興課、経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課、文化庁文化部芸術文化課による「映像等コンテンツの制作・活用による地域振興のあり方に関する調査」報告書(2005)。
4. 三輪 柊果，天野 太郎(2020)「コンテンツツーリズム研究の展開と地域活性化の可能性」同志社女子大学現代社会学会現代社会フォーラム 第16巻，pp. 34-46。
5. 五十嵐大悟(2015)「コンテンツと地域振興を論ずるための基礎構築とエクスペリエンスへの眼差しの提案(<特集>インフォプロと地域活性化)」情報の科学と技術 第65巻第5号，pp. 200-205。
6. 株式会社日本政策投資銀行地域企画部 DBJ News 調査レポート (2017) 「コンテンツと地域活性化～日本アニメ100年、聖地巡礼を中心に～」
https://www.dbj.jp/topics/investigate/2017/html/20170525_108145.html
(2022年2月15日アクセス)。
7. 岡本健（2018）『巡礼ビジネス（ポップカルチャーが観光資産になる時代）』角川新書，pp. 28-30。
8. 酒井亨（2020）『日本のアニメはなぜ世界を魅了し続けるのか（アニメ聖地と地方インバウンド論）』ワニブックスPLUS新書，pp. 50、p213。
9. 水野博介(2013)「都市メディア論(10)「アニメの聖地巡礼」とコミュニティ：アニメ作品をきっかけにつながる若者と住民」，埼玉大学紀要 第49巻第1号，pp. 247-252。

10. 柴田仁夫(2018)「行政主導のアニメを活用した地域活性化マーケティング：埼玉県の事例から」地域活性学会研究大会論文集 第10巻, pp. 130-133。
11. 坂本ひとみ(2017b)「地域におけるアニメツーリズムの可能性：地域活性化事例の比較を中心に」地域活性学会研究大会論文集 第9巻, pp. 346-348。
12. 新谷敬(2021)「地域活性化に挑む 一過性では終わらせない 鬼太郎、コナンに続け！「聖地」作りで観光客を呼び込む鳥取県倉吉市」ニューリーダー（はあと出版）第34巻第6号, pp. 64-66。

(2022年3月31日受理)

【エッセイ】

首長アンケートは「首長の意見」か？ —教育委員会制度改革に見る首長のホンネとタテマエ

安田女子大学現代ビジネス学部公共経営学科

松本武洋

Matsumoto Takehiro

1. 平成 26 年の教育委員会改革と首長アンケート

先日、とある学会に提出した小論¹の執筆のために参照した論文の一つが首長アンケートの結果を分析した重厚な論考であった。首長へのアンケートは実はしばしばあり、私が埼玉県和光市長を約 12 年間務めた間にも年に数回、それも 10 回に近い回数のアンケートが毎年、マスコミ、研究者、全国市長会等から送られてきた。

アンケートの回答率はまちまちであるが、私は基本的にすべてのアンケートに回答するというスタンスで対応してきた。

さて、今般執筆した論文は、新教育委員会制度における「教育における自治」について、令和 2 年 3 月 2 日から実施された「全国一斉の臨時休業」を中心とした新型コロナウイルス対応における政府と自治体の関係、首長部局と教育委員会との関係を考察する、という内容である。特に、平成 26 年に実施された地方教育行政法の改正は、首長と教育委員会の関係性に大きく影響する改正であった。

この改正の直接の引き金となったのは、大津市のいじめ自殺事件への大津市教育委員会と中学校の対応における課題であった。

当初、大津市教育委員会事務局は、2 度にわたる生徒への聞き取りの結果を公表せず、隠蔽と批判される²とともに、教育委員会が十分な回数開催されないなど、危機管理上の課題が露呈した。また、これを含む重要な事実が越直美市長(当時)と共有されず、越市長が「学校や市教委の調査は不十分で、杜撰だった。再調査で事実を徹底的に明らかにしてほしい」と第三者調査委員会設置の記者会見で述べるに至った。当時の状況を、教育委員会事務局の専門性に対する不信感がそれまで以上に高まった、とする意見³もある。しかしながら、特に大津事件の本質を首長としての経験から考えるに、この本質は事務局の専門性である、と言い切ることはできない。大津事件で浮き彫りになった問題の本質が、いじめ自殺事件という危機管理事案を、市長にすら背を向けて内向きの論理で処理しようとした教育委員会事務局の対応にあるとするなら、これを打開でき

¹ 松本武洋「教育における自治～新たな教育委員会制度の下で自治体はどう動いたのか」『自治体学 Vol.35 -2 2022.3』

² 『「死んでくれてうれしい」加害少年発言か 中 2 自殺』『産経新聞ウェブサイト』（平成 25 年 7 月 13 日 7 時 55 分）

³ 村上祐介「教育委員会制度改革と教育行政の専門性」『日本教育行政学会年報 No. 41（平成 27）』 p70.

るのは世論を背景とした公選市長の介入に他ならず、まさに教育委員会事務局と行政の適時・緊密な連携を可能にする教育委員会制度改革は問題の本質を突いているといえよう。

大津事件で明らかになった、学校現場や教育委員会事務局の隠蔽体質のような課題への対応は、責任が明確な組織体制なくして不可能である、という認識こそが制度変更の直接の引き金であった⁴というべきであろう。首長の意識として付け加えておくと、コントロールできない教育委員会の行動の責任を取るということは不合理であるにもかかわらず、批判の矢面に立つのは首長であり、この是正こそがこの教育委員会制度改革である、というのが越直美大津市長(当時)や(教育委員会をクソ教育委員会⁵とこき下ろした)橋下徹元大阪府知事のみならず、広く首長サイドに立つ人々の共通認識であったということを抜きにしてこの改革は語れない。

2. アンケートの「回答案」を作る教育委員会事務局と引きずられざるを得ない首長

さて、ようやく本題である。制度改正直前の首長、教育長の「世論」を調査した主要なアンケートのデータを扱った論文として、「教育委員会制度の改革と運用実態に関する首長・教育長の評価とその変容—2013年全国市町村長・教育長アンケート調査報告—」⁶がある。この調査によると、当時、現行の教育委員会制度の改正の必要性を問う設問に対する首長の賛否は「どちらとも言えない」を中立とすると拮抗しており、必ずしも現場の声として制度を変更すべし、という意見が大多数を占めていたとは言えないという結果を読み取ることができる。つまり、仮にこのアンケートが首長の当時の世論を正確に反映しているならば、法改正のインセンティブはさほど強くない。

それではなぜ、制度改正が行われなければならなかったのか。それは、当時の政治的な背景もあるにはあるが、残念ながらアンケート必ずしも首長の認識を正しく反映しているとは限らない、という要素も考えられるのである。

経験者として強調しておきたいのは、まず大前提として、この種のアンケート結果は、往々にして額面通りに受け取れるとは限らず、それには構造的な理由があるという点である。アンケートはとにかく毎年何度も届く。同じような内容について、複数回問われることもしばしばであり、正直なところ、歓迎するようなものではない。また、ただでさえ多忙な中で、本当に首長が答える意味があるのか、と問いたくなるようなアンケートも少なくはない。

では、現実的にどのように扱われているのかというと、ほとんどすべての自治体においてまず、原課(直接担当する部署)が回答の原案を作成する⁷。原課で作成した回答案は、その後、何らかの

⁴ 石川仙太郎「新たな教育委員会制度について」『全国知事会研究レポート』全国知事会ウェブサイト

⁵ 橋下徹公式ツイッター

⁶ 村上祐介「教育委員会制度の改革と運用実態に関する首長・教育長の評価とその変容—2013年全国市町村長・教育長アンケート調査報告—」『東京大学大学院教育学研究科教育行政学論叢』第34号

⁷ 筆者注 市町村に依頼されるアンケートは数が多く、回答の原案から首長が作成することは負

形で首長に渡され、首長が確認して必要な修正を行ったうえで実施者に返送される、というのが実態である。この際、これは首長によるが、原課の回答をそのまま返送するケースもあれば、大幅に修正するケースもある。いずれにしても、教育委員会が作成する原案の影響が大きいことは想像に難くない。もとより、首長の影響力が強まるような制度改正を教育委員会が積極的に求めるインセンティブは大きいとは言えないだろう。

そうすると、どうなるのかというと、教育委員会事務局は「今の制度でいいです」という原案を作成する。この原案が首長に来た時、首長が本心はどう考えているにせよ、首長特有のバランス感覚が首をもたげる。首長は、その職責を果たす上で、教育委員会所管の事務については特に慎重に取り扱うのが通例である。多くの首長が、教育委員会制度の根幹ともいえるレイマンコントロールをはじめとする制度の主旨を踏まえ、教育委員会制度の価値観に抵触しないように慎重に教育行政と付き合ってきた、というのが実態なのである。このため、教育委員会制度の改革に関するアンケートで、大胆な改革をすべきである、という回答は極力すべきではない、という「バランス感覚(常識と言ってもよい)」が少なからぬ首長にあったと思われる。いや、しばしばあるのである。少なくとも、「今の制度でいいです」という事務局の原案を 180 度曲げてアンケートに答えるかという、これは人にもよるが慎重にならざるを得ない。このようにして、首長アンケートにはある種のバイアスがかかることになる。本心はどうであれ、「今の教育委員会制度は機能していますよ」という論調により近いところが落としどころとなる。

ちなみに、旧制度では、教育委員長と教育長という教育委員会内部の二重体制の課題に加えて、建前上、首長はあくまでも教育委員を任命するにとどまり、委員長や教育長は教育委員会が委員の中から選ぶという制度であるため、教育長の任命責任が間接的であり、あいまいになっているという課題があった⁸(もちろん、教育長となる予定の教育委員の議案は明らかに他の教育委員の議案とは区別でき、教育委員にもまた言わずもがなであり、これは建前上のことではあることは言うまでもない)。

3. 旧教育委員会制度下における首長の苦労、工夫

旧制度における首長と教育委員会の関係性については、これまでに挙げたような課題があるため、それぞれの首長が教育長との人間関係の構築や密な連絡、事務局の行政出身職員の人事の工夫により、教育委員会制度の課題を克服する努力をしてきた。

まず、旧制度に関する首長(前職を含む)へのインタビュー⁹から代表的なコメントを紹介する。

「旧制度の時期から制度が変更された後まで、つまり、退任した令和 2 年まで変わらず、毎週曜日と時間を決めて一定時間の打ち合わせを行っていた(滋賀県湖南市 谷畑英吾前市長、元全国市長会副会長)」。

「毎日、教育長とのコミュニケーションの時間を取り、きめ細かい情報共有を行ってきた(埼玉

担が過重であるため例外的である。

⁸ 津市立中学校におけるいじめに関する第三者調査委員会「調査報告書」p191

⁹ 令和 3 年 12 月から同 4 年 3 月に実施

県本庄市 吉田信解市長、全国市長会社会文教委員長)」。

「週に三回程度、協議という形で対面して様々なことを検討していた。旧制度下では、市長は教育行政に介入すべきではない、という意識が市長部局にも教育委員会にも強く、非常にやりづらかった(岡山県総社市 片岡聡一市長、全国市長会総務委員長)」。

等、頻繁で緊密なコミュニケーションを確保するための努力と苦労を各首長が挙げている。今回聞いた範囲では、教育委員会制度の趣旨は尊重しつつ、いかにして公約の実現や地域の課題を解決するか、という苦労があったことがあらためて確認できた。

私も埼玉県和光市長を務めた12年間(旧制度の時期から新制度の時期まで)、毎日のように教育長との直接、あるいは事務局幹部を通したコミュニケーションを取ってきた。そして、教育長には、市役所全体の特別職である、という役割を意識して分担してもらった。

旧制度では改正法で導入された「総合教育会議」に相当する、行政と教育部局との正式な意思決定機関が制度化されていなかったため、意識的に(制度の裏付けのない)コミュニケーションを頻繁にとって意識のすり合わせをする必要があったのである。

そして、ここから何が導かれるのかというと、やはり首長は「今の制度では十分でないから工夫をしていた」ということが、少なくともヒアリングをさせていただいた市長の声からは垣間見られるのである。

4. SNS で市民と直接つながる首長、そもそも SNS と縁のない教育長

いずれにせよ、旧制度における教育委員会、特に教育長は、首長にとっては非常に扱いづらい(失礼！)にもかかわらず、教育行政の結果責任だけは選挙で取られるという、市政(あるいは町村政)運営上、鬼門ともいえる理不尽な制度であったことから、非常に苦心して意思疎通を図ってきたというのが実態であろう。

保護者や一般市民には、教育委員会制度の詳細は関心の外であるだけでなく、一部の例外を除いて首長の教育委員会への影響力の限界など知る由もない。よって、学校や教育に関する問題が発生すると、その要望はもちろん、教育委員会にも寄せられるものの、基本的には政治家である首長や議員に殺到することになる。

昨今は SNS を活用する政治家が増えた。たとえばツイッターを私が始めた平成 21 年、ツイッターアカウントを持つ市長はブログ市長として当時話題となった竹原信一阿久根市長(当時)をはじめせいぜい十数人程度だったが、アカウントを「市長」で検索すると、現職市長本人と思しきアカウントが 180 程度存在する¹⁰ (他に、首長アカウントが多い SNS としてはフェイスブック、ライン、インスタグラムなどが挙げられ、それぞれ多数の市長と思しきアカウントが存在する)。これは全国の市長の四分の一弱に相当する。アカウントにより、発信専用であったり、丁寧な双方向のコミュニケーションに活用されていたり、とその運用は様々であるが、コロナ禍の渦中でもあることから、一部のアカウントには行政全般のさまざまな要望が寄せられており、その中には教育委員会マターの課題も多数含まれる。

¹⁰ 令和 4 年 1 月 10 日にツイッターアカウントを検索

私の市長任期の中でも、東日本大震災とコロナ禍の時期には、特に学校関連の要望やクレームが、市役所の公式な窓口(リアル、インターネット)と私的な SNS アカウントの双方に数多く寄せられた。市役所の市長への手紙に寄せられたものについては、所管部署である教育委員会事務局の各担当が回答を作成し、私が内容を精査して返信したが、私の SNS に直接寄せられた要望等については、私が可能な範囲で回答した。もちろん、教育委員会所管の事項については、教育長をはじめとする教育委員会事務局との打ち合わせが前提となる。ちなみに、教育委員長が制度として存在した東日本大震災の際の意思決定には、教育長の裁量の範囲が狭かった関係で、現在の制度となって以後のコロナ禍においてよりも手間と時間を要した。

法改正前の教育委員会制度においては、首長からすると予算策定や施設管理などを除けば明らかな管轄外であり、本来、責任の取りようがない教育委員会の所管事項について、個々の首長が教育委員会と連携するための努力の中で、実質的な責任を政治責任という形で取り、委員会や事務局をグリップしてきた、というのが実態である。なかには前任の市長が選任した教育長との意思疎通がうまくいかず、教育関連の公約実現もおぼつかないケースすら散見された。

首長には、住民からは SNS を含むあらゆる手段での要望が集まり、一方で当時、縦の関係を持たない教育委員会との調整ではとにかく工夫が不可欠である。せめて明確な指揮命令系統が欲しい、と考えても不思議ではないだろう。

では、教育長目線で考えると今回の制度改正の影響はどのようなものであったか、あらためて教育長経験者にもおひとりインタビューをさせていただいた。

前出の谷畑前湖南市長と同じ時期に、旧制度、新制度を通して湖南省で教育長を務められた谷口茂雄氏は「湖南省では毎日市長・副市長と三者会議を行い、行政に関する情報交換だけでなく、社会情勢などを含む幅広い認識のすり合わせを行っていたため、行政と教育部局がきわめて緊密に連携できていた」と語る。これは緊密な連携ができていたケースだが、大津市の事案でも明らかのように、現実には甘くない。前任の市長が任命した教育長との関係がこじれるケースは枚挙にいとまがなく、だからこそ教育長任期は4年から3年へと短縮されたのである。

5. 制度改正による首長＝教育長関係の変化

制度改正により、市長と教育委員会の関係性は、明確な任命など制度的には大きく変わったが、当事者はそれをどう受け止めているのだろうか。

前出の湖南省のケースでは、谷口茂雄前教育長が象徴的なことを語っておられた。曰く「新制度の教育長になった際に、名刺を”湖南省教育委員会教育長”から”湖南省教育長”に変えました。新制度の教育長であることを名刺でも明確に表現したのです」。

ただし、谷口氏によると、名刺を変えた教育長は滋賀県内でもどちらかというと少数派であったとのことである。

また、谷畑英吾前湖南省市長は「大きな変化はなかった」と語る一方で、「それは、毎日教育長と打ち合わせを行うなど、他の首長と比較しても非常に緊密な、一体ともいえるコミュニケーションが取れていたためだ」と語る。法改正により、首長の意向を徹底する仕組みが確立された、と

評価する。

吉田信解本庄市長は「教育委員会との連携のためにやっている内容は法改正前と同じだが、やりやすさという意味では格段にやりやすくなった」と法改正を評価している。

片岡聡一総社市長は「新制度における総合教育会議は首長が書いた教育大綱の具現化の場ということができる。この意味は大きい。また、新制度になって市議会で教育問題について、市長が堂々と答弁できるようになった。従来の制度では、市長が学校教育について答弁することはおかしいことである、という認識が議会にもあった」と制度改正の効果を語る。

要するに、やはり、以前は困っていて、制度が変わったおかげでやりやすくなった、というのが少なくともインタビューした首長に共通する声なのである。

ただ、ここに落とし穴がある。それは、総合教育会議を形式的に利用することにより、「これでよし」という意識が首長(や首長部局)に生まれる、という指摘である。

全国市長会の副会長かつ教育再生首長会議の会長として、政府の教育再生実行会議のメンバーでもあった松浦正人前防府市長¹¹は「不自由があるから工夫していたところ、制度改正で決まったから、決まった通りに教育大綱をつくる会議をやって終わり、というマインドが生まれている面がある」「従来も今も、教育問題への熱意は首長によって全然違う」と指摘する。

教育行政への関心が希薄な首長は、まさにそのように総合教育会議を運営するであろう。松浦前市長は「制度改正の前はとにかく教育現場を知るために工夫をしていた。各小学校に給食を食べに行き、子どもたちと交流し、先生方の雰囲気を見た。やる気のある市長は似たようなことを皆やっていた。ところが今は新制度に安住してしまう傾向がある」と危惧する。

そこで、ここまでお付き合いいただいた読者は「あれ？」と思うだろう。そう。そもそも、教育に関心がある首長ばかりではない。そして、だからと言って首長が「教育に関心がない」と発言することもない。アンケートもまたしかり、である。首長は首長アンケートの詳細な分析による政治学の論文にはほとんど関心を示さない。その理由はもはや、明々白々であろう。

6. まとめ

さて、結論めいたことを申し上げる。世の中には人が本音を言いにくいアンケートがある。冒頭に一例として取り上げたアンケートが対象とした分野はまさにそれであり、「答えづらい分野」で首長のホンネを聞き取りたいのなら、単純に担当部局にアンケートを送付する、というのは外から見て、思っているほどには上策ではない、ということをご理解いただけたと思う。

もちろん、分野によっては、アンケート送付は強力なツールとなりうるわけだが、往々にして政治家というものは本音と対前を使い分ける。もう一つ、これはヒントである。全国市長会は時折、「首長に直接お渡しください」と注意書きをした書面を会員市に送付する。普通に送ると直接首長には行かない、と知っているからこそその注意書きである。

もとより「市長会」が送付するからこそ、この注意書きが機能することも忘れてはならない。

(2022年3月28日受理)

¹¹ その後、平成28年全国市長会会長代行、平成29年全国市長会会長に就任。

卒業論文題目一覧

論文指導：木村 勝則

10010001	木村 勝則	コロナ禍における株価上昇をパナソニックの事例から考察
10010002	木村 勝則	スタジオジブリ作品から見る女性像
10010003	木村 勝則	働く女性の現状と課題
10010004	木村 勝則	「YouTube」における考察
10010005	木村 勝則	楽天の経営戦略について
10010006	木村 勝則	コロナ禍における広島東洋カープ
10010007	木村 勝則	広島県活性化に関するまちづくり

論文指導：清野 聡

10010008	清野 聡	サステイナブルな生活について
10010009	清野 聡	香水が人に与える効果について
10010010	清野 聡	世界から見た日本のおもてなし文化
10010011	清野 聡	オンライン就活におけるオファー型採用の利点
10010012	清野 聡	日本の様々な地域の特徴からみた結婚式の在り方
10010013	清野 聡	ロケ地巡りや聖地巡礼が地域に与える影響
10010014	清野 聡	男性の育児休業
10010015	清野 聡	人生 100 年時代に運動習慣が根付かない日本人
10010016	清野 聡	起業活動率の国際比較と日本経済の未来
10010017	清野 聡	沖縄県における新型コロナウイルス感染爆発について
10010018	清野 聡	日本におけるフェアトレードの現状と可能性
10010019	清野 聡	映画における音楽の役割
10010020	清野 聡	テーマパークの現状とこれから
10010021	清野 聡	居心地の良いカフェ空間の構築
10010022	清野 聡	日韓アイドルの違いとその背景について
10010023	清野 聡	コロナ禍でも成長した企業について
10010024	清野 聡	with コロナとアフターコロナ時代における 企業のマーケティングについて
10010025	清野 聡	ホテル業界のビジネスの仕組み

論文指導：高田 裕

10010026	高田 裕	カープの歴史と戦略
10010027	高田 裕	なぜ Apple は大きく成長することができたのか
10010028	高田 裕	マツダの経営戦略とこれから
10010029	高田 裕	日本のキャッシュレス化の今と未来
10010030	高田 裕	セリアの経営戦略

10010001	野村 博典	iDeco の意義
10010004	久野 直貴	日本の格差社会の現状と今後
10010005	藤本 千晴	マクドナルドの経営戦略
10010006	影野 千穂	ふるさと納税における広島県の自治体分析
10010008	高橋 直樹	イギリスの EU 離脱による影響と今後
10010009	長野 直樹	ファーストリテイリング社の経営分析
10010010	中野 直樹	ゲーム業界の現状と今後
10010011	高橋 直	選択的夫婦別姓に関する考察
10010012	佐藤 直樹	東京ディズニーリゾートの経営戦略
10010013	藤田 千穂	鳥取県におけるアニメ聖地巡礼について
10010014	杉野 直	紙書籍と電子書籍に関する考察
10010015	佐々木 直樹	雇用における男女格差

論文指導：竹下 智

10010016	藤田 直樹	高齢者のコミュニケーションに対する、デジタルツールによる影響
10010017	上村 直	女子大生と SNS の付き合い方
10010018	小野 直樹	YSL の経営戦略
10010019	藤田 直樹	女性が働き続けるには何が必要か
10010020	高橋 直樹	日本アイドルと韓国アイドルのマーケティングの違い
10010021	藤田 千穂	地域金融機関の今後の展開
10010022	高橋 直樹	テレビ視聴率の低下の背景にある YouTube の進化
10010023	中野 直樹	環境問題解決を目的とした広島における アグロフォレストリー導入と効果の検討
10010024	藤田 直樹	JA 安芸の成長戦略
10010025	小野 直樹	キャッシュレス決済と女子大学生の購買行動
10010026	佐々木 直樹	広島広域都市圏在住の Z 世代に焦点をおいた 地域活動への参画に関する一考察
10010027	佐々木 直樹	ホスピタリティ産業における AI 活用の未来 ーホテル業界を事例としてー
10010028	藤田 直樹	岩谷産業の経営戦略
10010029	中野 直樹	SNS が人々に与える影響

論文指導：立花 知香

10010030	高橋 直樹	リモートワークにおける非言語コミュニケーションの活用とその効果
10010031	小野 直樹	女子大学生の環境問題に対する意識に関する研究
10010032	高橋 直樹	女子大学生のキャリア構築についての意思決定の考察
10010033	藤田 直樹	SDGs 経営による中小企業発展の可能性
10010034	藤田 直樹	SNS が女子大学生の消費行動に及ぼす影響

論文指導：山田 耕



人気ドラマから探る日本社会の変遷 ―「相棒」を事例にして―
テレビとYouTube の広告表現の差異について

映画の中で表現された恋愛観について ―邦画と洋画の比較研究―

(全 95 名)



2021 年度事業実施報告

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

現代ビジネス学科

1. 「学生表彰」を 2021 年 5 月、10 月の 2 回実施した。
成績、資格取得、その他活動などさまざまな場で顕著な成果を上げ、他の学生の規範となる学生の業績に対してその努力を認めると同時に、更なる成果を期待し表彰した。
2. 「2021 インターンシップ報告集」を 2021 年 11 月に 450 部作成し、関係企業と 2、3 年生に配付、送付した。この報告集はインターンシップ体験をまとめたものであり、受入先企業の開拓等にも使用された。
3. 「就職活動報告集 2021」を 2021 年 12 月に 240 部作成し、2、3 年生に配付した。
この報告集は、4 年生の就職活動の体験をまとめ、後輩の就職活動の参考に資するためのものである。
4. 「卒業論文要旨集」を 2022 年 3 月に 450 部作成し、現代ビジネス学科全学生、学科教員、図書館に配付した。この要旨集は、4 年生の卒業論文の要旨をまとめたものである。
5. 「現代ビジネス学科 学会誌(Web 版)」(第 10 号)を 2022 年 3 月に公開した。
6. 2022 年 3 月 9 日、謝恩会にて 4 年生の表彰式を行った。
4 年生の中から、成績優秀者、その他活動等で学科教員から推薦があった学生を表彰した。

公共経営学科

1. 「学生表彰」を 2020 年 12 月に実施した。
成績、資格取得、その他活動などさまざまな場で顕著な成果を上げ、他の学生の規範となる学生の業績に対してその努力を認めると同時に、更なる成果を期待し表彰した。

執筆者紹介(50 音順)

木村勝則 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科准教授
澤田 光 安田女子大学現代ビジネス学部公共経営学科准教授
高田 裕 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科講師
竹下 智 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科教授
松本武洋 安田女子大学現代ビジネス学部公共経営学科教授
水谷昌義 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科教授
山田 耕 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科准教授

2021 年度 安田女子大学現代ビジネス学会誌 第 10 号

2022 年 3 月 31 日発行

発行者 安田女子大学現代ビジネス学会

731-0153 広島市安佐南区安東 6-13-1

代表人 辻 秀典

編集人 水谷昌義